

ここから始める、
「わたし」の未来。

DISCOVER 2025 YOURSELF

日本大学国際関係学部

国際総合政策学科／国際教養学科

日本大学短期大学部(三島校舎)

ビジネス教養学科



DISCOVER YOURSELF

ここから始める、
「わたし」の未来。

大学は、実社会に出る前に、
たくさん挑戦して、たくさん失敗して、
大きな気づきとかけがえのない体験を得られる場所です。

自分が考えること、選ぶこと、
挑戦することの一つひとつの積み重ねが、
これからの「わたし」を創ります。

ここから一緒に、「わたしの未来」を始めませんか。
私たちが全力で応援します。

2025 CAMPUS GUIDE

CONTENTS

国際関係学部

「わたし」の一步で、未来が変わる。世界が動く。／学部長挨拶	03
特集Vol.1 「わたし」の未来をどう作る？ GLOBAL×LOCAL	05
特集Vol.2 未来へどうつながっていくか？ CROSS×TALK	07

世界で活躍する未来をサポート

留学の特徴・豊富な留学先	09
選べる留学プログラム	11
交換留学生・バディプログラム／現地留学レポート	13
留学体験記	15
可能性を広げる言語教育	17

社会で使える学びをサポート

ゼミナールの流れ・ゼミナール一覧	19
ピックアップゼミナール 国際総合政策学科	21
ピックアップゼミナール 国際教養学科	23
■ 学科紹介 国際総合政策学科	25
■ 学科紹介 国際教養学科	33
大学院 国際関係研究科	41

将来を見据えたキャリア形成をサポート

資格取得	43
進路バックアップ体制	45
就職支援ガイダンス等年間行事／就職実績	47
卒業生インタビュー	49
OB／OG インタビュー	51

短期大学部

「わたし」の未来を創る場所。／学科長挨拶	53
ビジネス教養学科／学科の特徴	55
約70％が4年制大学へ編入学	57
キャリア支援と多彩な進路	58
ビジネスシーンの即戦力になる学び	59
就職に役立つ資格が取得できる	62

キャンパスライフ

キャンパスマップ／学生生活	63
CLUB & CIRCLE	65
みしまさんぽ	66

学費・奨学金、入試情報

学費／奨学金	67
国際関係学部 令和7年度 入学者選抜情報	69
日本大学国際関係学部教育理念等	82
短期大学部(三島校舎) 令和7年度 入学者選抜情報	83
日本大学短期大学部(三島校舎)教育理念等	89
日本大学教育憲章等	90

国際関係学部

「わたし」の一步で、未来が変わる。世界が動く。

紛争、環境問題、食糧問題、感染症の流行など、
世界はいまだ多くの課題を抱えています。
私たちは、半年先のことも想像できないほど
複雑化する情報化社会、多様化する国際社会の中に生き、
日々が目まぐるしく過ぎていきます。
このような社会の中で、
直面する様々な問題にどう向き合い、
乗り越えていったらよいのでしょうか？

Answer

その答えは、「わたし」の中にあります。
自分を深く知り、自分の価値を高める。
自ら考え、自分の特性を生かしながら挑戦していく。
様々な価値観に触れ、人々と共生する。

4年間の学び、思考、経験すべてが、答えのカギとなります。
さあ、ここから大きな一步を踏み出し、未来への扉を開きましょう。

本学部には、皆さんの「知りたい」「挑戦してみたい」という
意欲に応える多彩な学びの場があります。
そして、豊かな知識と経験を持った教員や職員が、
皆さん一人ひとりの成長を見守り、飽くなき好奇心・探求心に全力で応えます。

SUPPORT 01

世界で活躍する
未来をサポート

留学／言語教育

短期海外語学研修や海外留学など、目的に合わせて選べる多種多様な国際交流の機会を設けています。また、13言語から複数を選択、複数の言語を同時に学ぶ、全て英語で学ぶ英語特別クラスなど、多彩な言語教育を展開しています。国内外で言語を学ぶことで、様々な国や地域を知り、将来の可能性が広がります。

pp.09-18

SUPPORT 02

社会で使える
学びをサポート

学科の学び／ゼミナール

国際力を高める2つの学科で、興味のある分野を学際的に学びます。経験豊富な教員の下、学生主体の活動を軸に学び、プレゼンテーション能力や問題解決能力を伸ばします。社会で役立つ海外でのフィールドワークや企業との産学連携活動を行い、実践を通して様々な課題に向き合います。

pp.19-40

SUPPORT 03

将来を見据えた
キャリア形成をサポート

資格取得／就職支援

学校教育業界や旅行業界など将来希望する職業で活躍できるよう、資格取得・検定合格のためのカリキュラムを多数実施。さらに、日本大学のネットワークを生かした多彩な支援プログラムを設け、一人ひとりに合ったきめ細かいキャリア支援を行っています。

pp.43-52

ようこそ日本大学国際関係学部へ。

2024年度は新型コロナウイルス感染症も落ち着き、三島キャンパスも学生の皆さんの生き生きとした姿で溢れています。

国際関係学部はグローバル教育の先駆者として1979年に設立され、これまで多くの分野に多種多彩な人材を送り出してきました。2024年2月には日本大学が初めて海外に設立したオーストラリアのニューカッスルキャンパスへ全学部に先駆けて国際関係学部の学生を派遣し、新たな国際交流も開始しました。

日本大学の前身である日本法律学校を創設した学祖山田顕義伯爵が、若き日に学んだ松下村塾の吉田松陰先生の言葉に、次のようなものがあります。

『地を離れて人なく、人を離れて事なし、故に人事を論ぜんと欲せば、先ず地理を觀よ。』

「生まれ育った土地を離れて人はなく、人を離れてあらゆる物事や出来事はない。従って、人や物事を理解し語りたければ、まずは、その土地、風土を觀ることが肝要である。世界を知りたければ、積極的に世界を見聞することが不可欠である。」という意味です。

日本大学国際関係学部は、この吉田松陰先生の言葉を実現し、具現化するのに最適な学部です。私たちとともに、世界の様々な言語、歴史、政治、経済、思想、文化を觀て、体験して、激動する国際社会への第一歩を踏み出しましょう。

日本大学 国際関係学部 学部長

渡邊 武一郎

Greeting



特集

「わたし」の未来をどう作る？

GLOBAL

世界からの視点

英語・中国語の
2か国語の習得に
挑戦！

01 留学

語学のスキルアップ、海外の大学・生活・文化の体験、留学を通じた成長の可能性は無限です。

pp.09-16



practical ability

02 海外ゼミ

海外の文化・ビジネス・社会問題を直接見て、聞いて、体験して、専門性を高めます。

pp.19-24

03 バディプログラム
(学生サークル)

留学生をサポートするボランティア活動に参加しながら、異文化を肌で感じられます。

p.13

夢は大学での学びを
生かして
教員になること！

communication

04 日本語教員

「日本語を教える」スキルを習得し、国際社会での活躍の場を広げます。

p.44



DISCOVER YOURSELF

ここから始める、「わたし」の未来。

世界と地域の視点から国際体験の扉を開いてみよう。
あなたの「力」が生かされる多彩なフィールドをご紹介します。

Instagram



01 地域連携ゼミ

地域社会に眠る問題を学生目線で解決！観光や街づくりに関わることで、ビジネスマナーや実践力がアップします。

pp.19-24



02 学外研修

国際協力、異文化体験、日本独自の産業技術、芸術鑑賞…三島キャンパスを飛び出して、日本と国際社会の「今」を学びます。

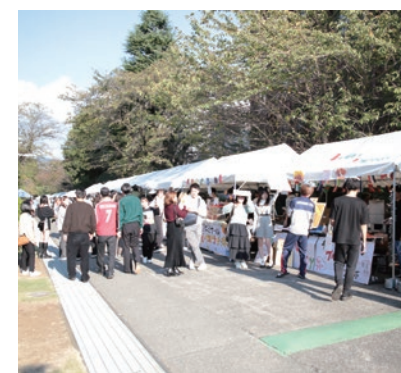


creativity

観光産業の振興に
貢献したい！

03 富桜祭(学部祭)

模擬店やステージイベントなど、学部祭をゼロからつくって盛り上げます。

ダンスサークルや
異文化交流イベント
を楽しむ！

take action

04 地域連携 Project M
ワールド・スマイル・プロジェクト
(学生サークル)

貧困や飢餓問題の解決の第一歩は、身近なところから！サークル活動を通して、グローバルな課題にも取り組みます。

p.65

CROSS × TALK

学生たちの座談会

わたしの視点から見たコクサイ

様々な夢を描いて、日本大学国際関係学部の門戸を叩いた4人の学生たち。コロナ禍を乗り越えて、多種多彩な学びのフィールドでそれぞれの道を切り拓いています。目標も価値観も異なる4人の視点から、未来への扉が開かれる瞬間を探ります。

国際総合政策学科 4年

奥隅 佳さん

東京都 | 日本大学豊山高等学校出身

国際総合政策学科 4年

鈴木 きららさん

静岡県 | 星陵高等学校出身

国際教養学科 4年

比嘉 沙弥香さん

沖縄県立那覇高等学校出身

国際教養学科 3年

小林 貴翔さん

石川県 | 北陸学院高等学校出身

学部や学科を選んだ理由は？

鈴木 小学生の頃から英語が好きで、語学をもっと学びたいと思ったからです。国際系の大学で自宅から通える場所にあることも大事なポイントでした。

奥隅 私は日本大学付属校からの進学です。他の学部を選ぶこともできましたが、通学に1時間半かけてでも本学部を選んだのは、留学提携校が日大の中でも多く、選択肢が広がると考えたからです。

比嘉 沖縄県出身で、幼い頃から英語や異文化が身近にありました。大学では英語だけでなく、国際文化や歴史などを幅広く学びたいと考えている中で、本学部と出会いました。

小林 英語教員を目指す上で留学も大事ですが、英語教育の歴史なども深く学びたいと考えて大学を検討していました。教職課程で留学が必須ではない本学部ならチャンスがあると思い、受験しました。

何に取り組み、何に熱中したか

小林 教職課程に関連してTOEIC®の勉強に本気で取り組んでいます。皆さんはどのようなことに力を入れていますか？

奥隅 私が力を入れているのは観光専門のゼミ活動です。企業や観光協会、自

治体などと連携することが多く、富士山静岡空港と協力して、発着点から展開するツアーを企画しています。強みは「学生目線」。今しかできない活動です。

鈴木 私は、英語特別クラスで学びつつ、資格中国語も履修して検定3級を取得することができました。今はTOEIC®の勉強に励んでいます。

比嘉 留学や海外ゼミに力を注いでいます。トロント大学への留学も刺激的でしたが、海外ゼミではフィリピンのスラム街で貧困の実情を知り、衝撃を受けました。この課題をどう解決できるか、今も考えながら講義を受けています。

活動を通じて得た自身の成長

奥隅 外部の大人たちと活動しているので、社会性やビジネスマナーが確実に身に付いたと感じています。

鈴木 国際関係学部で学ぶ英語は専

門的な上に、その専門分野も多種多彩です。小学生の頃から英語を学んでいますが、スキルが底上げされたと思います。

小林 同感です。私も英語力が確かに上がりました。教職課程の模擬授業も実践的で実習が楽しみです。

比嘉 私は、学ぶ環境を自ら作ることの大切さを学びました。留学では、厳しい環境に身を置くことで新たな課題も見えました。

勉強以外の学びのステージ

小林 1年次から富桜祭実行委員会に所属して、大きな達成感ややりがいを感じています。先輩や後輩たちと関わることで、コミュニティが広がる点も魅力です。

鈴木 富桜祭、お疲れさまでした。私は、アルバイト先の飲食店で英語のメニュー

表を作り、外国人の接客を通じて英語の上達を実感しています。

奥隅 インバウンド、意識しますよね。所属するゼミでも中国語のマップを作ったりしています。

様々な学びや体験を武器に、未来へ

比嘉 昨今、人材派遣に登録する外国人が増えていて、雇用などの課題を抱えているそうです。留学経験や語学力

を様々な場所で生かせることを知り、進路の選択肢が増えました。

鈴木 語学は、使っていないと語学力が低下するので、ずっと使い続けながら英語や中国語を生かした仕事に就きたいですね。

比嘉 2か国語の習得はすごいですね。本学部では13か国語を学べるんですよ。

奥隅 鈴木さん、さらなる言語の習得も実現可能かもしれないですね。私はゼミ活動で得た社会性や実行力、問題解決能力などを生かし、観光業界を盛り立てたいと考えています。そして、観光業に留まらず、幅広い分野で活躍したいです。

小林 私が高校の恩師を目指したように、「小林先生のような教員になりたい」と思ってもらえるような教員になるのが夢です。模擬授業で身に付けた授業構成、展開を生かしたいと思っています。





留学情報

留学の特徴

POINT /
4年間で卒業

通算2年を上限として、休学することなく学部許可を得て留学することができます。留学期間は修業年数に算入されるため、単位等の卒業要件を全て満たすことができれば、ほぼ全てのプログラムで最短4年での卒業が可能です。

POINT /
留学中の費用負担を軽減

留学期間中の授業料等の学費は、免除となります。学期ごとに6万円の留学在籍料のみとなり、留学中の費用負担を軽減できます。

POINT /
充実した奨学金制度

- 日本大学三島後援会奨学金(第2種)
- 日本大学国際関係学部柳川海外交流奨学金(第1種)
- 日本学生支援機構奨学金

25か国1地域80校と提携



提携校

アイスランド

- ビフロスト大学

スウェーデン

- ストックホルム大学

フィンランド

- LUT大学

アイルランド

- メイヌス大学

イギリス

- ケンブリッジ大学(2名)

オーストリア

- クレムス応用科学大学

スペイン

- サラマンカ大学(3名)
- バリャドリッド大学
- マドリッド・コンプルテンセ大学

ドイツ

- ベルリン自由大学
- ヨハネス・グーテンベルク大学(2名)

フランス

- アヴィニオン大学
- 西カトリック大学
- フランス経済商科大学

スイス

- 北西スイス応用科学・芸術大学

ロシア

- モスクワ国際関係大学
- ロシア科学アカデミー

中国

- 河南大学経済学院
- 山東大学
- 新疆医科大学
- 成都大熊猫繁育研究基地
- 中国管理科学学会
- 中国伝媒大学
- 鄭州大学
- 同済大学外国語学院(1名)
- 福建師範大学
- 福建富閩基金会及び福建省対外友好協会
- 北京大学(1名)
- 北京大学国際関係学院
- 香港教育大学
- 遼寧省人民政府
- 遼寧大学

韓国

- 蔚山大学国際教育部
- 韓国カトリック大学校
- 慶熙大学校(8名)
- 慶熙大学校国際学部
- 高麗大学校
- 崇實大学校
- 世宗大学校
- 東国大学校
- 白石大学校・白石文化大学校
- 延世大学校(3名)

カナダ

- トロント大学(26名)
- メディシンハットカレッジ

アメリカ

- アラバマ大学バーミングハム
- イリノイ州立大学社会学・人類学科
- ウェスタンミシガン大学
- ウェスト・アラバマ大学
- エリザベスタウン・カレッジ
- オレゴン大学
- カリフォルニア大学サンタバーバラ校
- ケント州立大学
- ジョージ・メイソン大学
- セント・ノバート・カレッジ
- ニューヨーク州立ストーニーブルック大学(1名)
- ハワイ大学マノア校
- フェリシアン大学
- ペンシルヴェニア州立大学
- マーセッド・コミュニティ・カレッジ
- モンタナ州立大学
- ワシントン州立大学

コロンビア

- ノルテ大学

ブラジル

- サンパウロ大学

()内数字は2023年度の実績です。

TOPICS

日本大学 ニューカッスルキャンパスが誕生！

ニューカッスル大学は、1965年に設立。5学部と多彩なコースを開講。オーストラリアでトップ10に入るリサーチ力を誇ります。最先端の教育環境で質の高いプログラムを提供。100か国以上から7,700人の留学生が学びます。



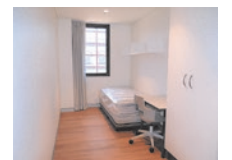
教育棟ラウンジ



中央棟



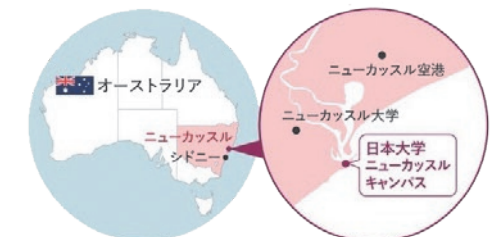
教室



宿泊室



短期海外語学研修の様子



学生・生徒及び教職員のグローバル拠点として活用

学部生・付属学校生の語学研修、ニューカッスル大学との学生・教員交流や共同研究の拠点が誕生。学生寮は最大100人宿泊可能で、短期研修や長期留学に利用します。キャンパスには少人数から200人規模まで、講義に対応する教室やゼミナール室を設置。中央の建物は旧裁判所を文化遺産保護指定建物として整備し、地域に開かれた施設として活用しています。

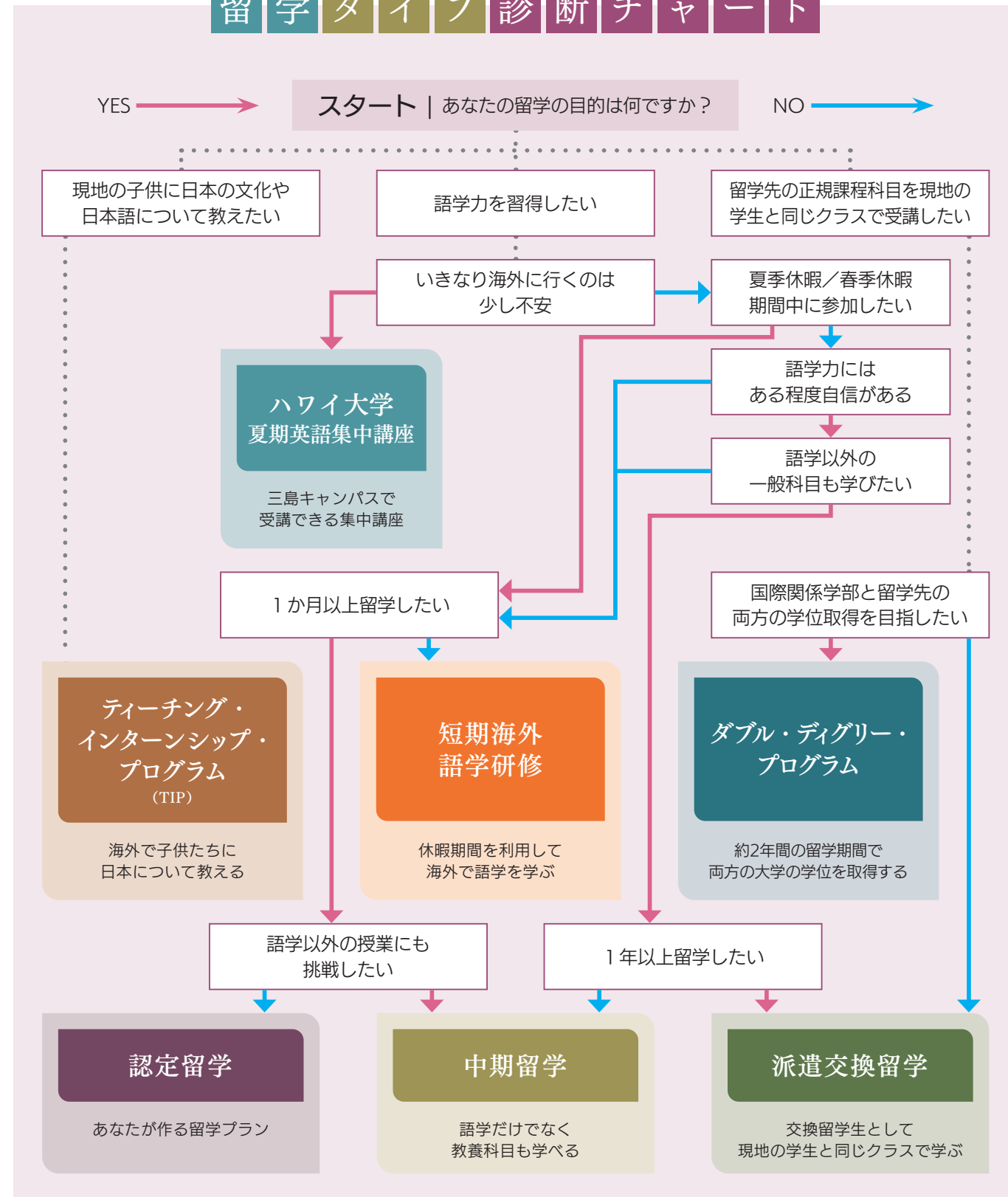
多国籍文化が根付く文教地区。周辺教育機関との連携も視野に

周辺には、ニューカッスル大学のキャンパスがあり、今後さらに交換留学や派遣留学といった交流を活性化させていきます。また、本学の施設をニューカッスル大学などの共同研究やシンポジウムの場として提供。将来的には、オーストラリアにおける教育・研究交流の拠点としての役割を担うことも視野に入れています。

最大2年間の長期留学から夏季休暇や春季休暇を利用して参加できる短期海外語学研修、日本語や日本文化を英語で教えるティーチング・インターンシップ・プログラム(TIP)や、一般教養科目も学べる中期留学等、目的・期間別に7つの留学・語学研修プログラムがあります。

＼自分に合ったプログラムが探せる／

留学タイプ診断チャート



留学プログラム

プログラム詳細



▶ 短期 (2週間～2か月間)

ハワイ大学 夏期英語集中講座

2週間

ハワイ大学の英語コースを三島キャンパスで受講

POINT /

- スピーキング重視の集中講座で英語力アップ
- 留学へのステップに最適
- 現地学生アシスタントとの交流



三島キャンパスで実施

短期海外語学研修

2週間～1か月間

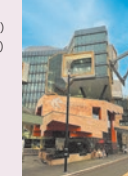
海外の大学で現地の生活文化と語学を学ぶ

派遣先

- 【アメリカ】ニューヨーク州立ストーニーブルック大学 (8月)
- 【中国】北京大学国際関係学院 (8月)
- 【カナダ】トロント大学 (8月)

POINT /

- 世界の文化を体感
- 異文化理解力の向上
- 長期休暇を利用して海外へ



費用の目安 約85万円 トロント大学(カナダ)

(派遣先により異なる)

ティーチング・インターンシップ・プログラム (TIP)

2か月間

海外の小・中・高等学校の生徒に日本語や日本文化を教える

派遣先

- 【アメリカ】サウス・カロライナ州【オーストラリア】タウンズビル市【ニュージーランド】ストラッドフォード市、ニュープリマス市【モンゴル】ウランバートル市 ※使用言語は日本語(一部モンゴル語)

POINT /

- 出発前の事前研修あり
- 日本語の先生として海外へ派遣



費用の目安 約30万円～約80万円

(派遣先により異なる)

▶ 中期 (6か月間～1年間)

中期留学

6か月間

語学に加え文化や歴史も学べる半年間のプログラム

留学先

- 【アメリカ】セント・ノーバート・カレッジ (8月～3月)
- 【中国】北京大学国際関係学院 (2月～6月)
- 【インド】ゴア大学 (9月～3月)

POINT /

- 語学と教養科目を受講できるオリジナルプログラム
- 現地で修得した単位は読替表に基づき卒業単位として認定
- 留学期間中の学費は6万円(留学生在籍料)



費用の目安 約315万円 セント・ノーバート・カレッジ(アメリカ)

(留学先により異なる)

認定留学

6か月間～1年間

留学先・滞在先・期間などが自分で選べる自由度の高いプログラム



POINT /

- 最大2年間の留学が可能
- 現地で修得した単位は一部を除き卒業単位として認定
- 留学期間中の学費は学期ごとに6万円(留学生在籍料)

▶ 長期 (1～2年間)

派遣交換留学

1年間

大学の代表として現地学生とともに提携大学正規課程科目を学ぶ

派遣先

- 【アメリカ】セント・ノーバート・カレッジ(後学期出発)、ニューヨーク州立ストーニーブルック大学(後学期出発)
- 【ドイツ】ヨハネス・グーテンベルク大学(後学期出発)
- 【中国】同済大学外国語学院(後学期出発) 【台湾】静宜大学(後学期出発)
- 【スペイン】サラマンカ大学(後学期出発)
- 【韓国】韓国カトリック大学校(前学期出発)、世宗大学校(前学期出発)
- 【SEPA加盟国】英語圏・ドイツ語圏(後学期出発)

POINT /

- 参加資格として高い語学力と学業成績が求められる
- 現地で修得した単位は一部を除き卒業単位として認定
- 派遣先授業料は全額免除
- 留学期間中の学費は学期ごとに6万円(留学生在籍料)



費用の目安 約110万円 世宗大学校(韓国)

(派遣先により異なる)

ダブル・ディグリー・プログラム

2年間(最短)

国際関係学部と海外提携大学の学士号取得を目指す

派遣先

- 【アメリカ】ニューヨーク州立ストーニーブルック大学(後学期出発) ※留学期間:最短2年間
- 【中国】同済大学外国語学院(前学期出発) ※留学期間:2年間

POINT /

- 海外の大学でも正規学生として在籍できる
- 留学期間中の学費は学期ごとに6万円(留学生在籍料)



交換留学生・バディプログラム

交換留学生・バディプログラム

◎ バディプログラム

「バディプログラム」とは留学生のサポートを行う、学生によるボランティア活動（学生サークル）です。

主に外国人留学生や海外提携校からの交換留学生などの修学面や生活面のサポートを行い、留学生との交流を通じて、お互いの文化・習慣の理解を深めながら自身の語学力を上げることができます。

▶ Interview

バディプログラム学生

交換留学生



〈左〉バディプログラム学生

後藤 真斗 さん

国際総合政策学科 3年
静岡県立浜松湖北高等学校出身

〈右〉交換留学生

LOPEZ CID, ANDREA さん

サラマンカ大学（スペイン）
留学期間 1年

— 交換留学を利用したきっかけは？

LOPEZ 国際関係学部は、私のやりたいことと一致していたので、奨学金制度を利用して様々なプランにチャレンジしたいと思ったからです。

— なぜ、バディプログラムで活動しようと思いましたか？

後藤 留学生と楽しそうに話している先輩に憧れて、留学生のサポートを通じて英会話や異文化交流を楽しみたいと思い、入部しました。

— どのようなことを行っていますか？

後藤 留学生が到着してから1週間は、入国の手続きに付き添ってサポートします。その後は週1日、母国料理を作り合ったり、観光地へ行ったり、スポーツを楽しんだりして異文化交流をしています。

LOPEZ あまり日本語が話せないのが、本当に助かりました。真斗（後藤さん）たちは優しく、スペインの友達のようにです。

— 参加して良かったことは？

LOPEZ 14歳の時に、サラマンカのカルチャーセンターで日本語や日本文学に興味を持ちましたが、本が少なくあまり学べませんでした。この学部で先生方から深く学ぶことができて良かったです。

後藤 異文化を肌で感じられたことです。スペインとシンガポールの留学生と北海道へ行った時、宿泊先で独特な生活様式にびっくり。まるで現地にいるような経験ができました。



— バディプログラムや交換留学の経験を、今後どのように生かしたいですか？

後藤 将来は幹部自衛官のPKO部隊として、途上国に貢献するという夢があります。バディで学んだ、相手の文化を尊重する気持ちがあれば、現地の人たちと分かり合い、課題解決につながると思います。

LOPEZ 日本語のスキルアップや日本文化・文学に関する知識を深めたいです。将来的には日本語を使った仕事をしてみたいし、日本で働くことも考えています。



横浜のクリスマスマーケットでの1コマ



富樫祭で三島市のキャラクターと

世界で活躍する未来をサポート
現地留学レポートDISCOVER YOURSELF
ここから始める、「わたし」の未来。

／ 正に今！

留学中の様子や現地での生活ぶりなど
現在留学中の学生の **リアルな声** をご紹介します！



／ 生のレポート！

全てが初体験！
大きな成長を実感しています。

国際総合政策学科 4年 / 山口 大輝 さん

長野県諏訪二葉高等学校出身
留 学 先 アメリカ合衆国／フォートルイス大学
留学期間 1年
留学制度 ISEP学部派遣交換留学



アクティビティを
楽しめる
クライミングジム



— 現地に行ってみて驚いたことは？

授業中に分からないことがあった時に、分かるまで先生に質問している現地学生の姿に驚きました。この経験を通して疑問に思うことがあったらその場で必ず質問する習慣ができました。

— 最近のマイブームは？

大学には卓球台、ビリヤード、クライミングジム、バスケットゴールなど様々な娯楽施設が併設されています。授業や課題の後、友達と集まってアクティビティをするのがブームで、良い息抜きになっています。



親友のルームメイト

留学前は現地での生活に不安を感じていましたが、先生方やルームメイト、他国の留学生たちのサポートのおかげで不安が解消され、失敗を恐れず行動できるようになりました。もともと国際協力やボランティアに興味を持っていましたが、台湾での現地の小学生との交流ボランティアを通して、より一層関心が強まりました。今後は、留学で身に付けたコミュニケーション能力と挑戦心を生かして国際的な課題に取り組みます。

買ったドリンクを入れる
手作りドリンクホルダー現地の子どもたちに
各国の文化や食を紹介

— 最近嬉しかったことは？

ルームメイトに中国語の上達が早いと褒められたことです。様々な国の人々とお互いの文化や言語を超えた交流ができ、困ったときにはいつでも助けてくれる、そんな友達に出会うことができました。

— 現地に行ってみて驚いたことは？

台湾にきた当初は、便器にトイレトーパーペーパーを流さず別のごみ箱に捨てなければならないことにビックリしました。また、想像していた以上に日本の製品や日本料理店が多いことにも驚きました。

— 最近のマイブームは？

「ドリンクスタンド」がブームです。台湾には自動販売機よりもドリンクスタンドが多く、値段もとても安いんです。また、私は鴨肉を使った「鴨肉飯」が大好きです。値段も300円ほどで満足感があります。



国際教養学科 4年 / 長友 愛凜 さん

宮城県 | 宮崎日本大学高等学校出身
留 学 先 台湾 / 静宜大学
留学期間 10か月
留学制度 派遣交換留学



CASE
01

短期海外語学研修



クラスメイトたちと



ナイアガラの滝



中国人、韓国人の友達



メキシコの留学生と

カナダの開放的な環境に育まれ
英会話が飛躍的に上達！

観光業への就職を志望していたので、英会話力はもちろん、海外の観光地の魅力を学びたいと思い留学を決めました。日本では英会話に消極的でしたが、カナダでは毎日学校へ行きたくなるほど、話すことが楽しくなりました。

短期海外語学研修 基本情報

▶ 期間	2週間～1か月間
▶ 履修内容	語学
▶ 研修先学校数	8校
▶ 人数/校	各自選定の留学先による
▶ 言語	
▶ 語学力	問わない

1 年次

研修前 大学2年次4月

研修先が決定する

後学期の講義に影響の少ない短期海外語学研修を選びました。研修先を決めかねていましたが、先生方が私の目標や滞在期間などを考慮してカナダを勧めてくれました。

2 年次

▶ 説明会・ガイダンス

1年次3月の説明会、ガイダンスに参加。出発前には英会話教室に通い、動画共有サイトでネイティブの英語を研究しました。

3 年次

研修期間 | 大学2年次7月

トロント大学で4週間を過ごす

午前は大学、午後はアクティビティという生活でした。大学は1クラス16人、主にペアワークで学習します。中国や韓国、ブラジルなど各国の仲間と英語で交流しながら、映画の台本も作りました。午後のアクティビティでは、仲間とナイアガラの滝へ行き、一人だけずぶぬれに…。良い思い出です。

日常会話が聞き取れるように

留学先では、できる限り日本語を話さないように意識し、外国人と外出することで英語に触れる機会を増やすようにしました。そのため、日常英会話が聞き取れるようになり、自分の意見も伝えられるようになりました。

4 年次

CASE
02

認定留学



多国籍なクラスメイトたち



チリ出身の親友と



フェニックスパークでのピクニック



イングリッシュコース卒業日

なりたい自分になるために
強い意志で一步を踏み出した

「海外で一人で生活をする」。その夢を実現するために、絶対に在学中に留学すると心に決めていました。休学することなく4年間で卒業できる認定留学は、3年次での留学を考えていた私にとって最適なプログラムでした。

認定留学 基本情報

▶ 期間	6か月間～1年間
▶ 履修内容	語学または正規課程科目
▶ 留学先	各自選定
▶ 人数/校	
▶ 言語	各自選定の留学先による
▶ 語学力	

1 年次

留学前 大学2年次11月

留学先が決定する

留学サポート団体のSAF担当者からアイルランドを勧めていただきました。あこがれていたイギリスに似た街並みや治安の良いことが決め手となりました。

2 年次

▶ 説明会・ガイダンス

航空券やホームステイ先へのメール、留学先の書類作成など、できる限り自分で準備したおかげで、現地での不安が解消されました。

3 年次

留学期間 | 大学2年次3月～3年次8月

アイルランド国立大学ダブリン校で4か月半を過ごす

平日は英会話を中心に学び、放課後はピクニックやアクティビティ、週末はアイルランドの観光地やヨーロッパ旅行と、充実した生活を送りました。夏になると、ヨーロッパの大学から新しい仲間が入学し、1週間ごとに様々な国籍の友が増え、かけがえのない経験ができました。

自然にジョークが言えるように

当初は日本人が多いクラスでしたが、日本人ゼロのクラスに変更し、クラスメイトやホストマザーとの会話に注力しました。2か月ほど経った頃、会話は飛躍的に上達し、自然にジョークまで言えるようになりました。

4 年次



アイリッシュミュージアム観光



クラスメイトとアクティビティ



『日大国際で **言語をやらないなんてもったいない!**』

POINT 01

13言語から選べる

POINT 02

上級者向けの
英語特別プログラム

POINT 03

複数の言語を同時に学べる
複言語、英語で学べるスペイン語

POINT 04

観光のための外国語
日本及び世界の文化・宗教等を
主要言語で学ぶ

POINT 05

資格取得のための外国語
各種資格取得に特化したカリキュラム

講義の動画

複言語の講義風景

中国語の講義風景

英会話の様子

◎ 13言語から複数の言語を履修できる

初めに! 6つの主要言語のなかから1つ以上を選択

英語 	ドイツ語 	フランス語 
中国語 	スペイン語 	韓国語 



もっと語学を習得したいという場合 他の言語も学べる

ロシア語 	アラビア語 	スワヒリ語 	モンゴル語 
インドネシア語 	ベンガル語 	マレー語 	



合計13言語が学べる

英語

+

多言語

言語は国際関係を
知るためのツール

◎ 英語特別クラス

目 標

- ▶ 英語力を伸ばして留学を目指す
- ▶ 留学を通し将来の夢を見つける
- ▶ 日本を外から見ることで自分の世界を広げる
- ▶ 新しい自分になるための推進力にする

特 徴

- ▶ 通常日本語で行われる講義を「英語で」受講することが可能
- ▶ 講義だけでなく、教員と学生の日常会話も英語が基本
- ▶ 1～2年次各30名程度の特別クラス
- ▶ 交換留学生と同じクラス
- ▶ TOEFL ITP®に特化したクラスも受講(週1コマ)

講義紹介

- ▶ 特殊講義 I
英語でのプレゼンテーション
テクニックや方法論を学びま
す。

- ▶ 学際研究 I
英語でエッセイを書くことで、英
語での説明能力や文章表現力を学
びます。

- ▶ Japan Studies I～Ⅷ
宗教思想、日本文学、文化史、日
本社会、政治経済について、英語
で日本を学びます。

■ 英特生の語学スコアについて

TOEFL ITP®テストを年間2回大学内で受験します。
1年次の6月時点で英語圏の大学・大学院の入学や海外留
学に必要な最低スコアである500点を超えていた学生は
2名でしたが、1年次終了時には7名に増えました(最高
点は560点)。

英語特別クラスから英語圏の大学への留学者がいるこ
とはもちろんですが、2年次に英検1級に合格する学生や、
英語以外の語学学習にも力を入れ、静宜大学(台湾)へ留
学する学生も輩出しています!

Student's Voice

「全てが英語」の環境に身を置くことで、英語で考
える習慣が身に付きました。ディスカッションやプレゼ
ンテーション能力の向上も実感でき、今年度予定して
いるカナダ留学への自信につながりました。将来は英
語を通じて社会に貢献できる仕事に就きたいと思っ
ています。

自信や積極性を育み
留学への姿勢を確立

中川 結遥 さん

国際教養学科 2年
北海道 | 藤女子高等学校出身

ゼミナールの流れ・ゼミナール一覧

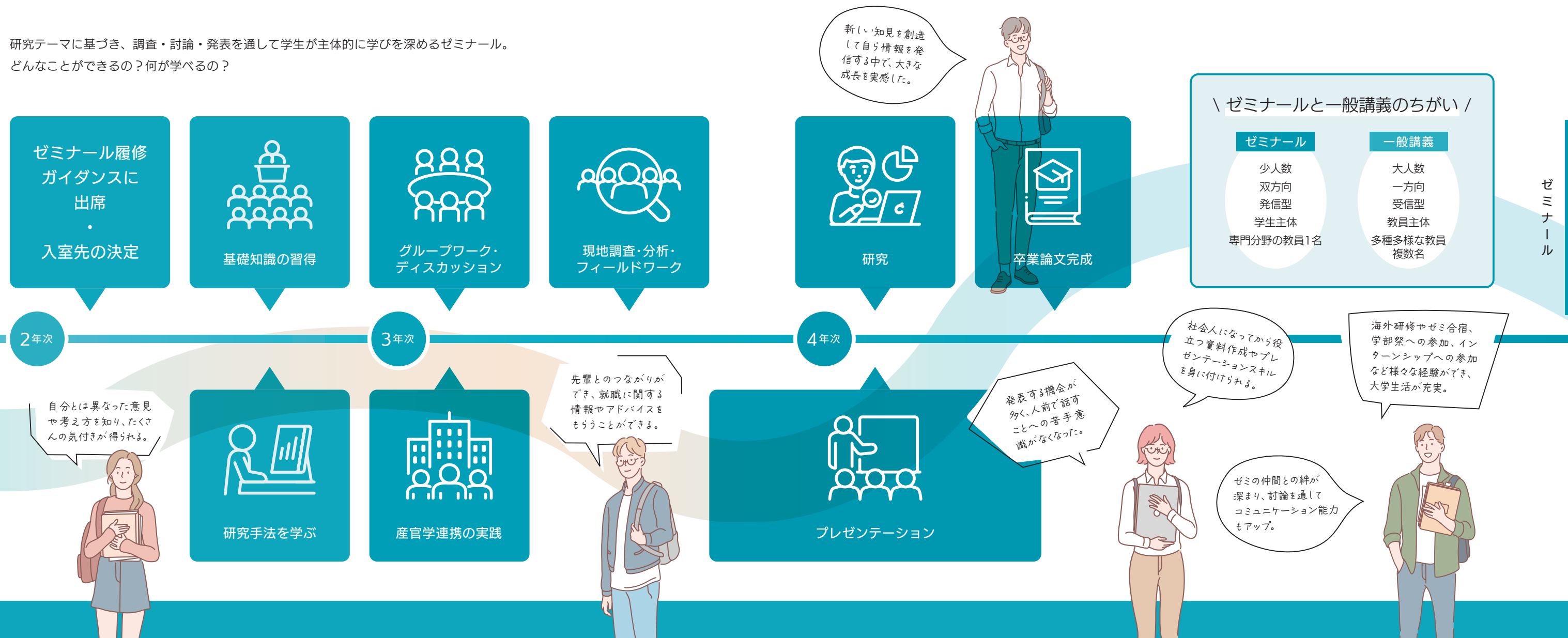
※2023年4月現在

研究テーマに基づき、調査・討論・発表を通して学生が主体的に学びを深めるゼミナール。
どんなことができるの？何が学べるの？

社会で使える学びをサポート

DISCOVER YOURSELF

ここから始める、「わたし」の未来。



国際総合政策学科 ゼミナール一覧

浅川 道夫 教授	明治日本の戦争 近代国家確立の過程
上田 光明 教授	犯罪・非行の社会学
小副川 琢 准教授	現代中東情勢
小田 正規 准教授	国際貿易を通じて日本と世界の経済関係を明らかにする
小野 健太郎 教授	民法、国際関係私法、国際取引法を学ぶ
寛 正治 教授	ライフプランの作成(年金だけに頼らないキャッシュ・フローを実現するためには)
金崎 賢希 准教授	マーケティングの基礎と応用(グローバルマーケティング)を学ぶ
川口 智彦 准教授	朝鮮半島情勢について議論する
佐野 秀太郎 教授	米国の安全保障政策
矢野 学 教授	観光ビジネスのマネジメントとホスピタリティに関する研究(地域・産業界との協働)

鈴木 和信 教授	開発と環境、途上国支援、国際協力
武田 英俊 教授	金融リテラシー(社会人として自立するための実践的な金融知識)
蓼沼 智行 教授	流通・マーケティングの国際的変容について多面的に考察する
建宮 努 教授	ビジネスパーソンとしての競争力向上に向けたライフプランニングとビジネス研究の方法論
鄭 勛燮 教授	韓国研究、国際政治の中の日韓(関係)
陳 文孝 教授	中国経済・ビジネス研究
永井 雄一郎 准教授	宇宙政策と国際政治
眞嶋 麻子 准教授	グローバル・イシューと国際協力ー 国際機構・市民社会・開発教育ー
矢嶋 敏朗 准教授	産官学連携した三島の観光活性化
吉田 典弘 教授	国際関係と国際ビジネスのためのデータサイエンス入門

国際教養学科 ゼミナール一覧

有木 永子 教授	臨床心理学ー 人との関係性における学びー
伊坂 裕子 教授	日常生活にみられる心理学
小川 直人 教授	異文化コミュニケーションと多文化共生
笹生 美貴子 准教授	東アジアの文学や文化について考える
角田 哲康 教授	ヨーロッパ・キリスト教文化／スペインの文化と思想／思想研究の基礎
高塚 浩由樹 准教授	フランス地域文化研究
永塚 史孝 教授	教育の思想・文化／人の生き方と生活と学び
生内 裕子 教授	言語・文化・教育から見るコミュニケーション研究
芳賀 理彦 教授	文学作品の翻訳・アダプテーション研究

橋本 由紀子 教授	フランス文化研究
富士原 雅弘 教授	教育に関する諸問題を客観的・批判的に考察する
細井 健 教授	英語教育学とその関連領域を学際的に学ぶ
松本 佐保 教授	イギリスとアジア・中東など非欧米世界との関わりを通じて比較文化を考える
松本 美千代 教授	演劇・文学を通じてアメリカを考える
宮城 博文 准教授	観光地や観光関連業における経営
渡邊 武一郎 教授	文化人類学の視点を通して世界の様々な文化について考察する

※どちらの学科のゼミナールでも選べます。

2年次後学期から始まるゼミナール。ゼミでは自分が探求したい分野の学問に取り組めます。※2023年4月現在：36ゼミ

＜国際総合政策学科＞

ゼミナール

教授
鈴木 和信



元JICA職員から
国際協力につながる「実学」を学ぶ

ゼミナールの特徴

身近な現実社会を入口に、地域や地球規模の課題を自分事として認識し、様々な出会いや体験、実習活動を通じて「実学」を学びます。

主な活動内容

- ▶ JICA職員や外部の専門家による勉強会、ビジネスワークショップを通じて国際協力について学ぶ
- ▶ 企業・国連機関を訪問し、ESG（環境保全・社会貢献活動）を学び意見交換を行う
- ▶ 富士山麓での環境保全体験、源兵衛川視察などのフィールドワークの実施
- ▶ ゼミ生主体のイベント「インドネシアをもっと身近に！知って、交流して考えよう！」の企画・実行
- ▶ 海外実習（インドネシア）

身に付く力

ゼミナールでは、持続可能な社会を構築するために身近な問題を知り、自分事として自ら課題解決に動く。その過程でコミュニケーション能力やチームビルディング力、交渉力、感性あふれる人間力、変化に柔軟に対応できる社会適応力が身に付き、企業や国際社会が求めるグローバル人材に近づくことが期待できます。

- ▶ **マイブーム**
味噌汁を作ること
- ▶ **好きな休日の過ごし方**
子供と遊ぶ

ゼミナールの特徴

産官学連携しながら三島市近隣の観光課題を解決します。プログラムを通じて社会で求められる実践的な力を身に付け、卒業後に社会に出た際に周囲の人々と協力しながら自分の判断で仕事を進めることができる社会人になることを目指します。

主な活動内容

- ▶ 「調べる」「ディスカッション」「レジュメ作成」「発表」など研究手法の基礎を学ぶ
- ▶ 富士山三島東急ホテルと連携した、宿泊プラン作成や地酒試飲会の企画・実施
- ▶ 伊豆箱根バスや日本大学理工学部と連携した、伊豆長岡温泉観光周遊バスへの多言語電子サイネージ設置の実施
- ▶ 三島市観光協会と連携協定を締結し、大手旅行会社への三島ツアー企画やスマホ音声による三島市内観光案内を提案

身に付く力

産官学連携事業により「社会」と接点を持つことができます。研究を通じてゼミメンバーと共に社会の「厳しさ」やプロジェクト進行～完成の「楽しさ」を多く経験することで、社会に軟着陸することができます。就活時にも大きな自信となり、鉄道／ホテル／空港／旅行などツーリズム系人気企業へ先輩を輩出。また、観光は地域経済と密接な関係もあり、公務員、金融、製造業まで幅広い有力企業（組織）で卒業生が活躍中です。

ゼミナール

准教授
矢嶋 敏朗



ゼミナール

実社会に触れ実社会を学ぶ
自己判断ができる社会人を育成

- ▶ **マイブーム**
乗物（バス/鉄道/飛行機）
- ▶ **好きな休日の過ごし方**
子供の成長を見守る



社会と関わり課題と向き合う実践型のゼミナール

国際協力や地域開発をテーマに取り組んでいます。元JICA職員の鈴木先生のもと、企業やNPO法人を訪問して意見交換や提案をするなど実際に働いている方々とつながる機会が数多くあります。活動を通じて課題に対して自ら考え興味のあることに飛び込む積極的な姿勢が身に付き、地域おこし協力隊インターンやボランティアにも挑戦しました。学生が主体となって興味を追究し当事者意識を持つことができるところが魅力です。

ゼミ生に
聞きました！

石原 悠花 さん

国際総合政策学科 4年
静岡県立焼津中央高等学校出身



フィールドワークから現場ならではの学びを発見できる

私は大手旅行会社と連携した三島ツアー企画プロジェクトに参加しています。少人数制のためゼミ生同士のつながりが強く、良い雰囲気の中、楽しく活動しています。個々の意見を発表する場が多くあり、自己表現力が向上するとともに、人の意見を聞くことで新しい発見ができる点が魅力です。産官学連携活動では、礼儀やマナーを始め、今後社会に出る上で役立つスキルを得ることができます。将来はこの活動での学びを生かし、地元で貢献できる職に就きたいと考えています。

ゼミ生に
聞きました！

松本 七海 さん

国際教養学科 3年
静岡県立磐田南高等学校出身



＜国際教養学科＞

ゼミナール

教授
松本 美千代多角的なアプローチで読み解く
アメリカ社会や文化、歴史の体験を

ゼミナールの特徴

アメリカの演劇やミュージカル、文学などの作品を通して、アメリカ社会と文化の背景を読み解きます。各自がテーマを設定し、情報収集、分析を行い、根拠に基づいて論理的に発表することで、自己分析や批判的思考の能力を高めるとともに、自らの社会に対する考えを深めます。

主な活動内容

- ▶ アメリカの社会や文化を反映した演劇、ミュージカルの脚本、英米文学作品、映画、アートを英語で鑑賞
- ▶ 作品のテーマや文化的背景の解説と探求、ディスカッション、発表
- ▶ 文学の魅力や意義を理解し、異文化理解や英語力の向上を図る
- ▶ テーマに関するキーワードは、「人種差別」、「LGBTQ」、「性の権利」、「ジェンダー」、「移民問題」

身に付く力

アメリカの文化や歴史を学ぶことで、アメリカ社会の発展や多様性、アメリカ人のアイデンティティや価値観などを理解することができます。また、研究や発表の場から自分の文化や思想に対して客観的に見ることができ、新しい視点や問題解決能力が身に付きます。プレゼンテーションの実践を通して、コミュニケーションにおける表現力の向上、就職活動や社会で役に立つ社会人基礎力を育みます。

- ▶ **マイブーム**
授業準備・ドラマ鑑賞・旅行・グルメ・料理
- ▶ **好きな休日の過ごし方**
美味しいものを食べながら仲間と過ごす

ゼミナールの特徴

コミュニケーション活動について文化・社会・言語・教育を通じて研究し実践するゼミナールです。研究テーマの例として、日本映画の英語字幕、絵文字、和製英語、音楽とコミュニケーション、第一印象、非言語コミュニケーションなどがあります。

主な活動内容

- ▶ コミュニケーション活動について文化・社会・言語・教育を通じて研究し実践
- ▶ ゼミナールⅠ
基礎知識を学ぶ、発表とディスカッションを実施
- ▶ ゼミナールⅡ・Ⅲ
教室外でアンケートやインタビューを実施
類似研究における過去のデータとの比較・分析
ゲームやグループアクティビティを通しての様々なコミュニケーション活動体験
- ▶ セタ、ハロウィン、クリスマス時のイベント開催
や国内外でのアクティビティ、研修を多数実施

身に付く力

発表、ディスカッション、グループでの意見交換、発表というサイクルを繰り返すことで、コミュニケーションの基本的スキルが身に付きます。最初は発言が苦手だった学生も、コミュニケーション活動を実践することで、自分の意見を堂々と表明できるようになります。文化、政治、宗教、言語について学びを深め、グローバル社会で必須のコミュニケーション能力を身に付けましょう。

ゼミナール

教授
生内 裕子グローバル社会に向けた
英語実践力×コミュニケーションスキルを育成

- ▶ **マイブーム**
ヴァイオリン・ジム・三島由紀夫
- ▶ **好きな休日の過ごし方**
お気に入りのカフェで読書



発信能力の強化が自身の夢へ近づく道となる

私は、差別や戦争などの国際的な問題において、解決に向け現在行われているアプローチが果たして根本的な解決につながっているのかという疑問を持っていました。そこで、自ら正しい知識を得たいと思い、松本ゼミを選択しました。テーマにしっかり向き合い自分の意見を発表すること、それに対するフィードバックをいただき、解釈を深めていくことを繰り返し行うことで、自己判断力と発言力が身に付きました。将来は、国際問題について関心を持ってもらうために情報発信の活動を行いたいと思っています。

ゼミ生に
聞きました！

立川 夢花 さん

国際教養学科 4年
静岡県立韭山高等学校出身



コミュニケーションを楽しみながら自身のスキルアップを実感

私がこのゼミを選んだ理由は、現代社会のSNSが老若男女を問わず広く使われている一方で、我々の世代は幼少期からスマートフォンとSNSに親しんできたため、他の世代と比べてコミュニケーション能力に違いがあると考えたからです。グループディスカッションやコミュニケーション活動では和気あいあいとした雰囲気の中、日本語以外の多言語の研究もできることが魅力です。沢山の人と関わりながら、人前で意見を伝える力や意見をまとめる能力をさらに向上させ、自分の強みとして生かしていきたいです。

ゼミ生に
聞きました！

吉田 英洲 さん

国際教養学科 3年
長崎県 | 長崎日本大学高等学校出身



国際総合政策学科

現代を取り巻く問題の解決を目指し
世界の人と協働し行動できる人材を育成

Department of International Studies

国際社会が抱える複雑な問題について広く深く学び、
多様な価値のあふれる世界を生き抜く力を身に付けます。

学科の特徴



1 多彩な分野の教員

政治、法律、経済、経営、観光、情報、国際協力など、国際関係を理解するためには複合的な学びが不可欠。様々な専門分野の教員との学びによって、知的好奇心が高まります。



2 実践型の講義

外交やビジネスの現場で活躍してきた教員から学べるリアルな知識。ディスカッションやグループワークを取り入れた問題解決指向型の講義も多彩に展開します。



3 多様な価値にふれる

国際社会の抱える複雑な問題に分かりやすい答えはありません。多様な考え方や価値にふれることで、「私らしい」思考と行動が生まれます。

身に付く力

グローバルな
視点

×

外国語
能力

×

問題
解決能力

×

判断力

Message | 教員からのメッセージ

複雑化する現代社会に必要な 実践力と多様性を兼ね備えた学科

本学科の特色は、国際関係・安全保障、ビジネス・観光、経済・財政、環境問題、国際協力など、今日国際社会が直面している喫緊の課題を相互に関連させながら包括的に学ぶことにあります。このため、専門教員は、研究領域、学術の実績、実務・留学経験など、多種多様なバックグラウンドを持ち合わせています。講義では、複雑かつ流動的な諸問題を体系的に正しく理解できる「現状把握能力」と「論理的思考力」、明確な解答がない状況下でも自ら考えて具体的な解決策を導き出す「批判的思考力」と「問題解決能力」、そして様々な考え方を受容できる「柔軟性」を高めることを目的としています。これらの能力はいずれも、ポストコロナ時代において特に求められている「実践力」と「多様性」を発揮していく上で必要不可欠な能力です。

教授 佐野 秀太郎



目指せる進路

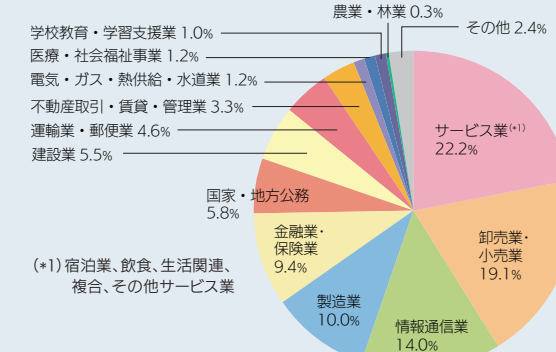
- ・商社などの貿易関連会社 ・NGO・NPO ・国際機関
- ・銀行・証券会社 ・IT情報サービス ・国家公務員 ・地方公務員
- ・海外展開しているメーカー ・観光関連 など

進路状況(372名)

就職 329 名(89%)

進学 7 名(2%) 就活準備中 9 名(2%) その他 27 名(7%)

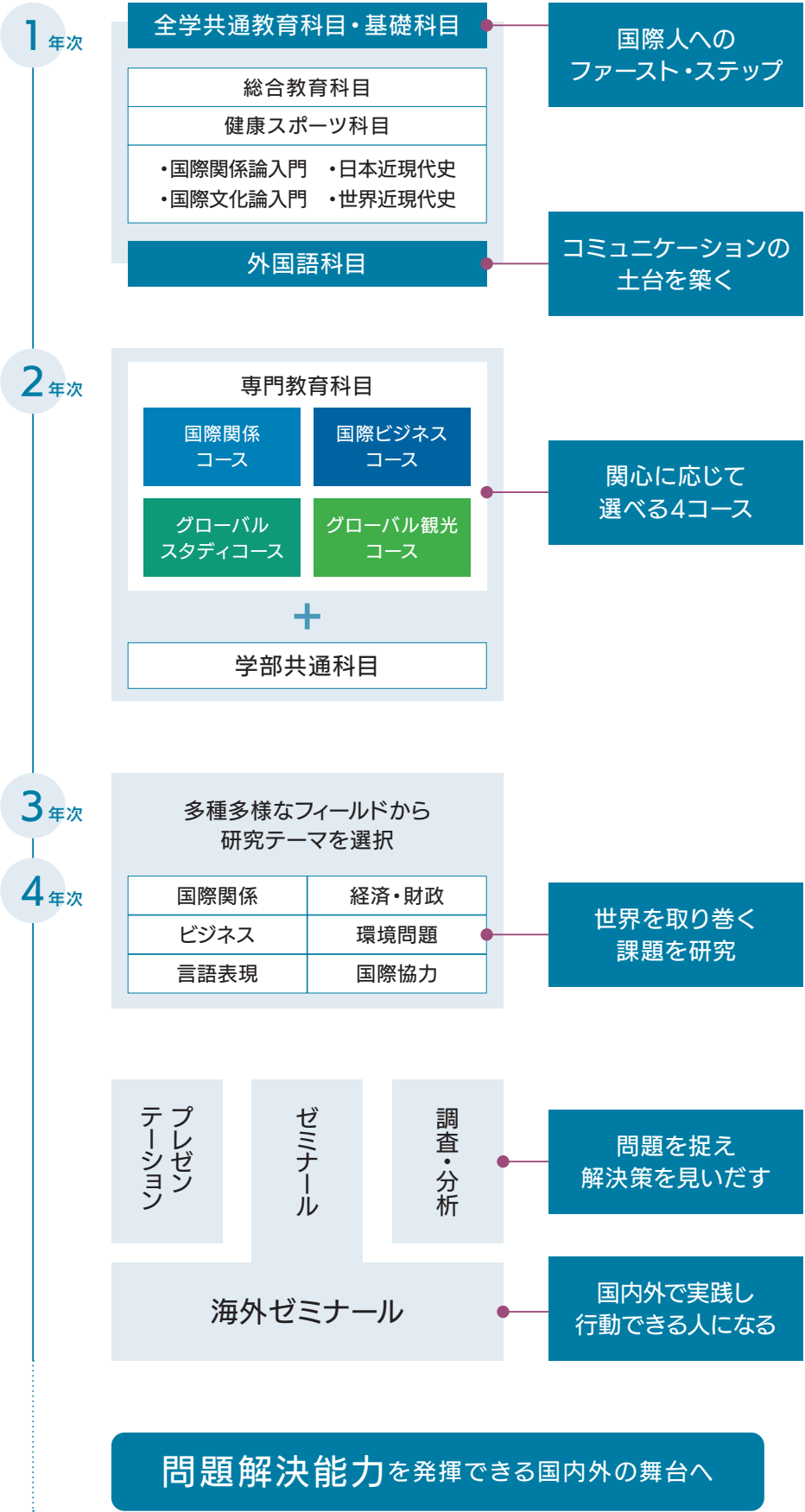
就職先の業種



卒業後の進路

主な就職先はp.48を参照

4年間の学びのSTEP



国際総合政策学科
教育研究上の目的

国際交流や国際社会のさまざまな分野で、困難な問題に対しても、高度な意志決定ができる人材を養成する。国際人として欠かすことのできない英語をはじめとした外国語能力を向上させるために基礎教育を徹底して行う。総合的な教養力を養うとともに、国際関係、国際ビジネス、グローバルスタディ、グローバル観光の4つの履修コースを柱として、国際実務に必要な専門知識とスキルを養成する。

国際総合政策学科
教育目標

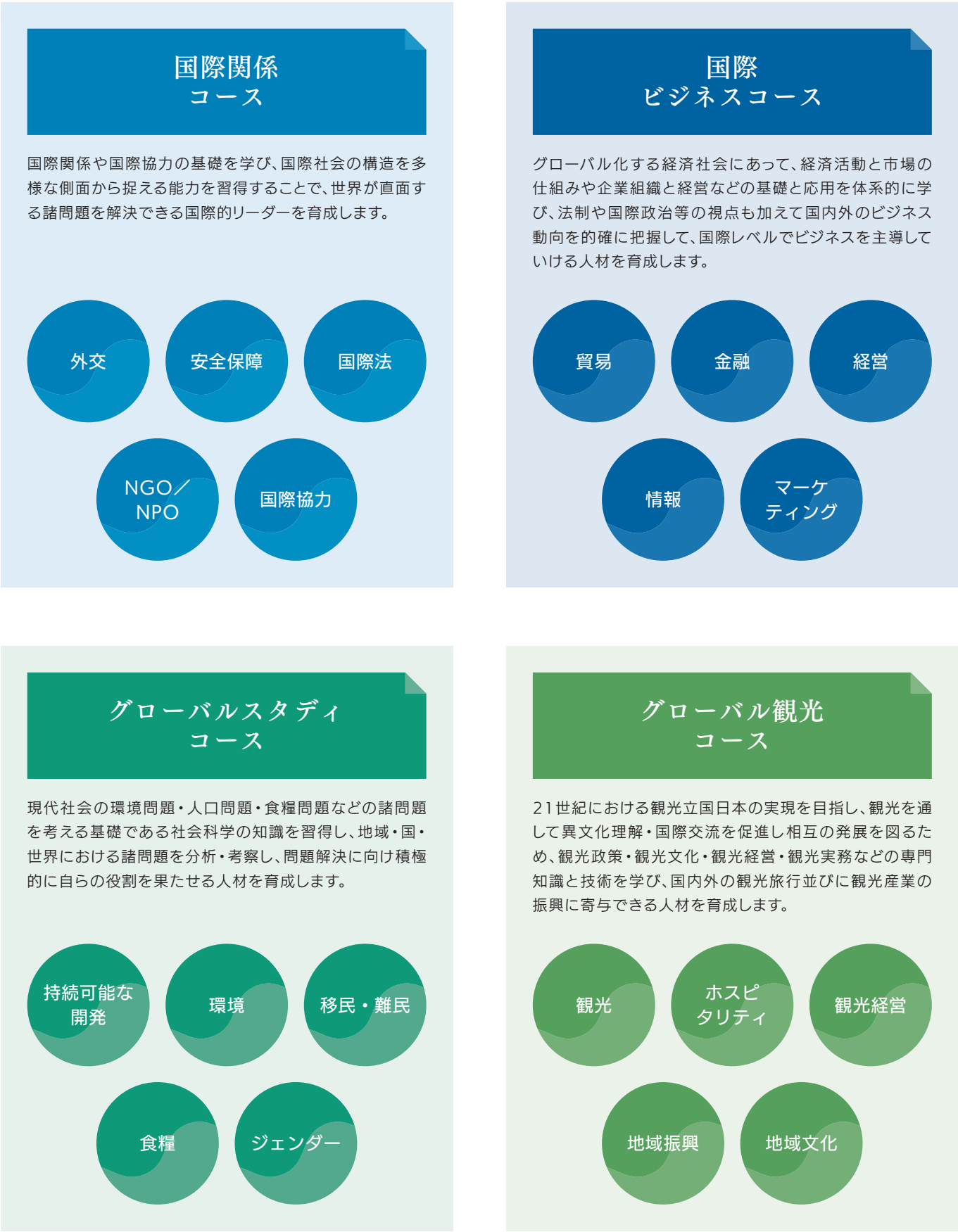
日々起きている経済、環境、紛争などの問題は、今や特定の国や地域のものではなくその解決にはグローバルな視点が必要とされ、こうした問題に直面した時に、素早くその本質を見抜き、解決するために政策を実行できる人材育成が目標である。

アドミッション・ポリシー
(入学者受入れの方針)

私たちの周りで日々起きている経済、環境、紛争などの問題は、今や特定の国や地域のものではなく、その解決にはグローバルな視点が必要とされています。本学科では、こうした問題に直面した時に、素早くその本質を見抜き、解決するための政策を決定し実行することのできる人材を養成します。そのために、国際的な視野を持って、社会で活躍することを目指している人材を求めます。

コース紹介

2年次から1つのコースを選択。
一人ひとりの興味関心に沿って、専門的に学びます。



国際関係の基礎から、現代の国際問題に関わる専門領域まで、段階的に幅広く学び知識を深められます。2年次からは、さらに専門的な講義を受講することで、より理解が深まります。

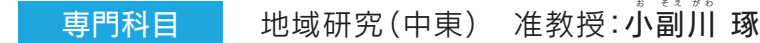
の科目は教職課程の「教科に関する専門事項」の科目です。

教職課程の関連科目は p.43 を参照してください。

必修科目 國際關係論I(理論) 教授:鄭^{チョン}勛^{フン}燮^{ソプ}

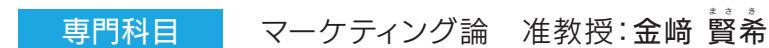


国際関係論は、20世紀の二度の世界大戦を契機に生成し、発展してきた学問です。戦争の防止と平和の達成を探究する学問として生まれたので、この問題は今日においても、国際関係論の研究が答えるべき究極の課題であるといえます。本講義では、戦争と平和に関連する主要な国際関係の基礎理論（リアリズム、リベラリズム、コンストラクティヴィズム、及びその派生理論）を学ぶことを目的としています。受講者は、国際関係の基礎理論を通して知識を体系的に習得するとともに、それらの理論の長所と短所を比較・評価する力を養います。



日本にも様々な影響を与える中東情勢について学ぶ

中東地域に含まれる国家の名前やその特色について学んだ上で、同地域で世界的に注目を集めている出来事について学習していきます。最近では、今世紀最大の人道危機と言われているシリア内戦を主に取り上げていますが、今後はガザ情勢も扱う予定です。シリア内戦がなぜ発生したのかを多方面から考察することにより、物事を多面的に捉える力が身に付きます。また、内戦という事象は今後も世界各地で発生し続ける可能性が高いことに加え、国内外に様々な影響を与えることから、シリア内戦に関して学んでおくことは社会生活を送る上で役立ちます。



実践で役立つ「使える」学びを身に付ける

マーケティングの目的は、「商品が売れる仕組み」をつくることにあります。ただし、押し売りをせず、自然に売れなければいけません。そのために、講義では人々が抱える困りごとを探り出し、それを解決する形で、商品を生み出し・伝え・届けるためにはどうしたらよいかを検討します。また講義では、ケースメソッド方式を採用し、例えば、地方自治体による訪日外国人観光客の誘致など実際に起こった出来事に登場する人物になったつもりで考え、クラスで議論しています。国際経営論とあわせて受講することで、グローバル市場の開拓に役立ちます。

Interview | 学生インタビュー

2021年に起きたミャンマーの軍事クーデターがきっかけで、国際政治や国際協力、貧困、人権侵害、難民といった様々な問題に興味を持ちました。本学科は、国際関係に関して幅広く学ぶだけでなく、国際関係を様々な視点から考察できることも魅力です。講義は、先生方が専門的な知識と豊富な経験を交えて分かりやすく教えてくれるので、知的好奇心が高まります。また、授業を通してプレゼンテーションやグループディスカッションを数多く重ねることで、多様な考え方があることを学び視野が広がりました。

教員紹介



研究テーマ
近代日本の軍事・政治
教授
浅川 道夫



研究テーマ
犯罪原因論、
犯罪・非行の
国際比較研究
教授
上田 光明



研究テーマ
民法、国際私法、
国際取引法、
国際家族法
教授
小野 健太郎



研究テーマ
国際関係論、
地域研究(中東)
准教授
小副川 琢



研究テーマ
国際経済学、
国際貿易論、
開発経済論
准教授
小田 正規



研究テーマ
国際経営、
新興国市場における
戦略と組織
准教授
金崎 賢希



研究テーマ
ライフプランの策定
教授
寛 正治



研究テーマ
国際安全保障、
日米同盟、
民間軍事警備会社
教授
佐野 秀太郎



研究テーマ
国際観光のマネジメント
とホスピタリティ/
観光人材育成
教授
穴戸 学



研究テーマ
東北アジアの
国際関係と北朝鮮
准教授
川口 智彦



研究テーマ
TESOL、法律英語
准教授
熊木 秀行



研究テーマ
19世紀イギリス文学、
英語教育
准教授
杉本 宏昭



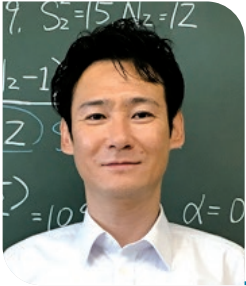
研究テーマ
持続可能な社会の構築、
地球環境協力、
国際協力
教授
鈴木 和信



研究テーマ
金融論、国際金融、
国際収支、証券市場
教授
武田 英俊



研究テーマ
流通経済学、
食品流通論、
マーケティング論
教授
蓼沼 智行



研究テーマ
社会学、
アジア系アメリカ人研究
准教授
武井 勲



研究テーマ
国際政治、宇宙政策
准教授
永井 雄一郎



研究テーマ
国連研究、国際開発論
准教授
眞嶋 麻子



研究テーマ
国際会計、
ファイナンス研究、
アンチエイジングビジネス
研究、
3Dプリンターのビジネス
活用研究
教授
建宮 努



研究テーマ
国際政治、安全保障論、
日韓関係
教授
鄭 勳燮



研究テーマ
中国経済・
産業ビジネス研究
教授
陳 文挙



研究テーマ
ツーリズム関連産業
(旅行・航空・鉄道等)
准教授
矢嶋 敏朗



研究テーマ
ゲノム情報解析、
生物統計学
助教
G. オリビエ



研究テーマ
国際関係史、
ロシア政治史、
日ソ・日露関係史
助教
笠原 孝太



研究テーマ
国際協力、
政府開発援助、
NGO/NPO活動、
途上国での地域開発
教授
富岡 文朗



研究テーマ
情報科学、教育工学
教授
吉田 典弘



研究テーマ
日本語教育
異文化間教育
准教授
池田 聖子



研究テーマ
レジャー・レクリエーション、
陸上競技
准教授
加藤 秀治



研究テーマ
国際法、海洋法
助教
菅野 直之

DISCOVER
YOURSELF
ここから始める、「わたし」の未来。

国際教養学科

コミュニケーション能力を発揮し
豊かな国際社会創造に貢献する人材を育成

Department of International Liberal Arts

人と人、異文化の間に結ばれている国際関係において、
世界の文化の多様性を知り、探求心と想像力を育みます。

学科の特徴



1 幅広く世界を学ぶ

アジアやアメリカ、ヨーロッパなど、それぞれの国や地域で形づくられた文化と歴史を学び、世界の本質を理解するための教養を手に入れます。



2 深い言語習得

英語はもちろんその他の言語についても、文化・歴史・思想的背景を知り、「ことば」をプロフェッショナルに操る力を育みます。



3 真の「コミュニケーション能力」を習得

自分と他者を取り巻く文化を深く理解し、文化を越えて自分の考えを伝えるための言葉や表現のあり方を習得します。

身に付く力

幅広い教養

×

異文化
理解力

×

外国語
運用能力

×

実践力

Message | 教員からのメッセージ

世界を知り、自分を知る 多様な価値観の受容と共生を実践

たとえば一步国境を越えて誰かと接すると、そこには必然的に国際交流が生じます。そこで最初に交わす「こんにちは」ひとつにも、言語的特徴、マナーやジェスチャーなどの習慣、宗教的タブー、そこに至るまでの歴史などの比較文化的な面白さが見つかります。異文化間の違いはもちろん、共通点やつながりを理解してこそ、豊かなコミュニケーションが生まれます。歴史、宗教、思想、芸術…自分を取り巻く文化を知ると、世界の見え方が変わります。教養をもって得られる広い視野は、今後自分たちが直面する諸問題への思考力や対応力も育むでしょう。人と人、異文化の間に結ばれている国際関係において、大事なのは他者への理解や探求心、そして想像力です。世界の文化の多様性を知り、実践的な教養を培う学科です。

教授 橋本 由紀子



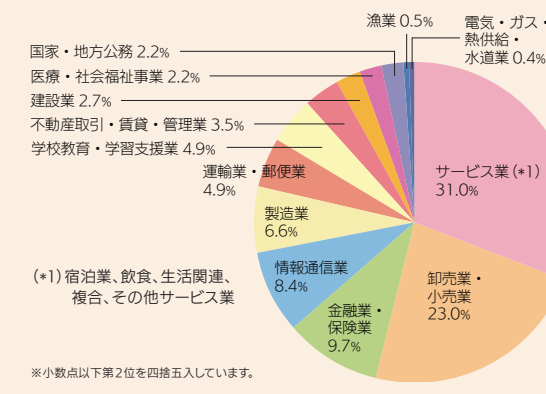
目指せる進路

・観光関連 ・航空・鉄道 ・マスメディア ・放送関係
・メーカー ・小売企業 ・通訳・翻訳 ・英語教員
・国家公務員 ・地方公務員 ・教育委員会 など

進路状況(267名)

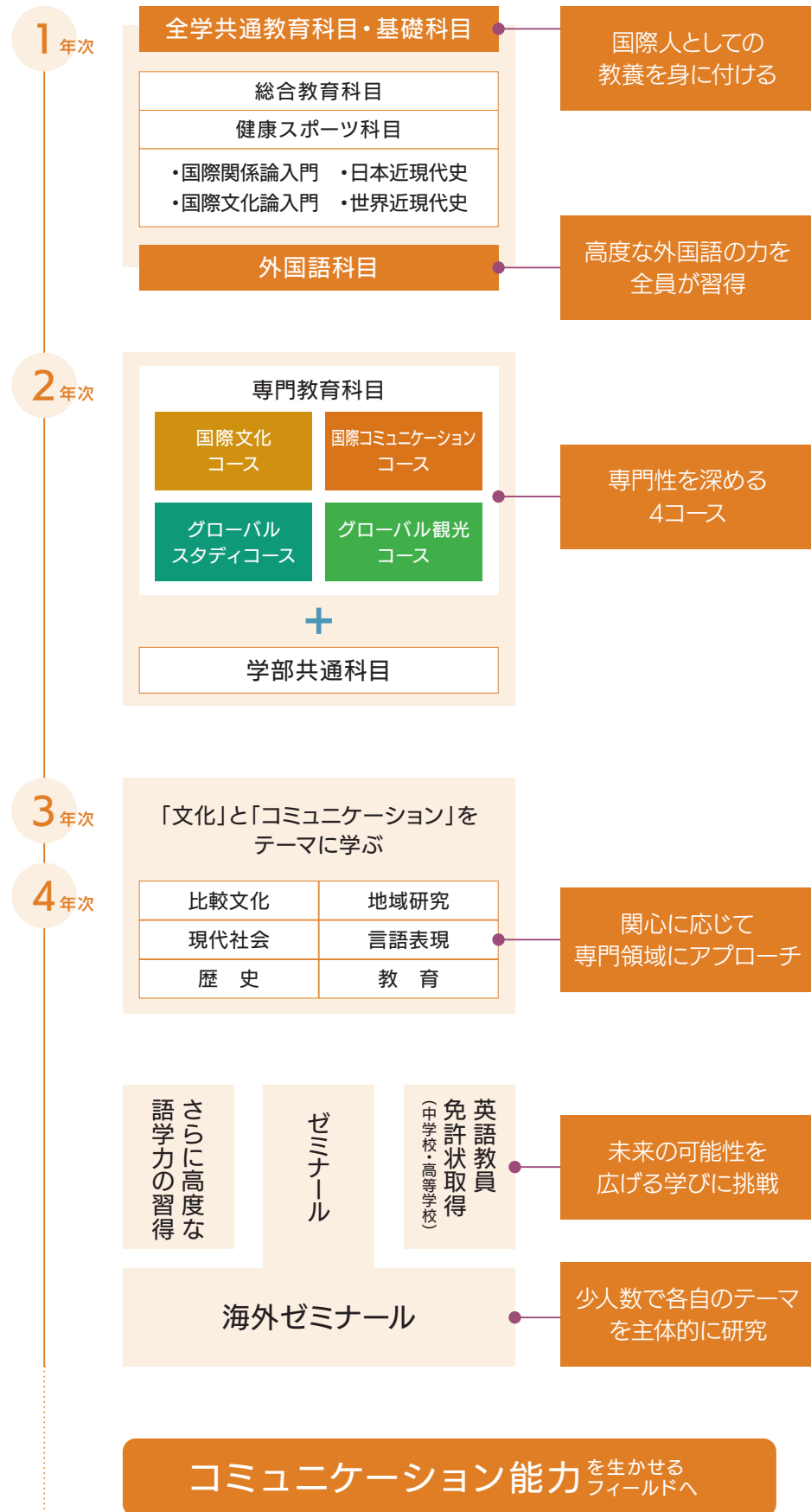


就職先の業種



主な就職先はp.48を参照

4年間の学びのSTEP



国際教養学科 教育研究上の目的

多文化共生社会において、異文化理解を深めるための専門知識と英語を中心とした外国語の実践的な運用能力のある人材を養成する。様々な国・地域における高度な文化的専門知識を養うとともに、国際文化、国際コミュニケーション、グローバルスタディ、グローバル観光の4つの履修コースを柱として、実務に耐える応用力を養成する。

国際教養学科 教育目標

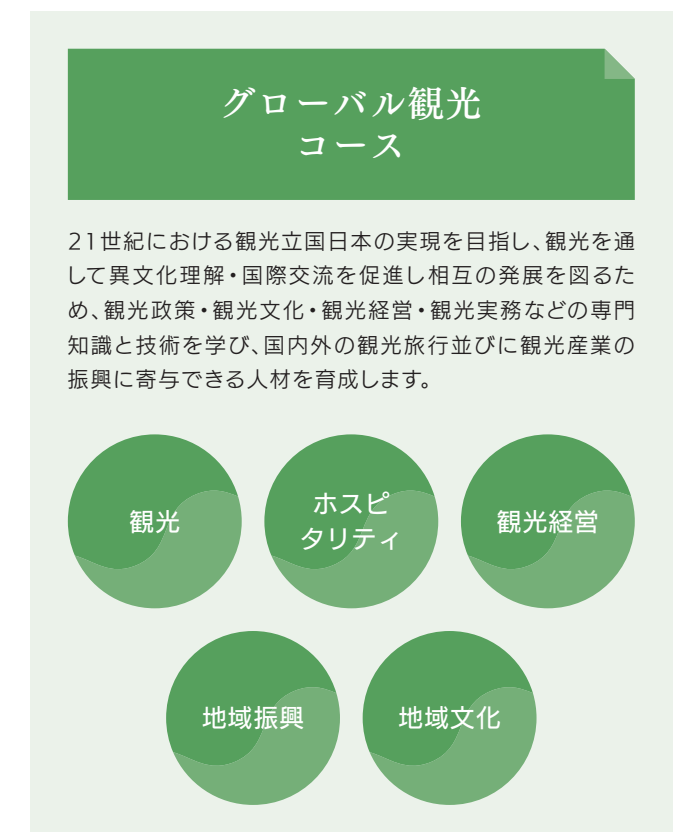
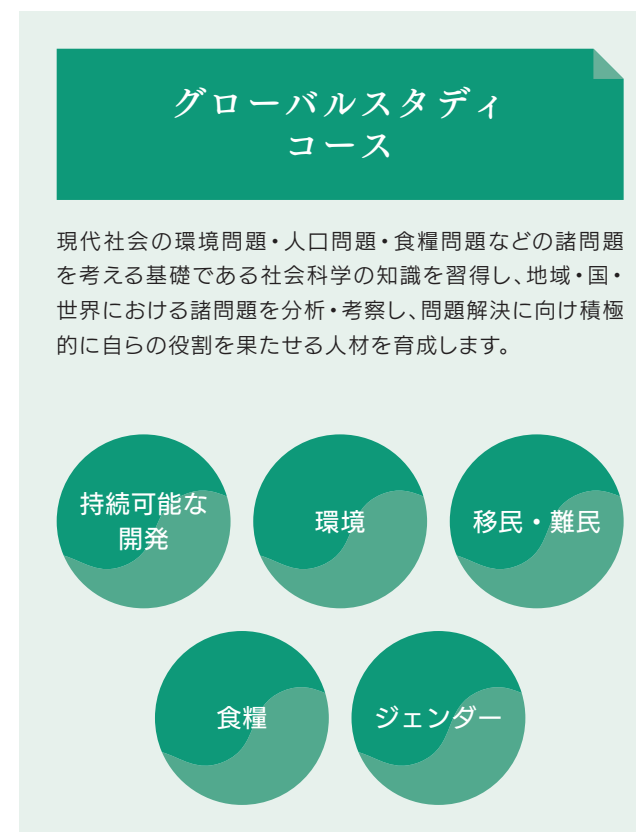
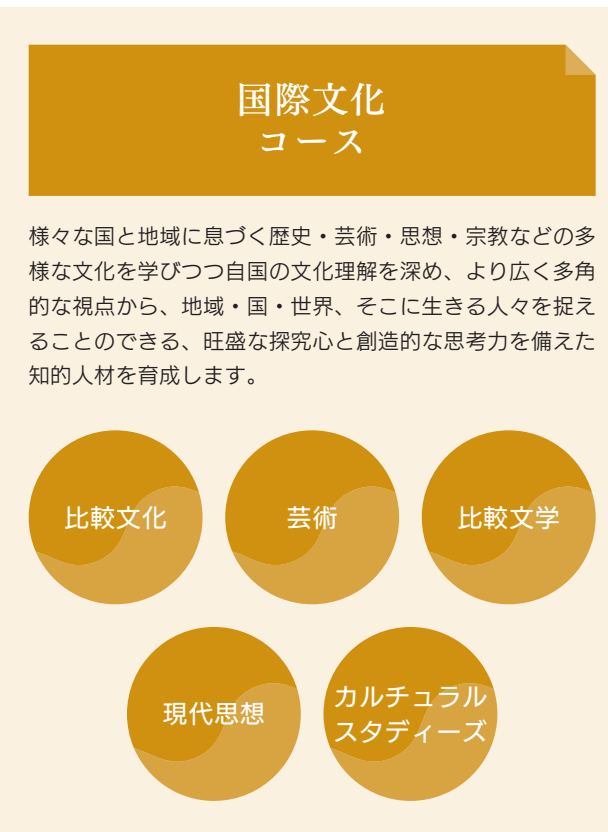
今日の世界では、異なる言語、文化、宗教間での摩擦が身近なところで起きており、多文化共生社会の実現が求められており、使える外国語を身に付けるとともに、歴史、思想、芸術、宗教、文学を幅広く学び、異文化理解力と外国語運用能力を習得した人材育成が目標である。

アドミッション・ポリシー (入学受入れの方針)

人と物と情報がダイナミックに交錯する今日の世界では、異なる言語、文化、宗教間での摩擦が私たちの身近なところで起きており、多文化共生社会の実現が求められています。本学科では、単に「読める」、「書ける」から「使う」、「話せる」外国語運用能力を身につけるとともに、異文化理解には欠かせない歴史、思想、芸術、宗教などを幅広く学びます。そのために、多文化共生社会で活躍することを目指している人材を求めます。

コース紹介

2年次から1つのコースを選択。
一人ひとりの興味関心に沿って、専門的に学びます。



カリキュラム

国際的な舞台で必須となる異文化理解や外国語運用能力をもとに、基礎から専門分野まで多彩な教養を身に付けられます。

1 年次

全学共通教育科目

自主創造の基礎日本を考える

基礎科目

キャリアデザイン

総合教育科目

哲学倫理学文学社会学ジェンダーと社会
歴史学心理学法学数理の世界
文化人類学日本国憲法生命の科学
芸術政治学情報論
世界の宗教経済学調査統計論
世界の言語商学経営学科学思想史

外国語科目

英語Ⅰ～Ⅳ
ドイツ語Ⅰ～Ⅳ
フランス語Ⅰ～Ⅳ
中国語Ⅰ～Ⅳ

スペイン語Ⅰ～Ⅳ
韓国語Ⅰ～Ⅳ
日本語Ⅰ～Ⅳ

専門外国語

特定言語初級
複言語Ⅰ・Ⅱ

健康スポーツ科目

スポーツ科学と健康スポーツ総合

専門基礎

国際関係論入門日本近現代史
国際文化論入門世界近現代史

情報

情報処理Ⅰ・Ⅱ情報処理Ⅲ：2年次

2 年次

コース専門基礎

国際文化論比較文化論
異文化コミュニケーション論
社会学概論

コース専門

日米比較文化論ヨーロッパ文化史
日欧比較文化論中国文化史
日中比較文化論イスラム文化
現代思想英語文学論
宗教文化英語文学論演習
アメリカ文化文化記号論

コース専門基礎

国際文化論比較文化論
異文化コミュニケーション論
社会学概論

コース専門

フィールドワークエスノグラフィー論英語学
開発教育論英語文学論英文法
人権論ビジネス英語Ⅰ・Ⅱ※英作文
現代社会学論経済コミュニケーションⅠ英語読解
国際人口移動論英語音声学
英語リーディング英語ライティング英語文学論演習

コース専門基礎

国際文化論比較文化論
地球環境と持続可能な開発
国際時事問題社会学概論

コース専門

開発教育論社会開発論
国際人口移動論フィールドワーク
エスノグラフィー論

コース専門基礎

国際文化論比較文化論
地球環境と持続可能な開発
異文化コミュニケーション論
社会学概論

コース専門

観光法規Ⅰ(国内)宿泊事業論
観光地理Ⅰ(国内)観光交通論
観光実務Ⅰ(国内)アメリカ文化
コミュニティ論ヨーロッパ文化史
観光概論中国文化史
ホスピタリティ論イスラム文化
旅行事業論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

演習

ゼミナールⅠ

ゼミナールⅡ・Ⅲインターンシップ

ジャパニスタディーズ

Japan StudiesⅠ(宗教・思想)
Japan StudiesⅡ(日本文学)
Japan StudiesⅢ(文化史)
Japan StudiesⅣ(日本社会)
Japan StudiesⅤ(経済)
Japan StudiesⅥ(政治)

Japan StudiesⅦ(スペシャルレクチャー)
Japan StudiesⅧ(スペシャルレクチャー)
日本政治日本文学史
日本経済日本文化
日本史日本社会
日本宗教思想

地域研究

国際交流(外国語実習)：1年次
地域研究(アメリカ・イギリス・中国・韓国・アジア・ドイツ・フランス・スペイン・中東・アフリカ)
ティーチャング・インターンシップ：1年次海外実地研究

地域研究(特別研究)

専門外国語

英語Ⅴ～Ⅷ
ドイツ語Ⅴ～Ⅷ
フランス語Ⅴ～Ⅷ
中国語Ⅴ～Ⅷ

スペイン語Ⅴ～Ⅷ
韓国語Ⅴ～Ⅷ
日本語Ⅴ～Ⅷ
特定言語中級・上級

英語ディスカッション・ディベート
英語文献読誦Ⅰ・Ⅱ中国語文献読誦Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語文献読誦Ⅰ・Ⅱスペイン語文献読誦Ⅰ・Ⅱ
フランス語文献読誦Ⅰ・Ⅱ韓国語文献読誦Ⅰ・Ⅱ

観光外国語

観光英語Ⅰ：1年次観光英語Ⅱ・Ⅲ

観光ドイツ語Ⅰ・Ⅱ観光フランス語Ⅰ・Ⅱ
観光中国語Ⅰ・Ⅱ観光スペイン語Ⅰ・Ⅱ
観光韓国語Ⅰ・Ⅱ

3 年次

現代言語学
芸術表現論
比較文学論
表象文化論
漢字文化論

英米言語文化研究
ヨーロッパ言語文化研究
日本語文化研究
カルチュラルスタディーズ
サブカルチャー論

英語観読法
英語通訳法
社会心理学

英米言語文化研究
メディアと社会
社会福祉論
親族と婚姻論

開発経済論
文流マネージメント論
開発人類学地域開発論
資源エネルギー論
地球環境問題

環境社会学
社会福祉論
世界の食文化
メディアと社会
都市環境論

開発経済論
文流マネージメント論
環境社会学
社会福祉論
世界の食文化
メディアと社会
都市環境論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際観光経営論行政学
国際観光開発論文化政策論
国際観光政策地域振興論
観光法規Ⅱ伊豆観光文化論
観光地理Ⅱ(海外)世界の食文化
観光実務Ⅱ(海外)交流マネージメント論

国際

講義紹介

必修科目 国際文化論 教授：小川 直人



講義を通じて「正答のない質問」にチャレンジ!

家族・宗教・言語など、国際文化を形成する様々な要因について、ディスカッションを行いながら理解を深める講義です。自分の頭で考えながら理解を深めるとともに、異なった考えや価値観に対する共感性や受容性を身に付けます。世の中には正答のない課題が多く存在します。それらに対し、独自の考えを提示すること、そして自身のものと異なった考えを理解し尊重することは、グローバル社会における多様な他者との協働に生かせます。

専門科目 現代言語学 教授：芳賀 理彦



世界と自分をつなぐ「ことば」について考える

ヒトは「ことば」を単なるコミュニケーション手段として使っているわけではありません。ヒトは思考の手段として「ことば」を使っているのです。つまり、「ことば」無くしては、私たちは物事を理解することも、考えることもできないのです。この講義では「ことば」に関する学問である現代言語学について学びます。言語と文化の関係や、コミュニケーションに関わる諸問題について考えることは、世界を客観的に捉えるメタ認知的思考法の訓練になります。それは私たちが現代社会で生きていくために今後欠かせないスキルとなるはずです。

専門科目 英語音声学 専任講師：大井川 朋彦



動画やアプリを活用して分かりやすく解説

日本語などの他の言語と比較しながら、アメリカやイギリスのものを中心に様々な英語の発音や聞き取りのポイントを学びます。講義では動画やアプリなどを活用して分かりやすく解説します。また、講義だけでなく個別の発音指導・訓練も行います。英語だけでなく、一般的な言語の発音に関する知識も身に付きます。世界には様々な背景を持つ多くの英語話者がいます。この授業では将来国際的に活躍する人間として身に付けるべき「伝わる発音」とはどんな発音かを考える能力を身に付けることが目標です。

可能性を広げる多彩な講義

本学科は、言語を巧みに操り国際的なコミュニケーション能力を習得できる学科です。語学学習に力を入れている点に魅力を感じて選びました。語学の運用能力を身に付けられる多彩な講義が展開され、特に発音を波形で学ぶ「英語音声学」はとても興味深い内容でした。異文化や地域、教育など幅広く学べることも魅力です。教員を目指す私にとって、「心理学」は話し方や感情のコントロールに役立つと感じました。外国籍の先生や実務経験のある先生も多く、実践的な講義を受けることができます。

坂上 陸さん

国際教養学科 3年
新潟県 | 加茂暁星高等学校出身



Interview | 学生インタビュー

教員紹介



研究テーマ
臨床心理学
-人との関わりを考える-
教授 ながい
有木 永子



研究テーマ
日常の経験を
心理学的に考える
教授
伊坂 裕子



研究テーマ
多文化共生への異文化コ
ミュニケーション学的視点
教授
小川 直人



研究テーマ
文化人類学、呪術、
身体知、異言密教
教授
渡邊 武一郎



研究テーマ
西洋近現代哲学、
実存哲学、日本思想
准教授
大沢 啓徳



研究テーマ
和漢比較文学、
平安物語文学
准教授
笹生 美貴子



研究テーマ
英語教育学、教師教育、
質的研究
教授
栗原 ゆか



研究テーマ
ヨーロッパ・
キリスト教文化／
スペインの思想と文化
教授
角田 哲康



研究テーマ
教育学、教育思想、
教育史
教授
永塚 史孝



研究テーマ
フランス地域文化論、
アルペール・カミュ研究
准教授
高塚 浩由樹



研究テーマ
観光業のマーケティング／
観光地における住民の意識
准教授
宮城 博文



研究テーマ
外国語の発音や
聞き取りに関する研究
専任講師
大井川 朋彦



研究テーマ
言語・文化・教育から
考えるコミュニケーション
教授 いくの
生内 裕子



研究テーマ
比較文学、文化翻訳論
教授
芳賀 理彦



研究テーマ
フランス文化、
19世紀フランス文学
教授
橋本 由紀子



研究テーマ
applied English
language studies,
critical discourse
analysis
専任講師
M.
デル ヴェッキオ



研究テーマ
地域研究(東南アジア)、
民族誌
助教
伊藤 雅俊



研究テーマ
言語学、
ライティング・スタディーズ、
エスノグラフィー
助教
D.
オリベイラ



研究テーマ
教育史、教育制度、
道德教育
教授
富士原 雅弘



研究テーマ
理論と実践を往還した
英語教育学
教授
細井 健



研究テーマ
国際文化学／
ヨーロッパの歴史と文化
教授
松本 佐保



研究テーマ
カルチュラル・スタディーズ、
ファン研究、ジェンダー研究
助教
陳 怡禎



研究テーマ
異文化コミュニケーション
文学と翻訳
日本のサブカルチャー
助教
P.
マルティネス



研究テーマ
日中対照言語学研究、
日本における
中国語教育の研究
助教
柳 宇星



研究テーマ
アメリカ演劇、
ミュージカル、文学、
アメリカ文化研究
教授
松本 美千代



研究テーマ
宗教学、近代ドイツに
おける学問と宗教の関係
助教
藁科 智恵

DISCOVER
YOURSELF
ここから始める、「わたし」の未来。

大学院 国際関係研究科 国際関係研究専攻

教育理念

日本大学の教育理念「自主創造」に基づき、「国際関係及び国際文化への正しい理解と深い学識を基礎として、新たな領域での高度な研究成果を創出することを通じて、国際貢献を行うこと」を理念とする。

教育研究上の目的

現在、国際社会はグローバル化が進行する一方で、地域格差の拡大・民族対立や紛争・環境破壊など様々な問題が深刻化し、複雑な事態に直面している。国際関係研究科では、問題解決の糸口を探ると同時に、グローバルズムとリージョナリズムの調和を図り、これまでの価値観や研究方法にとらわれず、学際的な視点と柔軟な発想から、諸問題に対しダイナミックにアプローチできる研究者を養成するとともに、国際交流や国際援助を活動の場とする高度専門職業人を養成する。

国際関係研究専攻／博士前期課程

世界の各地域における諸問題に対し、政治・経済・法律・開発・環境・情報等の視点から研究を行う「国際関係」部門と、各国の文化・文学の比較や異文化コミュニケーション等の文化的フィールドから研究を行う「国際文化」部門の双方の領域を視野に入れ、総合的・学際的なアプローチを試みることで、専攻分野における研究能力を養い、専門性を要する職業等に必要な高度の能力を持つ人材を養成する。

国際関係研究専攻／博士後期課程

世界が直面している諸問題は、政治・経済・文化等の複雑な要因から構成されており、これらの問題に対しては、社会科学・人文科学の成果を結集した総合的・学際的研究が必要である。このような認識のもとに新領域の国際関係研究を確立し、地域研究を行い、国際関係に精通した研究者として自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有し、国際社会に貢献できる人材を養成する。

教育目標

国際関係研究専攻／博士前期課程

国際関係及び国際文化並びにその関連学術分野における深い学識を涵養するとともに、専攻分野における研究能力を身につけるための研究指導を行い、専門性を要する職業等に必要な能力を持つ人材の育成が目標である。

国際関係研究専攻／博士後期課程

社会科学・人文科学における人類の英知を修得し、国際関係及び国際文化の専攻分野の研究において、新たな領域の確立及び高度な研究成果を創出できるための研究指導を行うとともに、今日のグローバル社会の諸問題に対して、広い視野から研究を遂行し、国際社会に貢献できる人材の育成が目標である。

教育方針

● ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針、論文審査基準を含む）

大学院国際関係研究科では、本研究科所定の期間在学し、教育研究上の目的及び教育目標に沿って設定した所定の修了要件を満たし、かつ、以下に示す1及び2の資質や能力を備えたと認められ、学位論文については以下に示す3の審査基準を満たした者に、修士（国際学）・博士（国際関係）の学位を授与する。

国際関係研究専攻／博士前期課程／修士（国際学）

1. 世界の多様な価値観への正しい理解と深い学識により、国際的な視野で物事を捉え、諸問題に対して考察できる。
2. 自己が創出した問題を広く深く考察し、国際関係並びに国際文化に関連する学術分野における深い見識を提示できる。
3. 本研究科の修士論文の審査では、先行研究に対する正しい理解を示すとともに、研究成果を論理的に説明できる能力並びに独創性があることを基準に評価する。なお、最終試験では、国際関係並びに国際文化に関連する学術分野のうち、自己が専攻する領域において専門的な知識を有しているかを審査する。

国際関係研究専攻／博士後期課程／博士（国際関係）

1. 社会科学・人文科学における先行研究の成果の正しい理解と深い学識により、国際的な視野で物事を捉え、諸問題に対して多面的に考察できる。
2. 国際関係並びに国際文化に関連する学術分野において、高度な研究成果を創出できる。
3. 本研究科の博士論文の審査では、先行研究を踏まえつつも、新規性及び独創性があり、その学際的な研究成果を論理的に説明できる能力並びに高い倫理性があることを基準に評価する。なお、最終試験では、学位申請者が今後継続して研究を遂行できる能力を有しているか、また、国際関係並びに国際文化に関連する学術分野のうち、自己が専攻する領域において国際社会に貢献できる高度な専門知識を有しているかを審査する。

● カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

大学院国際関係研究科では、その教育目標及びディプロマ・ポリシーに基づいた修士・博士の養成を目指し、国際関係専攻と国際文化専攻の双方の領域を視野に入れ、専攻分野における研究能力を養い、専門性を要する職業等に必要な高度の能力を持つ人材を養成するため、次のような方針に基づきカリキュラム（教育課程）を編成する。また、各科目における教育内容・方法・成績評価方法及び評価基準をシラバスに明示し、学生に周知した上で実施する授業形態に即し、公正かつ厳正に評価を行う。

国際関係研究専攻／博士前期課程／修士（国際学）

深い学識を修得し、国際的な視野で物事を捉え、諸問題に対して考察できる資質や能力を養うために、国際関係と国際文化の2つの専攻を設置する。国際関係専攻では、政治・経済・法律・開発・協力・環境・情報等の科目を配置し、高度グローバル化社会の問題解決のための理論的思考力を修得する。国際文化専攻では、各地域の文化・表象文化・文学・社会の比較や異文化コミュニケーション、翻訳の科目等を配置し、我が国並びに他国の歴史、伝統や世界の多様な文化を尊重し、世界の多様な価値観への正しい理解を促し、より深い学識を涵養する。この双方の専攻に配置された科目を選択必修としており、総合的・学際的なアプローチを試みる事が可能となる。

国際関係研究専攻／博士後期課程／博士（国際関係）

国際関係並びに国際文化に関連する学術分野のうち、自己が専攻する領域の研究において、深い学識により、国際的な視野で物事を捉え、諸問題に対して多面的に考察でき、新たな領域及び高度な研究成果を創出できるよう、問題設定能力及び解決能力を養うことを目的として、個別的な「研究指導」を実施する。

● アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

大学院国際関係研究科では、現代の国際社会において伝統的な国際関係学を基礎として、経済的、政治的、文化的側面等から分析し、横断的かつ学際的な研究活動を行える者を広く求める。

国際関係研究専攻／博士前期課程

- 専門分野における研究能力又は高度な専門性を有する職業などに必要な能力を養うことを目指している。そのため、次のような資質や意欲を持つ学生を受け入れるものとする。
1. 国際関係並びに国際文化に関連する学術分野の研究において、必要な知識や能力を身につけるための努力を惜しまない者
 2. 国際関係並びに国際文化に関連する問題と自分がもつ問題意識との関係において、学際性のある研究を行う意欲をもっている者

国際関係研究専攻／博士後期課程

- 専門分野について、高度な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目指している。そのため、次のような資質や意欲を持つ学生を受け入れるものとする。
1. 国際関係並びに国際文化に関連する学術分野の研究を目指し、国際的な視野で物事を考えることができる者
 2. 国際関係並びに国際文化に関連する問題について高度な専門性と知識を身に付け、独創性のある研究を行う意欲をもっている者

● 入学前に修得しておくことが望まれる学業内容と水準

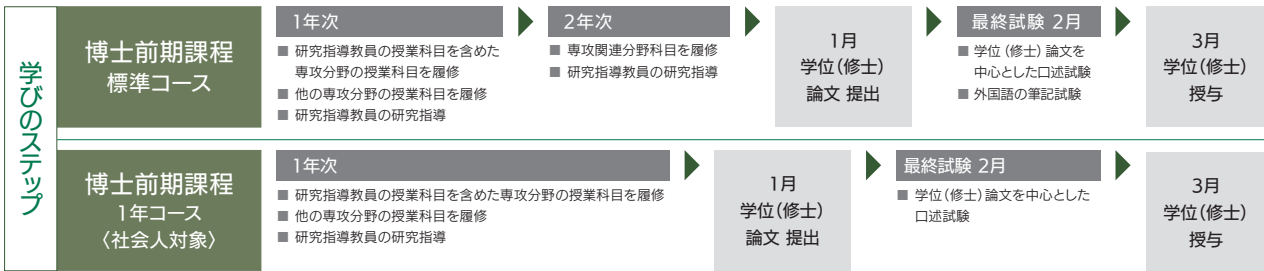
国際関係研究専攻／博士前期課程／修士（国際学）

1. 大学卒業レベルを前提として、国際関係並びに国際文化に関連する学術分野における研究推進のために不可欠な客観的で学際的な知識と能力を修得している。
2. 世界の多様な価値観に対して、寛容性を持ち、正しく理解し、複数の言語や表現方法を用いて発信できる能力を修得している。

国際関係研究専攻／博士後期課程／博士（国際関係）

1. 博士前期課程並びに修士課程修了レベルを前提として、国際関係並びに国際文化に関連する学術分野の研究において、研究推進のために不可欠な客観的で学際的な知識と能力を修得している。
2. 様々な言語や表現方法を用いて、研究内容を議論できる能力を修得している。

博士前期課程



安全保障コースプログラム

安全保障問題に関する高度な専門知識を有する人材を養成します。

翻訳コースプログラム

翻訳の理論・方法・実践に関する高度な知識と技術を有する人材を養成します。

ダブル・ディグリー・プログラム

日本大学国際関係学部とイリノイ州立大学社会学・人類学科間の学術文化交流に関する覚書に基づくダブル・ディグリー・プログラム実施に係る合意書締結に伴い、日本大学大学院国際関係研究科国際関係研究専攻博士前期課程に所属する学生が最短2年間で本研究科及びイリノイ州立大学社会学・人類学科の2つの修士号を取得することができます。

国際関係の視点から歴史的な背景や解釈を考える

私は、大学2年次に受けた「世界の宗教」の授業で旧約聖書や新約聖書の話に触れ、キリスト教に興味を持ちました。調べていくうちにヨーロッパで起きたカトリックとプロテスタントの大規模な宗教戦争である「30年戦争」に着目しました。現在は松本佐保先生の指導の下、30年戦争を終結させたウェストファリア条約について、「ウェストファリア条約をめぐる〈定説〉の再検討」をテーマに、定説に疑問を投げかける研究に取り組んでいます。この条約は近代の主権国家からなる国際関係の起源とされますが、国際法学、国際政治学、国際関係学の視点から、その歴史的根拠や解釈には議論の余地があると考えています。大学院では、教授との密な議論や疑問点を直接伺えることが魅力です。また、一次情報を調べることの重要性についてもさらに理解が深まりました。今挑んでいる研究が今後どのような展開となるのか、自分の可能性に対しての期待感もあり、博士後期課程への進学を考えています。



片岡 大樹 さん

国際関係研究科 国際関係研究専攻
博士前期課程 2年

博士後期課程

学び・ 博士論文提出 までのステップ

1年次

- 主たる専攻分野の授業科目を履修
- 他の専攻分野の授業科目を履修
- 研究指導教員の特別研究指導
- 研究テーマの決定（4月）
- 研究指導教員による博士論文指導（4月～）

2年次

- 主たる専攻分野の授業科目を履修
- 研究指導教員の特別研究指導
- 研究指導教員による博士論文指導（4月～）
- 博士論文構想構築（4月～）

3年次

- 研究指導教員の特別研究指導
- 研究指導教員に博士論文提出の申し出（6月）
- 予備試験実施（7月）
- 博士論文執筆の可否（7月）
- 博士論文提出（11月末日）
- 博士論文審査（12月～1月）
- 公聴会・最終試験（1月）
- 課程修了の可否審議（2月）
- 学位（博士）の授与（3月）

先行研究が少ないからこそ難しく、やりがいがある

「太平洋戦争期における戦死者の収容と慰霊」をテーマに、国内外の遺骨収集や慰霊に関する分野を文献やフィールドワークを中心に研究しています。きっかけは、近代日本の軍事・政治を研究テーマとする浅川ゼミナールでした。戦没者の遺骨収集事業の手助けをしたいと思い研究を開始。博士前期課程修了までの2年間で短く、もっと追求したいと思い博士後期課程へ進学しました。この分野は先行研究が少ないため、知識を深めることが難しいのですが、本大学では他学部の授業を受講できる「相互履修制度」を活用することで、幅広い知識を得ることができます。以前は、文理学部の考古演習を受講し知見を広げてきました。遺骨収集事業は、戦後80年近く経過した現在も行われています。今後の遺骨収集事業において、歴史資料などを活用することで、戦死者に関する情報を引き出すことができるのではないかと私は考えています。道のりは険しいですが、その分大きなやりがいを感じます。修了後は、研究を続けながら遺骨収集事業に貢献していきたいです。



河野 美好 さん

国際関係研究科 国際関係研究専攻
博士後期課程 2年

資格取得

教職課程

▶ 履修の詳細は別資料「履修要覧：教職課程 ページ」を参照

- ▶ 中学校・高等学校の英語教員免許状の取得
- ▶ 通信教育を利用して
小学校教諭二種免許状の取得が可能
- ▶ 様々な分野の専門性を兼ね備えた教員を養成

◎ 教職課程関連科目

※（ ）内は単位数

1年次		
日本国憲法(2)	英語Ⅲ(2)	情報処理Ⅰ(1)
スポーツ科学と健康(2)	英語Ⅳ(2)	現代教職論(2)
スポーツ総合(1)	資格英語Ⅰ(1)	教育原論(2)
英語Ⅰ(2)	資格英語Ⅱ(1)	国際交流(外国語実習)(2)
英語Ⅱ(2)	情報処理Ⅰ(1)	
2年次		
英語Ⅴ(1)	英語リーディング(2)	教育課程論(2)
英語Ⅵ(1)	英語ライティング(2)	道徳教育の理論と方法(2)
英語Ⅶ(1)	英語コミュニケーションⅠ(2)	特別活動・総合的な学習の時間の指導法(2)
英語Ⅷ(1)	英語コミュニケーションⅡ(2)	教育方法・ICT活用論(2)
資格英語Ⅲ(1)	異文化コミュニケーション論(2)	生徒指導・進路指導論(2)
資格英語Ⅳ(1)	比較文化論(2)	人権論(4)
英語学(2)	英語科教育法Ⅰ(2)	ティーチング・インターンシップ(2)
英語音声学(2)	英語科教育法Ⅱ(2)	教育実践体験研究Ⅰ(2)
英文法(2)	教育制度論(2)	教育実践体験研究Ⅱ(2)
英語文学論(2)	発達と学習(2)	学校インターンシップ(2)
英語文学論演習(1)	特別支援教育概論(1)	学校安全(2)
3年次		
英語科教育法Ⅲ(2)	英米言語文化研究(4)	
英語科教育法Ⅳ(2)	英語ディスカッション・ディベート(1)	
教育相談(2)	教育実習Ⅰ(4)	
教育実習事前・事後指導(1)		
4年次		
教職実践演習(中・高)(2)		

教育実習は4年次又は3年次後学期に実施できますが、英語スコアの取得や単位修得など条件があります。(履修要覧参照)

教員採用試験

卒業

教員として教壇へ

※ 教育実習などの一部を除いて、教職課程未履修の学生も受講できます。

取得できる免許状

中学校教諭
一種免許状
(英語)

高等学校教諭
一種免許状
(英語)

Interview | 学生インタビュー

教職課程を通して
教師としての信念が
明確に

山口 悟志 さん

国際教養学科 4年
茨城県 | 土浦日本大学高等学校出身

国際経験や実務経験が豊富な先生方が講義を担当してくださり、生徒に英語を教えるスキルを学ぶだけでなく、音声や英文法などの英語のしくみに関する深い知識や、先生として必要な教養を身に付けることができます。いじめや不登校といったセンシティブな問題をどのように対応するべきなのかをロールプレイ形式で学ぶ「教育相談」は、小学校教諭を目指す私にとっては特に印象的でした。教職課程での学びを通して、人間が成長するためには、学んだことを生かし、一人ひとりが本来持っている力を伸ばしていくことが必要だと気付くことができました。将来は、生徒の良さを引き出して一緒に成長していけるような教師を目指します。

日本語教員養成

▶ 履修の詳細は別資料「履修要覧：日本語教員養成プログラムページ」を参照

- ▶ 「社会・文化・地域」「言語と社会」「言語と心理」「言語と教育」「言語」の5分野からなる科目設定
- ▶ 日本語学やコミュニケーション学などの基礎的な知識に加え、教授法、教材作成、メディアの活用などの実用的な学習も可能
- ▶ 留学生対象の日本語クラス、外部の日本語学校、海外の提携校での研修(TIP)を組み合わせた教育実習で実践力を養成

◎ 日本語教員養成プログラム(合計32単位以上)

必修科目17単位	+	選択科目15単位以上
<選択科目> 日本語教育概論 日本語文法Ⅰ・Ⅱ		日本語語彙論 日本語音声学 日本語教授法(理論・応用)
教育実習 / TIP / 検定対策		
チャレンジしよう! インターンシップ検定受験		
卒業修了証授与		
必要増加中! / 就職 国内及び海外の日本語学校 財団法人やNPO法人 小学校/中学校/高等学校 国際協力機関の海外派遣 など		

旅行業務取扱管理者

- ▶ 旅行会社で旅行商品を販売するために必要な「国家資格」を取得
- ▶ 国内旅行のみ取扱可能な「国内旅行業務取扱管理者」と海外旅行も取扱可能な「総合旅行業務取扱管理者」の2資格がある
- ▶ 旅行業だけでなく、ツーリズム系産業(鉄道・航空・ホテル)への就職時のアドバンテージに!

旅行業務取扱管理者試験合格者

2023年度試験

国内旅行
業務取扱管理者

6名合格

総合旅行
業務取扱管理者

1名合格

模擬授業&教育実習

日本語教授法クラスでは、模擬授業により講義や練習の成果を確認します。更に、教育実習で実際の授業を担当することにより、日本語教員として働くための即戦力を身に付けます。

TIPとセットで
実践力UP



日本語教育機関での
就職が有利に!!

日本語教育
能力検定受験推進

全養協日本語
教師検定受験推進



Interview | 学生インタビュー

学びたいことを極めつつ
もうひとつの強みを身に付ける

小嶋 つくし さん

国際教養学科 3年
新潟県立直江津中等教育学校出身



教育支援に興味があり、海外青年協力隊としての活動を見据え、このプログラムを履修しました。教職課程と並行して学びながら、それぞれの指導方法を応用し合うことで、両課程のスキルアップにつながっています。大学の副専攻レベルの課程でもあることから、専攻科目とは別にもう一つ強みを身に付けられる点も大きな魅力です。今後は、海外での研修(TIP)を組み合わせ、身に付けた指導力を試してみたいです。

Interview | 学生インタビュー

資格取得が
旅行会社就職に向けた一歩に

大畑 建太 さん

国際教養学科 4年
東京都 | 立正大学付属立正高等学校出身



通常講義に加え、通学時間や空き時間の自習、夏季講座にも参加して、合格率30%と言われる国内旅行業務取扱管理者を取得しました。特に学習成果を実感できたのが夏季講座です。過去問題を解く・フィードバックというごく普通の学習方法ですが、先生方が弱点を拾い上げ、的確な学習へと導いてくれたおかげで飛躍的にスキルアップし、合格することができました。3年次には合格率10%程度の総合旅行業務取扱管理者も取得。旅行会社就職に向けた一歩につながりました。

各種語学検定

TOEFL®、TOEIC®はもちろん、各語学に関する各種資格取得に特化したカリキュラムを多数実施しています。

TOEFL®、TOEIC®

- ▶ 該当科目：資格英語Ⅰ～Ⅳ
- ▶ TOEFL ITP®テストの学内実施
- ▶ TOEIC® L&R IPテスト(オンライン)の実施
- ▶ 各留学プログラム参加に必要なスコア要件あり

各種語学検定

- ▶ 該当科目：資格ドイツ語Ⅰ・Ⅱ
- 資格フランス語Ⅰ・Ⅱ
- 資格中国語Ⅰ・Ⅱ
- 資格スペイン語Ⅰ・Ⅱ
- 資格韓国語Ⅰ・Ⅱ



きめ細かな就職支援を 一人ひとりに！

就職相談、履歴書やエントリーシートなどの
添削指導、模擬面接、希望に応じた求人情報
の提供などを行っています。



日本大学学生に向けた 求人が届く！

約8万件の企業情報のほか、日本大学の学生をターゲットと
した企業からの求人が届きます。NU就職ナビからの直接エ
ントリーや、他社のナビサイトへのジャンプも可能です。

卒業生が残してくれた 情報が豊富！

志望する企業に就職した卒業生情報や先輩たちが提供し
てくれた活動報告書が閲覧可能。日本一卒業生数が多い
日本大学だからこそ、豊富な就職体験談が得られます。

企業情報



求人情報



インターン
シップ検索

体験談検索

スマートフォン
対応

キャリア形成支援・ 就職支援講座で準備万端！

キャリア支援講座やガイダンスなどは1年次からスター
ト。特に3年次向けに多様な就職関連講座を開講し、就職
決定まで支援します。入学から内定まで、学生一人ひとり
をサポートします。

講座・ガイダンス



公務員志望者への 対策講座を実施！

低学年から受講できる公務員
試験対策講座を開講。入門講座
から「国家公務員・県庁・政令
市・特別区コース」「教養型コ
ース」「SPI導入型コース」「警察
官・消防官コース」の4つのコ
ースを設けて、公務員試験合格を
サポートします。



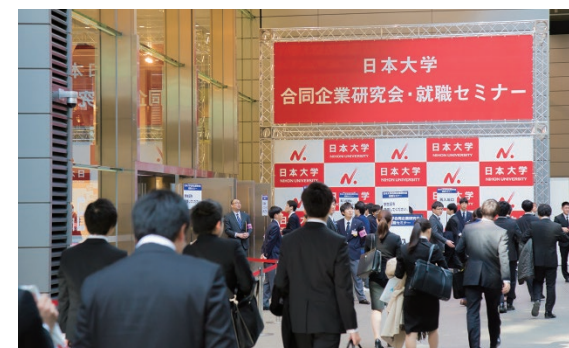
合同企業研究会・就職セミナーで 自分に合った企業が見つかる！

多彩な業界から約250を超える企業・団体が参加する
「日本大学合同企業研究会・就職セミナー」（東京国際
フォーラム）に参加可能。また、静岡県内の約50の企業
や自治体などが参加する「学内合同業界・企業研究セミ
ナー」を学内で実施。

参加企業・団体



約250社



日本大学合同企業研究会・就職セミナー

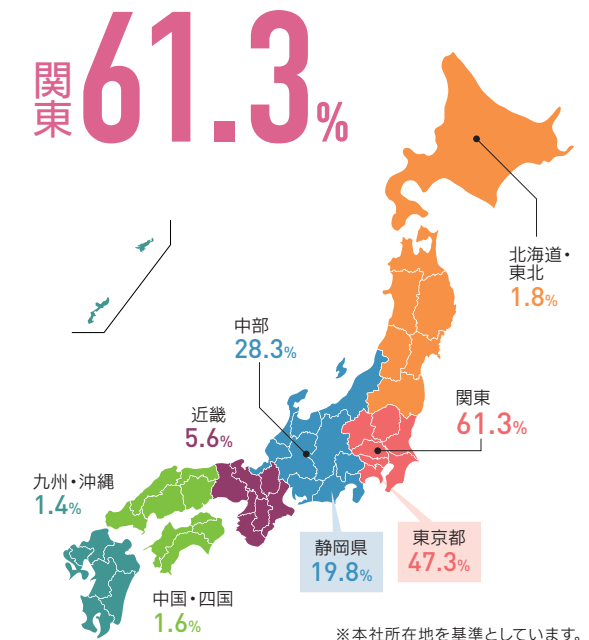


学内合同業界・企業研究セミナー

首都圏や静岡県、全国各地への 就職実績を誇ります！

東京都をはじめとする首都圏で高い就職実績を誇り、静
岡県内での就職実績も充実しています。また、全国各地の
様々な企業へ毎年多くの学生が就職しています。

ターン
就 職 U
ターン
就 職 にも強い



キャリアサポート利用のすすめ

就職指導課を活用して、早期に内定を獲得！

3年次の8月から就職活動を始めたものの、不安が募り、自分一人では進めるには限界を感じました。12月
から就職指導課を利用し始め、セミナーの受講や、職員の方から様々なアドバイスをいただき、目に見え
て改善が見られ自信につながりました。特に印象に残っているセミナーは、「1日で体験!選考体験講座」
です。オンラインでしたが、グループディスカッションやプレゼンテーション、複数回にわたる面接など本番
さながらの環境で1日みっちり練習ができ、的確なフィードバックをもらうことで自分を客観的に見つめ
ることができました。就職指導課の方には、エントリーシートの添削、面接時の服装や姿勢、マナーについ
ても丁寧に教えていただきました。早めにプロの手を借りて
進めたおかげで、早期内定につながりました。

西澤 彰浩 さん

国際教養学科 2024年3月卒業
静岡県立島田高等学校出身



就職支援ガイダンス等年間行事

日程		セミナー・ガイダンス・講座	テスト・模擬試験・検定など
4月		■ 就職活動スタートアップガイダンス ① ② ③ ④ 院	 ガイダンス・オリエンテーション
		■ 就職・キャリアオリエンテーション ① ② ③ ④ 院	
		■ スタートキャリアガイダンス～大学生活の過ごし方を考える～ ① ② ③ ④ 院	
		■ 資格・公務員講座ガイダンス ① ② ③ ④ 院	
		■ 内閣官房・神奈川県警察の仕事 ① ② ③ ④ 院	
		■ 適性診断「MATCH Plus」受検 ① ② ③ ④ 院	
		■ 自己理解の仕方とポイント ① ② ③ ④ 院	
		■ 「NU就職ナビ」と就職支援サイトの利用方法〔VOD配信〕 ① ② ③ ④ 院	
5月		■ 自己分析・自己発見のための職務適職診断 ① ② ③ ④ 院	
		■ Open ES作成講座 ① ② ③ ④ 院	
		■ 職務適職診断から業界を考える ① ② ③ ④ 院	
		■ 就職活動の基本を知る〔VOD配信〕 ① ② ③ ④ 院	
		■ 【超基本】業界・企業研究の仕方〔VOD配信〕 ① ② ③ ④ 院	
		■ 今どきの就職活動事情(保護者編)〔VOD配信〕 保護者	
6月		■ 生成AIを活用した就活準備 ① ② ③ ④ 院	 支援講座
		■ オープンカンパニー・インターンシップ対策 「グループディスカッション・面接対策」 ① ② ③ ④ 院	
		■ オープンカンパニー・インターンシップ対策 「差が出る志望動機を作る」 ① ② ③ ④ 院	
		■ オープンカンパニー・インターンシップ対策 「業界地図等の活用法」〔VOD配信〕 ① ② ③ ④ 院	
		■ オープンカンパニー・インターンシップ対策 「企業のCSR活動を知ると大きく変わる就活」〔VOD配信〕 ① ② ③ ④ 院	
7月		■ オープンカンパニー・インターンシップ対策 「第一印象で差をつけよう!」 ① ② ③ ④ 院	■ 筆記試験対策「SPI e-Learning」 ■ 国内旅行業務取扱管理集中講座
		■ 筆記試験の重要性とSPI模擬受検 ① ② ③ ④ 院	
9月		■ 資格・公務員講座ガイダンス ① ② ③ ④ 院	
		■ 自分自身のキャリアデザインを考える〔VOD配信〕 ① ② ③ ④ 院	
10月		■ 筆記試験の重要性とSPI模擬受検 ① ② ③ ④ 院	■ 筆記試験対策「SPI e-Learning」
		■ ①自分を知る基幹講座「自己PRの書き方」 ① ② ③ ④ 院	
		■ ②社会を知る基幹講座「業界・企業・職種研究の仕方」 ① ② ③ ④ 院	
		■ メイクアップ・スーツ着こなし講座 ① ② ③ ④ 院	
		■ ③自分と社会のつながり方を知る基幹講座「ESの書き方」 ① ② ③ ④ 院	
11月		■ ①自分を知る実践講座「これまでの自分を書くー自己PR編ー」 ① ② ③ ④ 院	
		■ ①自分を知る実践講座「これまでの自分を書くーガクチカ編ー」 ① ② ③ ④ 院	
		■ 内定者との座談会 ① ② ③ ④ 院	
12月		■ ③自分と社会のつながり方を知る実践講座 「これからの自分を書くー志望動機編ー」 ① ② ③ ④ 院	
		■ 就職活動の準備と心構え ① ② ③ ④ 院	
		■ インターンシップの参加への準備について ① ② ③ ④ 院	 学内合同業界・企業研究セミナー
		■ 1日で体験!選考体験講座 ① ② ③ ④ 院	
1月		■ 学内合同業界・企業研究セミナー ① ② ③ ④ 院	
		■ 筆記試験対策(SPI)講座集中講座 ① ② ③ ④ 院	
2月		■ 就活直前就活総ざらい講座 ① ② ③ ④ 院	
		■ 夏のインターンシップに向けて今から準備しておきたいこと ① ② ③ ④ 院	

・ 入門講座
・ 国家公務員・県庁・政令市・特別区コース
・ 教養型コース
・ SPI導入型コース
・ 警察官・消防官コース

※ 2024年4月1日現在

将来を見据えたキャリア形成をサポート
就職実績

就職率 (2024年3月卒業生実績) 2024年3月31日現在



「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学卒業後速やかに就職することを希望する者です。卒業後の進路として「進学」「アルバイト」「家事手伝い」「資格取得」などを希望する者は含みません。

主な就職先一覧 (抜粋)

国際総合政策学科	
建設業 YKK AP(株)	金融業・保険業 (株)清水銀行
製造業 (株)伊藤園	みずほ証券(株)
日本ハム(株)	楽天銀行(株)
アース製薬(株)	沼津信用金庫
オカモト(株)	静岡県労働金庫
アイカ工業(株)	静銀ディーエム証券(株)
パーパス(株)	静銀ビジネスクリエイト(株)
パナソニック マーケティング ジャパン(株)	日本銀行
エンケイ(株)	第一生命保険(株)
電気・ガス・熱供給 東京ガス(株)	東京海上日動火災保険(株)
情報通信業 (株)USEN-NEXT HOLDINGS	不動産取引業・賃借業 スターツコーポレーション(株)
(株)テレビ静岡	宿泊業・飲食サービス業 (株)京王プラザホテル
(株)リクルート	(株)西武・プリンスホテルズワールドワイド
RIZAPグループ(株)	(株)カトープレジャーグループ
エヌ・ティ・ティ・システム開発(株)	スターバックスコーヒージャパン(株)
中京テレビ放送(株)	リゾートトラスト(株)
長野朝日放送(株)	生活関連サービス業 (株)エイチ・アイ・エス
(株)ビズリーチ	(株)ダンロップスポーツエンタープライズ
ヤマハモーターソリューション(株)	(株)はとバス
運輸業・郵便業 (株)JALスカイ	教育機関業 (株)四谷大塚
ANAエアポートサービス(株)	複合サービス業 (株)杏林堂薬局
ANA成田エアポートサービス(株)	生活協同組合コーコープ
西日本旅客鉄道(株)	その他サービス業 (株)杏林堂薬局
富士山静岡空港(株)	セコム(株)
鈴与(株)	三菱UFJ不動産販売(株)
卸売業・小売業 エプソン販売(株)	国家・地方公務 防衛省(海上自衛隊)
丸紅フォレストリンクス(株)	伊豆市役所
鈴与商事(株)	(株)ネクステージ
(株)JR東日本クロスステーション	沼津市役所
(株)しまむら	神奈川県警察
(株)ニトリ	静岡県警察本部
(株)ファーストリテイリング	東京消防庁
(株)羽田エアポートエンタープライズ	特別区(東京23区役所)
	袋井市役所

あらゆる業界・業種に進出する卒業生。国際関係学部の卒業生は多様な業界に進出していることが分かります。高度な国際感覚が社会から高く評価されていることの証といえるでしょう。

DISCOVER YOURSELF
ここから始める、「わたし」の未来。



「卒業者」とは、2024年3月に卒業した学生
国際総合政策学科 372名 国際教養学科 267名 です。

国際教養学科	
製造業 はごろもフーズ(株)	不動産業 (株)ケン・コーポレーション
(株)アルビオン	三井不動産リアルティ(株)
山九(株)	宿泊業 (株)三井不動産ホテルマネジメント
東京航空計器(株)	(株)小田急リゾート
トヨタ自動車(株)	(株)星野リゾート
臼井国際産業(株)	(株)星野リゾート・マネジメント
(株)スノーピーク	(株)西武・プリンスホテルズワールドワイド
情報通信業 (株)TKC	(株)帝国ホテル
(株)大塚商会	(株)東京ドーム・リゾートオペレーションズ
(株)日立ソリューションズ	MT & ヒルトンホテル(株)
NECネットエスアイ(株)	アパホテル(株)
運輸業 (株)ANAケータリングサービス	(株)カトープレジャーグループ
(株)ドリームスカイ名古屋	リゾートトラスト(株)
ANAエアポートサービス(株)	東急リゾーツ&ステイ(株)
ANA新千歳空港(株)	生活関連・サービス業 (株)JR東日本びゅうツーリズム&セールス
伊豆箱根鉄道(株)	(株)JTB
小売業 (株)コスメラボ・ジャパン	(株)JALスカイ九州
(株)ヤナセ	羽田旅客サービス(株)
鈴与商事(株)	教育機関業 横浜市教育委員会
(株)JAL-DFS	長崎県教育委員会
(株)ニトリ	福島県教育委員会
(株)ノジマ	(株)イーオン
(株)コナйтеッドアローズ	複合サービス業 全国農業協同組合連合会
(株)ヨドバシカメラ	その他のサービス業 (株)マイナビ
イオンリテール(株)	三菱UFJ不動産販売(株)
タベストリー・ジャパン合同会社	東急セキュリティ(株)
ルイ・ヴィトンジャパン(株)	日本郵便(株)
金融業 (株)清水銀行	国家・地方公務 防衛省(陸上自衛隊)
(株)静岡銀行	掛川市役所
楽天銀行(株)	埼玉県警察本部
沼津信用金庫	静岡県警察本部
水戸証券(株)	
静銀ビジネスクリエイト(株)	
静銀モーゲージサービス(株)	



産学連携活動で培った力を生かし
地元貢献したい

袋井市役所（静岡県）

鈴木 ふうな さん

国際総合政策学科卒業
静岡県立浜松西高等学校出身

矢嶋ゼミナールで地域や人と関わる活動を行ったことをきっかけに、「公務員」という仕事に興味を持ちました。特に印象に残っている活動は、富士山三島東急ホテルとの産学連携で静岡県の地酒の試飲イベントを企画・開催したことです。学外の多くの方々と関わり、相手に熱意を伝えるためのプレゼンテーション能力が身に付き、自信につながりました。実家からも近い袋井市は観光資源が豊富で、外国籍住民が多く暮らす多文化共生の街です。袋井市役所のインターンに参加した際には、外国籍住民と地域コミュニティの関係性についての課題を知り、本学部での学びやゼミナールでの経験を生かすことができるのではないかと感じました。今後は市職員として、行政の立場から市民の方々の生活を支え、笑顔あふれる地域の街づくりに取り組みます。

日本銀行

中村 涼一 さん

国際総合政策学科卒業
埼玉県 | 花咲徳栄高等学校出身

私は金融業界に興味があり、武田ゼミナールで金融学を学びました。バーチャル資産運用や地域金融機関をテーマに研究し、自分で調べて考えるプロセスがいかに重要かを学びました。マーケティング論の講義では、戦略的な物事の考え方から価値を創造することに興味を持ちました。私が就職先を決めた理由は、金融はどの業界とも接点があり、未来に向けて人の役に立つことができるという公益性の高さです。就職活動では就職指導課のエントリーシート添削を活用することで、自分が大切にしていることや信念が明確になり、自己分析を深めることができました。これからも大学で学んだことを生かし、社会に貢献していきます。



課題解決力を習得できる
学びの場

株式会社 帝国ホテル

菅野 綾音 さん

国際教養学科卒業
茨城県立日立北高等学校出身

私は矢嶋ゼミナールの副ゼミ長として、活動の管理と運営に注力しました。産学連携プロジェクトでは、様々な立場の方と連携を取り、意見交換を通じて協働することの大変さとやりがいを感じました。また、富桜祭（学部祭）の実行委員では、イレギュラーへの対応に追われながらも、決まった枠組みの中で価値を創り出すことが好きだと気付きました。ホテルに就職したいと思ったのは、そのようなスキルや志向が生かせると考えたからです。就職活動中には、自身の経験と学びを見返すことで、自分の強みを再認識することができました。帝国ホテルは、2036年完成を目指し、大規模再開発中。卒論では「30年後のホテル宴会」を研究。経営を担う総合職としてホテルの将来を考えたいです。



ゼミナール活動での経験が
自身の強みとなる



国際的な知識や
社会を生き抜く力を学んだ

ANAエアポートサービス 株式会社

山崎 暖和 さん

国際総合政策学科卒業
東京都立武蔵丘高等学校出身

在学中に最も注力したのは、英会話のスキルアップです。コロナ禍でのオンライン講義では、先生や学生と1対1で英会話できる機会を多く設けていただいたため、英会話が格段に上達し、TOEIC®の合格につながりました。それは、羽田空港を拠点とするANAエアポートサービスのグランドスタッフを目指していた私にとって大きな自信となり、内定に結びついたと感じています。「日本社会」の講義で教えていただいた、『『愛・和合・協調性』の3つが揃っていれば、社会でうまくやっていける』という言葉を支えに、新しいホスピタリティの価値を創造できる人材に成長したい。そして、ゆくゆくは世界の空港で通用するグランドスタッフになりたいです。



大学での挑戦を
地元企業で生かす

臼井国際産業 株式会社

佐藤 龍 さん

国際教養学科卒業
北海道 | 海星学院高等学校出身

私の大学生生活は、1年目から新型コロナウイルスの流行により、オンライン授業、アルバイトや課外活動の自粛、海外渡航の禁止など行動制限がありました。家での時間を有効活用しようと奮起し、英語の勉強に力を入れました。積極的に海外とつながる仕事がしたいとの思いから入社を決めた、大学に近い臼井国際産業は、自動車部品のグローバルサプライヤー。世界トップシェア部品、製品を始め、特許申請は6,000件、職場の雰囲気がとても温かく、海外とのやりとりがあり、学んできた英語も生かせる環境です。今後はさらなるコミュニケーション能力、英語力の向上を目指し、お客様に合った適切な接し方で多くの人と関わり、製品の良さを伝えていきたいです。



菊池 モアナ さん
国際総合政策学科 2019年3月卒業
Borderless Tanzania Limited 代表取締役社長

自立を支援する

タンザニアのシングルマザーたちの

「生理の貧困」に向き合い

大学の講義「開発教育論」で学んだ、教育を広めることが戦争や紛争をなくしていくきっかけになるという考え方に強く共感しました。アフリカで学校に通えない子供たちがたくさんいることに疑問を持ち、子供の退学理由の調査をするためタンザニアに渡航しました。調査を進める中で、16歳で妊娠・退学シングルマザーとなった女性に出会い、そのような女性たちを長期的に支援する活動をしたいと考えるようになったことから、大学卒業後、社会起業家の輩出をサポートしている会社に入社しました。

その後自ら起業し、現在はタンザニアで、大学時代に現地で出会った女性を雇用して、ナプキンの製造・販売と地元の小学校での性教育活動を行っています。雇用を生み出し自立を支援することで、彼女たちが自信を持って生き生きと働く姿を見られることが何より嬉しい瞬間です。

大学での様々な学びを通じて、自分がどう関わり何ができるのか、具体的な方法を知ること、より明確なビジョンを持てるようになりました。皆さんも、興味を持ったことには貪欲に学び自主的に行動し、自分の道を切り拓いてください。



生理用ナプキン「UHURU sanitary pads」



性教育活動の様子



杉山 和哉 さん
国際教養学科 2019年3月卒業
株式会社朝日メディアプレーン (静岡朝日テレビグループ)
ビジネスソリューション局 コンテンツビジネス部/ディレクター

社会で活躍する力になる

学生時代に培った判断力と統率力が



普段使用している撮影機材



編集作業の様子

私は在学中、角田ゼミナールの副ゼミ長として活動に力を注ぎました。富校祭(学部祭)でのスペインバルの出店では、ゼミ生と先生の意見をまとめる役割を担い、調整力を養いました。また、学生が主体となって行う海外ゼミでは、ヨーロッパの5都市を巡るプランを計画し、仲間と協力して最適なルートを見つけ、成功裏に終えた経験は、大きな喜びと自信につながりました。社会人になってからも、ゼミで学んだことは私の原動力となっています。

現在は静岡朝日テレビの制作会社でCM・VP(ビデオパッケージ)・配信

のディレクターを務めています。1年目に初めてCM制作を任された際、クライアントがいるロケ現場の中でも緊張感よりも挑戦心や楽しさが上回り、無事に業務を遂行できたことは、学生時代に状況判断力やコミュニケーション能力を着実に積んだ成果だと実感しました。

本学部は多種多様な文化や考えに触れる機会が多くあります。自分がやりたいと思ったことにチャレンジして、新しい知識や発見を見つける楽しさや成功の喜びを是非体験してほしいです。

短期大学部 ビジネス教養学科

「わたし」の未来を
創る場所。

多様性と複雑性の時代。
新しい技術やイノベーションが次々と生まれ、
世界は日々変化しています。

ビジネス教養学科では、経営、経済、会計、政治、観光など
ビジネスにおける様々な分野の知識を身に付けます。
また、併設する国際関係学部との連携の下
外国語運用能力やコミュニケーション能力を養い、
幅広い視野と豊かな教養を習得します。

本学科での学びを通して、あなたの「今」と「未来」の可能性が広がるよう
きめ細やかなサポートを提供します。

Greeting

一人ひとりの目的に合わせた多彩な進路選択

ビジネス教養学科	
就職力につながる 知識とスキルを 経済社会とビジネスに関わる8つの分野 を学び、4年制大学への編入学や、製造 業、金融業、流通業、観光業、一般サービ ス業などの分野への就職を目指します。	編入学 4年制大学への編入学を実現！ 日本大学国際関係学部をはじめ、他の大学にも進学可能で す。また、一部の大学には指定短大推薦編入学制度もあり ます。
	就職 それぞれのキャリアプランをかなえる！ 日本大学ならではの充実した就職指導や公務員試験受験 対策、多種多様な講座・セミナーを実施し、就職活動を支援 します。

※食物栄養学科は、令和7年度以降、募集停止となります。

ここで学べる様々な分野が 資格取得にもつながる学科

お金と物の交換に関する学問群により、実用的な学びを提供しています。そし
て各種資格の取得も推奨・支援しています。このように、皆さんに学んでほしい
ことは、お金についての考え方と扱い方です。お金は単なる交換の手段として
だけでなく、それ自体も商品として扱われ、また商品やサービスの交換の正当
性を確認する指標としても私たちは利用しています。この私たちの生活の根幹
を成すものへの理解を一緒に深めていきましょう。

日本大学短期大学部 ビジネス教養学科 学科長 佐藤 聡彦



ビジネス教養学科

Department of Business and Management Studies

ビジネス
教養学科



幅広い選択肢が広がる
変幻自在の学科

自営業でお金を管理する仕事をしていた母の影響で、漠然と金融関係の仕事に興味をわき、編入学を視野に入れて入学しました。本学科は、幅広い学びの選択肢があることに加え、基礎科目である「キャリアデザイン」で適職診断やSPIの模擬テストを行うなど、2年後の編入学や就職を見据えて早い段階から将来に向けた対策ができるところが、大きな魅力です。また、授業の中で資格試験に向けた勉強ができるため、自力で学ぶより分かりやすく、理解が深まります。私は、簿記やFPの資格取得、TOEIC®などに積極的に挑戦することで、自身の将来へのキャリアアップを目指しました。

ビジネス教養学科 2年
静岡県立伊東高等学校出身※
泉 かりん さん ※現「静岡県立伊豆伊東高等学校」

学科の特徴

経営学、商学、経済学などを幅広く学び、国際社会で即戦力となる実践的なビジネス・スキルを養います。卒業後は金融・不動産・観光・小売・公務員と多分野で活躍。約70%の学生は4年制大学へ編入学しています。

POINT 01 約70%が 4年制大学へ編入学

毎年多くの学生が日本大学国際関係学部をはじめとする**4年制大学へ編入学**しています。進路についての相談から対策などきめ細やかなサポート体制を整えています。

▶▶▶ p.57



POINT 02 キャリア支援と 多彩な進路

それぞれの個性・適性に合わせて、幅広い分野への就職をサポートしています。4年制大学への編入学でさらに学ぼうとする向上心にも応えます。

▶▶▶ p.58



POINT 03 ビジネスシーンの 即戦力になる学び

働く上で求められる**専門知識を系統的に学べる8つの分野**を設定。そこから科目を組み合わせる履修します。

▶▶▶ p.59



POINT 04 就職に役立つ 資格が取得できる

各自で資格取得目標を設け、**講義に加え個別指導で合格をサポート**します。

▶▶▶ p.62



約70%が4年制大学へ編入学

毎年多くの学生が日本大学国際関係学部をはじめとする4年制大学へ編入学しています。進路についての相談から対策などきめ細やかなサポート体制を整えています。



入学直後の4月から 編入学を希望する学生に対して、英語講座や論文講座など多彩なプログラムを実施。入試直前には自己PRや学習計画書の添削指導、模擬面接を実施します。

ビジネス教養学科独自の編入学ガイダンスのほか、基礎ゼミナールでも個別に指導を行っています。

編入学に向けて

日本大学（4年制学部）を目指す

希望する編入学先の学部に関連する科目を多数履修します。基礎をしっかりと身に付けることで、編入学後の学びへスムーズにつなげます。

単位互換制度

日本大学国際関係学部の講義を履修することができます。**さらに編入学時に修得単位として認定することができます。**

学内推薦編入学

2年次前学期までの成績が基準をクリアすれば、国際関係学部編入学試験の小論文・外国語が免除されます。また国際関係学部は同じ敷地にあるため、慣れ親しんだ環境で編入学後を過ごすことができます。

他大学を目指す

志望大学での学びに関する知識を養い、外国語の試験に備え、英語力の強化を継続的にを行います。

4年制大学への
編入学支援

英語講座
模擬面接
論文講座
英会話
編入学ガイダンス

希望する大学・学部へ

日本大学 経済学部
金融公共経済学科

伊藤 欧介 さん
ビジネス教養学科
2023年3月卒業
岩手県 | 一関学院高等学校出身

**実用的な学びが
進学や就職に役立つ**

経済学部への編入学を視野に、本学科を選びました。少人数制で丁寧な指導を受けることができるこの環境で、学ぶことの面白さに気付き、問題解決能力や知的好奇心が向上しました。本学科の推薦制度を利用して経済学部に入學しましたが、文章の書き方を論理的に学ぶ「文章表現」の講義や、実務的なパソコン操作の講義は、編入学試験の際にとても役に立ちました。今後はこれまでの経験を生かし、多角的な視点から物事を捉える力や実用的なスキルを高めていきます。

日本大学 国際関係学部
国際総合政策学科

高木 小春 さん
ビジネス教養学科
2023年3月卒業
山形県 | 日本大学山形高等学校出身

**編入学へのサポートが厚く
専門分野を学べる学科**

以前より興味のあった、経済学や経営学について学んだ内容と日々の出来事や時事への気付きがリンクし、視野が大きく広がりました。本学科で専門知識を得たことで、国際関係学部でのより深い理解につながりました。編入学の際には英語や経済学系の試験の相談に乗っていただいたり、ビジネスマナーを学んだりと、たくさんサポートしていただきました。進路に迷っている人も、選択肢の幅が広くサポートも厚い本学科をおすすめします。

キャリア支援と多彩な進路

キャリア支援詳細はこちら▶



手厚いキャリア支援

BACKUP
01

1年次後学期の「キャリアデザイン」で
進路イメージが明確になる

BACKUP
02

日大生だけの就職支援サイト
「NU就職ナビ」の活用で就活が有利になる

BACKUP
03

就職指導課が行う多数のキャリア支援講座・
ガイダンスが開講され、1年次から準備できる

BACKUP
04

エントリーシートの添削指導や模擬面接など、
一人ひとりを丁寧にサポート

就職に向けて

CASE1 金融機関を目指す

経済の基礎や金融に関する幅広い内容を学びます。「金融ビジネス論」では専門の講師により最新の金融ビジネスを学びます。

CASE2 観光業界を目指す

ホスピタリティの精神を学び、観光ビジネスに関する専門知識を習得。「国内・海外観光実務」などで実務も学び、即戦力としての成長を目指します。

資格取得支援

実用英語技能検定	
日商簿記検定	
日商PC検定	秘書検定
経済学検定試験(ERE)	
旅行業務取扱管理者	
ファイナンシャルプランナー	

理想とする進路へ

小田原市役所
防災部 防災対策課

小林 千夏 さん
ビジネス教養学科2021年3月卒業
日本大学経済学部産業経営学科卒業
神奈川県立西湘高等学校出身

**本学科の2年間で
自身の目標が定まった**

卒業後の選択肢の幅の広さに魅力を感じ入学しました。先生方に、勉強や進路について親身に相談に乗っていただいたおかげで、「日大経済学部への編入学」「公務員を目指す」という新たな目標を見つけることができました。現在、小田原市役所に勤務し、自然災害等の危機事案発生時における情報収集や市民への防災意識の啓発、危機管理対策を行っています。これから様々な業務で行政に携わり地元に貢献していきたいです。

株式会社 明電舎

望月 優希菜 さん
ビジネス教養学科
2024年3月卒業
静岡県立富士宮東高等学校出身

**社会での実践を意識し
行動した2年間**

ビジネス教養学科はビジネスに関する幅広い分野の知識や社会ですぐに実践できるビジネスマナーを身に付けることができるため、具体的な進路が決まっていなかった私にとって最適な環境でした。在学中は2年間を有意義に過ごすため、日商簿記やファイナンシャルプランナーの資格取得、業界研究などを積極的に行いました。将来は、簿記や金融など執務職に関する知識を増やし、仕事もプライベートも充実させたいです。

編入学・進学実績 過去3年間(令和5年度・令和4年度・令和3年度)

●日本大学 国際関係学部	国際総合政策学科	84人	●東京経済大学 経営学部	流通マーケティング学科	2人
経済学部	国際教養学科	50人	コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科	1人
	経済学科	6人	●駒澤大学 経済学部	商学科	3人
	金融公共経済学科	3人		現代応用経済学科	2人
	産業経営学科	3人	●相模女子大学 学芸学部	メディア情報学科	1人
生物資源科学部	食品ビジネス学科	1人	人間社会学部	社会マネジメント学科	1人
通信教育部		4人	経済学部	経済学科	1人
			教育学部	教育学科	1人
			●横浜商科大学 商学部	商学科	1人

主な就職先 過去3年間(令和5年度・令和4年度・令和3年度)／職種別50音順

【小売業】 (株)コジマ 静岡日産自動車(株)	【金融業・保険業】 スルガカード(株) 静岡信用金庫 三島信用金庫	【製造業】 イデシギョウ(株) コトコ(株) テルモ(株) 東芝テック(株) (株)明電舎	【情報通信業】 (株)アベストミヤケ (株)エス・ティー・シー 【不動産取引・賃貸・管理業】 (株)スタイリッシュホーム 【運輸業・郵便業】 (株)丸野	【その他のサービス業】 NLフーズ(株) (株)エキスパート パワーシズオカ (株)サカイ引越センター スターバックスコーヒージャパン(株) (株)トヨタレンタリース静岡 (株)マーキュリー (株)ヤマダデンキ 【医療機関】 (医)TKG会 (医)駿東育愛会 望星第一クリニック
--------------------------------------	---	---	---	---



カリキュラム

1 年次 ▶▶▶

全学共通教育科目	必修 自主創造の基礎(2)	選択 日本を考える(2)
基礎科目	必修 キャリアデザイン(2)	
総合教育科目	選択 哲学(2) 日本近現代史(2) 世界近現代史(2) 文学(2) 文章表現(2) 法学(2) 日本国憲法(2) 社会学(2) 心理学(2) 経済学(2) 数理の世界(2) 生命の科学(2) 調査統計論(2)	
外国語科目	必修 英語I・II(各2)	選択 海外語学実習(2)
保健体育科目	必修 スポーツ科学と健康(2)	選択 スポーツ総合(1)

2 年次 ▶▶▶

外国語科目	選択 英語III・IV(各2)
専門教育科目	必修 基礎ゼミナール(2) 選択 経済史(2) 財政学(2) 国際関係論(2) 消費者行動論(2) 流通システム論(2) マスメディア論(2) 税法(2) 国際経営論(2) 経営史(2) 地域産業論(2) 経営法規(2) 会計学(2) 原価計算論(2) ビジネス文書II(1) ビジネス英語I・II(各1) ホスピタリティ産業論(2) 国際関係論入門(2) 国際文化論入門(2) ジェンダー論(2) 現代社会論(2)

※()内は単位数

必要単位数

全学共通教育科目	必修科目を含めて2単位以上	外国語科目	必修科目を含めて4単位以上
基礎科目	2単位	保健体育科目	2単位以上
総合教育科目	10単位以上	専門教育科目	30単位以上※1
卒業単位合計	62単位以上	その他の科目	※12単位以上

注) 赤は必修科目、青は選択必修科目です。
※1) 必修科目8単位以上、選択必修科目8単位以上、選択科目14単位以上。
※2) 総合教育科目、外国語科目、保健体育科目、専門教育科目、国際関係学部の特認科目の中から12単位以上を選択し修得しなければなりません。

教員紹介



教授 東馬 宏和
▶担当科目
経済学原論、経営学総論 他
▶ゼミテーマ
企業組織の内・外部環境調査と企業戦略の策定
▶実務経験
建設業



教授 永田 美江子
▶担当科目
観光ビジネス論、ホスピタリティ産業論 他
▶ゼミテーマ
観光ビジネスにおけるホスピタリティ人材育成
▶実務経験
旅行業



教授 岡野 雄司
▶担当科目
スポーツ科学と健康 他
▶ゼミテーマ
大学生における健康づくり
▶実務経験
指圧治療院院長



准教授 川戸 秀昭
▶担当科目
経済史、財政学 他
▶ゼミテーマ
EUにおける経済・金融政策
▶実務経験
造園土木



教授 佐藤 聡彦
▶担当科目
日本近現代史 他
▶ゼミテーマ
歴史的経緯を考慮した世界情勢
▶実務経験
特定農産物生産組合員・漁協組合員



専任講師 S. ドレイジ
▶担当科目
英語I~IV 他
▶ゼミテーマ
英語文化
▶実務経験
学術出版関係(ロンドン)



教授 白瀬 朋仙
▶担当科目
情報処理概論、原価計算論 他
▶ゼミテーマ
情報化社会の進展と企業経営
▶実務経験
会計事務所



助教 藤谷 裕子
▶担当科目
商学総論、マーケティング論 他
▶ゼミテーマ
消費経済とマーケティング
▶実務経験
食品業

専門知識を系統的に学べる8つの分野



ミクロ経済学とマクロ経済学、両方の概念を理解した上で、現実の経済動向を考えていきます。偉大な経済学者の思想も学びます。



企業のマーケティング戦略や消費行動に与える影響、小売業の流通の仕組みを学び、身近な課題に応用する力を身に付けます。



経営管理や組織運営といった、企業のマネジメント法を学びます。企業経営にまつわる法律問題や国際経営のマネジメントも扱います。



国際関係論では戦争と平和に関する主要な理論を学び、国際文化論では多様な価値観や考え方を正しく理解する能力を身に付けます。



企業の経営活動を会計的側面から理解します。企業経営における原価意識の重要性も学びます。簿記論では、検定試験の指導も行っています。



情報技術が現代社会に与えている影響について考えます。簡素で分かりやすいビジネス文書の作成技術を実習で身に付けます。



社会で働く上で必要な事務処理能力やビジネスマナー、法律実務基礎知識を習得します。



観光ビジネスを社会の仕組みとともに学びます。国家資格試験に関連する法規や観光実務にも触れます。

講義紹介



経営学総論

教授 東馬 宏和

企業経営、組織運営に関わる基本的な知識を包括的に学習します。経営者や企業で働く人は組織に関わる様々なマネジメントの知識を必要とします。多様なマネジメントを行うことで、組織に必要な経営資源を効率よく準備、配分、利用することが出来ます。ビジネスの知識と企業マネジメントの多様性を理解し、企業の経営環境で役立つ実践的な能力を習得します。



スポーツ科学と健康

教授 岡野 雄司

これからの学生生活、あるいは将来において健康であることは、言うまでもなく全ての基本となります。自分の健康は自分で守る。健康な体は自分で造る意識が大切です。この講義ではどのような運動やスポーツの仕方をすれば、身体や心の健康の維持・増進に役立つのかをしっかりと確認します。この講義で得られた知識を自身の健康行動への実用につなげます。



会計学

教授 白瀬 朋仙

この講義では、企業会計原則について、会計に関する法律及び規則と照らし合わせながら理解を深めるとともに、会計の具体的手続としての簿記に企業会計原則がどのように反映しているのかを考察します。会計学についての基本的な知識を身に付け、実務に即応した解決策を提案することができるようになることを目指します。



消費者行動論

助教 藤谷 裕子

この講義では消費者が購買行動を始めるきっかけとなるものは何か、そしてどのようなプロセスを経て実際の購買に結びつくのかについて消費者行動モデルを用いて考察します。消費者をグループに分けた時に自分はどのグループに当てはまるのか、自分が商品やサービスを購入する際にどのような購買行動をとっているのかを考えて、理論の習得を容易にするだけでなく実際の社会において応用できる力を身に付けます。

ゼミナール リポート

歴史的経緯を含めた国内産業や海外文化の分析

Report 佐藤 聡彦 ゼミナール

2023年度は特定の業種におけるフランチャイズ形態の実例調査や証券取引におけるテクニカル分析の整理、また窯業におけるSDGsからの将来性の検討などが行われました。ゼミ生のほとんどは4年制大学への編入学を考えていますので、その後の学びにつながるようにも指導しています。各学生が行う、調査対象の経緯や変遷を確認する手法は、社会に出てからも各種の判断に役立てることができます。



観光ビジネスに必要なホスピタリティの理解

Report 永田 美江子 ゼミナール

本ゼミナールでは、大学で学ぶためのスキルを習得した後に、観光という遊びの要素と、観光学を融合させた授業を展開していきます。また、観光には経験の要素が欠かせないため、フィールドワークなどを通して私たちの住む地域の課題や観光の現状を知り、それらをどう結び付け観光振興を促すかを考えていきます。体験による問題発見・解決能力・協働の習得を目指す学習を実施します。



EUにおける政治経済の現状把握と理解

Report 川戸 秀昭 ゼミナール

EUについての見識を深め、現在の状況把握と今後の展望を中心に活動しています。各学生はEU27か国のうち1か国を選択、担当国の政治経済分野のトピックについて調査しプレゼンテーションを行います。国際的な時事問題の知識が身に付くとともに、英語、フランス語、イタリア語についても学び、国際社会でその力を生かすことができます。



映画を通じて英語力向上を図る

Report S. ドレイジ ゼミナール

このゼミでは、フィルム・ノワールというサスペンス系の映画ジャンルについて研究します。ここでは3本の映画を取り上げます。『マルタの鷹』(1941年)はこのジャンルの嚆矢となります。そして『タッチ・オブ・イーブル』(1958年)はその終焉を飾る作品です。そして3本目は、ロマン・ポランスキー監督が古典的な作品に敬意を表して作り上げたネオ・ノワール『チャイナタウン』(1974年)です。これら映画によって英語のリスニング、スピーキング、リーディング、ライティングについても学びます。



POINT 04

就職に役立つ資格が取得できる

資格取得への流れ

講義

+

個別指導
(アドバイス)

+

自主学習

= **資格取得!**

自分の人生を豊かにする 知識と習慣が身に付いた

私たちの生活の中で身近な税金・保険の制度や、資産管理・投資について幅広く学ぶことができ、視野が大きく広がりました。資格取得を通して、勉強する習慣が身に付いたことも大きなメリットです。目標ができたことで時間の使い方にもメリハリが生まれました。先生方が様々な視点から解説してくださり、授業時間以外での質問にも親身に対応してもらえたので、より理解が深まりとても心強かったです。卒業後は金融・不動産業界で就職したいと考えているので、就職活動や仕事の現場で知識を活用していきたいです。

ビジネス教養学科
2024年3月卒業
日本大学国際関係学部
国際総合政策学科 編入学

内田 有哉 さん

取得した資格
ファイナンシャル・プランニング技能検定3級

ビジネス教養学科で取得できる資格

英検準2級以上

日常会話からビジネスシーンまで対応できるコミュニケーション能力を高めます。編入学を目指すのであれば、英語力の向上を各検定試験で測定・評価することも大切です。
▶関連科目
●英語I~IV ●ビジネス英語I・II

日商簿記検定3級以上

企業規模の大小や業種、業態を問わずに、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。
▶関連科目
●3級 簿記論
●2級 会計学 ●2級 原価計算論

日商PC検定

日本商工会議所及び各地商工会議所が実施する、企業実務に携わる人材を対象としたIT活用技能の検定試験です。経済産業省後援。
▶関連科目
●情報処理実習I・II ●情報処理概論
●コミュニケーションとプレゼンテーション

秘書検定

秘書検定とは、主に会社の役員や経営者の秘書として活躍するために、必要な能力について知識及び技能を問う検定試験です。
▶関連科目
●ビジネスマナー
●ビジネス法務基礎

経済学検定試験(ERE)

経済学的重要科目であるミクロ・マクロの数理的・理論的な基礎知識の習得程度と実体経済での初歩的な応用力のレベルを判定する試験です。この検定のランクB以上であれば、日本大学経済学部一般編入学試験において、論文試験が免除されます。
▶関連科目
●経済学原論

旅行業務取扱管理者

旅行業界で唯一の「国家資格」です。旅の企画立案や取引・実施にまつわる幅広い業務を扱うことができます。
▶関連科目
●国内観光地理 ●海外観光地理
●国内観光実務 ●海外観光実務
●観光法規 ●観光ビジネス論

ファイナンシャルプランナー

家計に関わる金融、税制、不動産、住宅ローン、保険、教育資金、年金制度など幅広い知識を備え、相談者の夢や目標がかなうように一緒に考え、サポートします。
▶関連科目
●金融ビジネス論 ●経済学 ●税法

ファイナンシャル・プランニング技能検定3級

ファイナンシャル・プランニング技能検定(FP)は国家資格であり、その資格を有するものは次のような分野のアドバイスを顧客に行うことができます。それらは貯蓄、投資、保険、年金、税金、不動産、相続などの、生きる上で必要なお金に関する全般的な知識です。これら知識は金融業界への就職に役立つだけでなく、日々の生活においても非常に有益な知識となります。本学科では特殊講義Iという講義でFP3級取得に必要な知識を習得し、理解が不十分な学生については専任教員が個別にサポートを行います。2023年度は4名の学生が合格しました。



Campus Life



- Campus Map -

2つのキャンパスと充実の設備

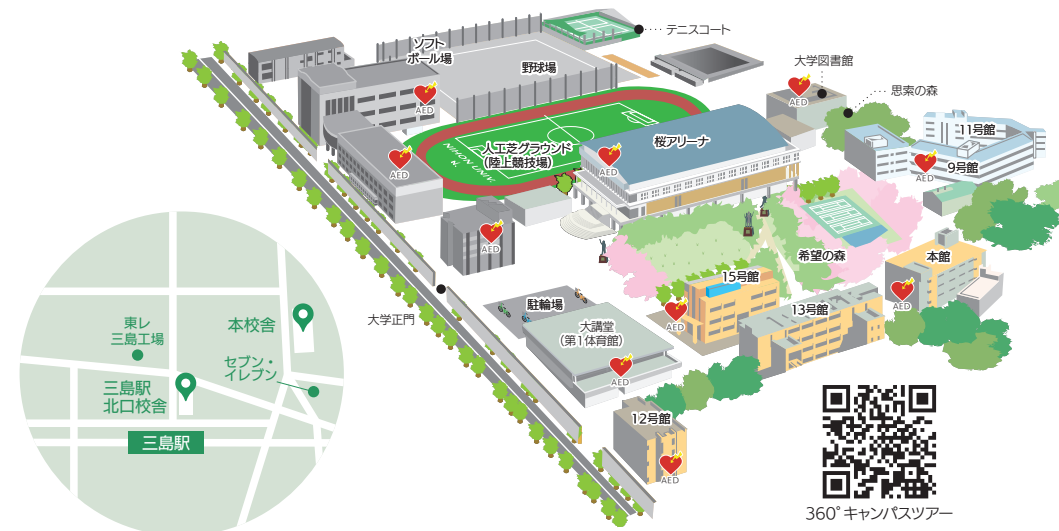
本校舎

広大な敷地面積



富士山の雄大な景色を背景に
広々とした敷地。

先進的な学びをサポートする施設や
学生食堂などの生活施設が
配置されています。



360° キャンパスツアー



学生食堂(ダイニングくらぶ/7F)

首都圏からも
十分に通学可能。
JR三島駅北口から徒歩1分!

420名収容可能な大教室のほか、
多くの講義室や情報処理教室、
学生食堂などがあります。



三島駅北口校舎
—— アクセス至便! ——



演習室(6F)

情報処理教室(5F)

講義室(2F~6F)

大教室(山田顕義ホール/1F)

共有スペース

＼らくらく／

通学派

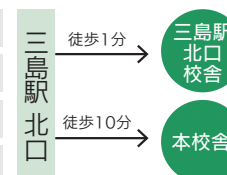


主要都市からのアクセス至便!
首都圏から通学が可能です。

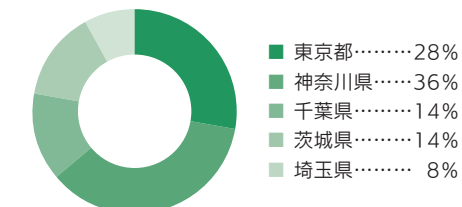
◎ 主要都市からの所要時間

東京	ひかり	42分	こだま	49分
小田原	東海道線	35分		
静岡	東海道線	57分	こだま	20分
浜松	ひかり	40分	こだま	45分

※平日三島駅までの最短所要時間(2024年3月現在)



◎ 東京近辺から通う学生の割合



首都圏から通う友人も多数
新幹線通学は便利で快適!

横浜線と東海道新幹線を利用して1時間20分ほどかけて自宅から通学しています。本学部には新幹線通学者を対象とした給付型奨学金があり、一人暮らしをするよりも金銭的な負担が少ないため、新幹線通学を選びました。新幹線の車内では、ゆったりと座って課題に取り組んだり仮眠を取ったりしています。自宅に帰って家族と団らんできる安心感と、地元でアルバイトや友人との交流をできるところが、新幹線通学の魅力です。

佐藤 聡美 さん

国際教養学科 3年
山梨県 | 日本大学明誠高等学校出身

◎ 安心の「指定学生寮」で下宿生活。



◎ 一人暮らしでも安心。
ワンルームの紹介もしています。

指定学生寮・民間アパート情報



1か月の主な収支

収入	・奨学金	0円
	・仕送り	50,000円
	・アルバイト代	80,000円
支出	・家賃	40,000円
	・食費	25,000円
	・光熱費	8,000円
	・交際費	20,000円
	・日用品など	10,000円

住みやすい街三島で
自由な時間を楽しんでいます!

本学部がある三島は、自然が豊かで、地元の方々は穏やかで話しやすい人が多い印象です。特に三嶋大社がお気に入り、よく散歩に出かけます。初めての一人暮らしを通して、価値観や視野が大きく広がりました。また、自炊をすることで親の大変さに気付いたり、アルバイトや言語の勉強など、時間を気にせず自由にやりたいことに打ち込むため、一人暮らしをして良かったと改めて感じています。

松田 大輝 さん

国際総合政策学科 3年
京都府 | 花園高等学校出身

学生生活

キャンパスライフ

＼自由な／ 下宿派



給付金情報

下宿生活・新幹線通学
をサポート!

首都圏や関東の各地、浜松周辺のエリアなどからも通学している数多くの学生や下宿生活をしている学生を経済的に支援する「日本大学三島後援会奨学金(第1種)」を設けています。募集は6月と10月に実施。選考により、各期50名程度に奨学金を給付します。各期の給付額は120,000円。返済不要の給付型奨学金です。

CLUB & CIRCLE

国際関係学部と短期大学部（三島校舎）の学生団体は、大学が公認する「文化会」・「体育会」、キャンパスイベントを企画・運営する「富桜祭（学部祭）実行委員会」、大学が強化指定する「スポーツ強化推進部」や、大学非公認の「サークル団体」で構成されています。学生生活をより充実したものにするため、多くの学生が学生団体に所属し、学生自治の下で運営されています。



文化会
アコースティックギター部／アニメーション部／英会話研究会／演劇部／華道部＊／軽音楽部／茶道部＊／社会活動部CSA／写真部／Jazz & Fusion研究部／吹奏楽部／スクリーン部／スペイン文化研究会／地域社会交流部KOMPIS／地域連携ProjectM（三島）／中国語研究会／独逸語圏研究会＊／日韓交流会／NICS／パティプログラム／美術部／放送部＊／模擬国連三島／ワールド・スマイル・プロジェクト
（＊は現在休止中の団体）

スポーツ強化推進部
硬式野球部／女子硬式野球部

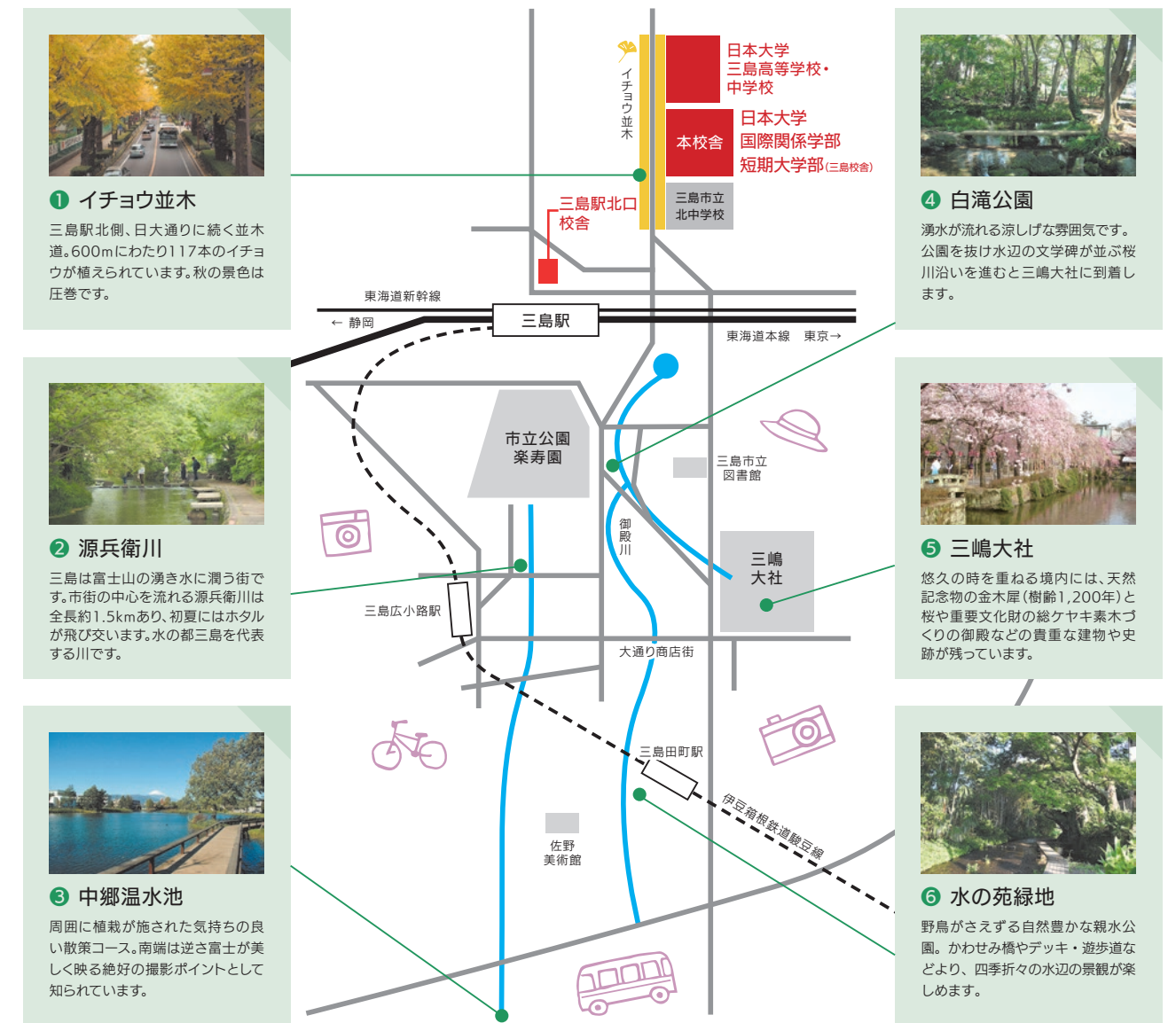
体育会
アメリカンフットボール部／空手道部＊／CRUSH／剣道部／硬式テニス部／ゴルフ部／男子サッカー部／山岳部／準硬式野球部／チアリーディング部／軟式テニス部／軟式野球部／日本拳法部＊／男子バスケットボール部／女子バスケットボール部／バドミントン部／男子バレーボール部／女子バレーボール部／フラダンス部／陸上競技部
（＊は現在休止中の団体）

富桜祭実行委員会
国際関係学部と短期大学部（三島校舎）が開催する富桜祭＊。模擬店やライブイベントなど、地域の方も一緒に楽しめます。＊富桜祭とは、国際関係学部、短期大学部（三島校舎）が開催する学部祭（2023年度は第73回を開催）です。

清流と富士山の街・豊かな自然に心が落ち着く街 三島

みしまさんぽ

静岡県三島市は、歴史と自然と文化が調和した魅力あふれる街です。三嶋大社や楽寿園などの文化遺産や市内各地に湧き出る清流や銀杏並木などの美しい景観が、都会とは違った風情を感じさせます。キャンパス周辺にも心を癒す場所がいっぱい！学生オススメの緑豊かなスポットを紹介します！



What's 静岡県 三島市

水の都 「水の郷百選」に選ばれた水の都	伊豆の付け根 富士南麓、箱根西麓 伊豆半島の付け根	DATA 人口約11万人／広さ62km ² ／ 市の木 イチョウ／市の花 ミシマザクラ／ 市の鳥 カワセミ／ 名物：うなぎ料理・箱根西麓三島野菜
富士山・箱根・伊豆の起点 国立公園エリアへの起点となる 静岡県東部の交通の要所	ワーケーション都市 卒業してからも東京へ通勤可能	

協力：三島市、三嶋大社 ※データは、2024年4月現在。

学 費

2年次以降の学費はこちらからご確認ください。



学費として、入学金、授業料、施設設備資金などが必要となります。入学金及び1年次前学期分（4月～9月分）の学費は入学手続要項に記載の指定期日までに、後学期分（10月～3月分）は9月の指定期日までに納入していただきます。2年次以降の学費は、前学期分は4月、後学期分は9月の指定期日までの納入となっています（最終学年後学期に校友会正会員費10,000円を代理徴収します）。※ 納入金額は、変更になる場合がありますので、必ず入学試験要項（募集要項）をご確認ください。

■ 国際関係学部（1年次）

国際総合政策学科 国際教養学科	令和6年度 参考	前学期分	後学期分	年額
	入学金	260,000 円	――	260,000 円
	授業料	445,000 円	445,000 円	890,000 円
	施設設備資金	100,000 円	100,000 円	200,000 円
	小計	805,000 円	545,000 円	1,350,000 円
	後援会費	15,000 円	15,000 円	30,000 円
	校友会費（準会員）	10,000 円	――	10,000 円
	小計	25,000 円	15,000 円	40,000 円
	計	830,000 円	560,000 円	1,390,000 円

■ 大学院 国際関係研究科（1年次）

※備考 本大学を卒業した者又は本大学院を修了した者を学内者として、入学金は徴収しません。

博士前期課程	令和6年度 参考	前学期分	後学期分	年額
	入学金	学内： 免除 学外：200,000 円	————— —————	学内： 免除 学外：200,000 円
	授業料等	500,000 円	490,000 円	990,000 円
	計	学内：500,000 円 学外：700,000 円	490,000 円	学内： 990,000 円 学外：1,190,000 円

博士後期課程	令和6年度 参考	前学期分	後学期分	年額
	入学金	学内： 免除 学外：200,000 円	————— —————	学内： 免除 学外：200,000 円
	授業料等	475,000 円	465,000 円	940,000 円
	計	学内：475,000 円 学外：675,000 円	465,000 円	学内： 940,000 円 学外：1,140,000 円

博士前期課程 1年コース	令和6年度 参考	前学期分	後学期分	年額
	入学金	学内： 免除 学外：200,000 円	————— —————	学内： 免除 学外：200,000 円
	授業料等	675,000 円	675,000 円	1,350,000円
	計	学内：675,000 円 学外：875,000 円	675,000 円	学内：1,350,000 円 学外：1,550,000 円

■ 短期大学部（1年次）

ビジネス教養学科	令和6年度 参考	前学期分	後学期分	年額
	入学金	260,000 円	—————	260,000 円
	授業料等	425,000 円	415,000 円	840,000 円
	計	685,000 円	415,000 円	1,100,000 円

奨 学 金

奨学金について詳しくはこちらからご確認ください。



国際関係学部・短期大学部（三島校舎）では、学生の勉学意欲に応えるための支援制度として、独自の奨学金制度や日本大学の奨学金制度を設けています。奨学金には、人物、学業、成績が優秀な学生に対する奨学金と経済的理由により修学が困難な学生に対する奨学金があります。これらは全て、返済不要の給付型奨学金です。また、独立行政法人日本学生支援機構が運営する奨学金制度（貸与）などもあります。

■ 国際関係学部・短期大学部（三島校舎）の奨学金（令和5年度実績に基づく）

名称	適用（応募）資格	給付額（年額）	募集/選考	採用予定者
学部奨学金（第1種）	2年次以上の学部・短大・大学院の学生 学業及び人物ともに優秀な外国人留学生以外の者	授業料1年分の 半額相当	6月選考	若干名
学部奨学金（第2種）	学部・短大・大学院の学生 緊急の経済的理由により学費等の支弁が困難であること		随時募集	
学部奨学金（第3種）	2年次以上の外国人留学生で、学業及び人物ともに優秀な者		6月選考	
柳川海外交流奨学金（第1種）	学部・大学院の学生。故柳川三郎元日本大学名誉教授が寄付した基金を運用して、主としてドイツにおいて研究・研修する者	留学在籍料（1年分） 相当額	10月募集	1名
安元・戸塚奨学金	学部3年次に在籍する学生 安元隆子元日本大学国際関係学部教授からの寄付金を受け、学業成績が優秀で人物が優れている者（特待生及び本学部奨学生並びに2年次及び3年次編入学生は除く）	400,000円	5月募集	2名
日本大学三島後援会 奨学金（第1種）※	学部・短大・大学院・専攻科の学生 三島後援会からの支援を受け、自宅通学不可能な者、又は遠隔地からの新幹線定期券通学の者に対し選考により奨学金を給付する	120,000円（半期分）	春期（6月） 秋期（10月） 募集	各期50名程度
日本大学三島後援会 奨学金（第2種）※	学部・短大・大学院・専攻科の学生 国際関係学部派遣交換留学生、ティーチング・インターシップ・プログラム派遣学生、ダブル・ディグリー・プログラム派遣留学生、中期留学生の中から選抜された者	プログラムにより異なる	プログラム実施決定後に選考	若干名
校友会奨学金	学部・短大の学生。国際関係学部校友会の支援を受け、第1種、2年次以上に在学中で学業成績が優秀で人物が優れている者 第2種、1年次に在学中で入学時成績及び最終学校の学業成績が優秀で人物が優れている者（特待生等他の奨学金を受けている者は除く）	250,000円	5月選考	若干名
日本大学三島同窓会奨学金	学部・短大・大学院・専攻科の学生 三島同窓会奨励奨学基金を基にして、国家試験合格者、学術、文化、スポーツ及び社会活動に顕著な成果を収め、著しく大学の名誉を高めた者	20,000円～ 60,000円	5月募集 10月募集	若干名

※高等教育の修学支援新制度の対象となった場合は対象外。

■ 日本大学の奨学金（令和5年度実績に基づく）

名称	適用資格	給付額（年額）	募集/選考	採用予定者
特待生	2年次以上の全学生で学業成績優秀にして品行方正な学生	①甲種 授業料1年分相当額の半額及び図書費120,000円	4月選考	若干名
		②乙種 授業料1年分相当額の半額		
古田奨学金	大学院に在学中の学生 学業成績が優秀で、人物が優れていること	200,000円	5月選考	各1名
ロバート・F・クネディ奨学金	大学院に在学中の学生 学業成績が優秀で、人物が優れていること			
日本大学創立100周年記念外国人留学生奨学金	正規課程の留学生で学部・短大・大学院に在学中の学生 ※国費外国人及び外国政府派遣留学生は除く ・学業成績が優秀で人物が優れていること ・特待生その他本学における奨学金を受けていないこと ・本大学と駐日本国大韓民国大使館との合意書に基づく留学生として学費免除を受けていないこと ・本大学以外の他の機関・民間団体等から、大学院の学生は年額72万円以上、学部・短大の学生は年額48万円以上の奨学金又は学費補助を受けていないこと	授業料1年分相当額の半額	5月選考	若干名
日本大学創立130周年記念奨学金※	学部・短期大学部の経済的支援を必要とし、修学意志が堅固で学業成績及び人物が優良な学生に給付する。第2種奨学生は在学中の学生、第3種奨学生は災害等不測の事態により学費等の支弁が困難である学生を対象とする。	第2種（在学生） 300,000円	5月募集	募集時に決定
		第3種（在学生） 事象により決定	随時	

※高等教育の修学支援新制度の対象となった場合は対象外（ただし、第Ⅳ区分は対象となる場合があります）。

■ 日本学生支援機構奨学金、地方公共団体・民間育英団体及び外国人留学生の奨学金

高等教育の修学支援制度（日本学生支援機構給付奨学金及び授業料等減免）、日本学生支援機構貸与奨学金、その他数多くの地方自治体・民間団体及び私費外国人留学生の奨学金があります。募集に関する情報は学生向けポータルサイトに随時掲載いたします。

※詳細は学生課へお問い合わせください。

国際関係学部

令和7年度 入学者選抜情報

入学者選抜
概要▶



国際関係学部では、将来国際社会で活躍することを目指す、
学びへの意欲が高く個性豊かな学生を広く求めています。
あなたの個性にあった入試プランを見極め、合格に向けたスタートをきりましょう。

入学者選抜カレンダー

総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜、外国人留学生選抜、
帰国生選抜はインターネット出願の対象です。

インターネット
出願について▶



入試Q&Aは
こちら▶



入試区分			学科		募集人員			令和 6 年												令和 7 年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			国際総合 政策学科	国際教養 学科	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
総合型選抜 ▶ 詳細は pp.71-72			第 1 期		10 名	8 名	18 名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

※1 …… 一般選抜 (A 個別方式第1期・第2期・第3期、N 全学統一方式第1期、C 共通テスト利用方式第1期・第2期) は、第二志望学科の出願を認めません。
※2 …… 2/3(月) 実施の「一般選抜 A 個別方式 第1期」は、三島試験場、東京試験場及び静岡試験場で実施します。
※3 …… 2/22(土) 実施の「一般選抜 A 個別方式 第2期」は、三島試験場と東京試験場で実施します。
※4 …… 3/8(土) 実施の「一般選抜 A 個別方式 第3期」は、三島試験場で実施します。

※5 …… 一般選抜 N 全学統一方式は同一試験日、同一問題で複数の学部(学科)を併願できます。

総合型選抜 第1期・第2期・第3期

試験の特徴

- 学力試験だけでは測れない意欲や適性を評価
- 既卒生も出願できる

インターネット出願対象
入学検定料 35,000円



■ 選抜方式

（第1期）	探究型 プレゼンテーション方式	（第2期）	A 海外経験・ 語学力活用方式	B ディスカッション 方式	C 文化・芸術・ スポーツ等方式	（第3期）	1 探究型 プレゼンテーション方式	2 ディスカッション 方式
-------	--------------------	-------	--------------------	------------------	---------------------	-------	----------------------	------------------

■ 試験内容

書類審査	個人プレゼンテーション （第1期・第3期1）	小論文 （第2期 A・C）
グループディスカッション （第2期 B・第3期2）		面接 （第2期 A・C）

■ 募集人員

学 科	第1期	第2期	第3期
国際総合政策学科	10名	50名	15名
国際教養学科	8名	35名	10名

■ 出願要件

次の共通要件及び第1期、第2期、第3期の各方式の要件をすべて満たす者。

本学部・学科のアドミッション・ポリシー（p.82）及び教育内容を理解し、本学部・学科を第一志望とし、合格した場合には必ず入学する者。

〈第1期〉次の方式に該当する者。

探究型プレゼンテーション方式	書類審査・個人プレゼンテーション
----------------	------------------

高等学校又は中等教育学校等の「総合的な探究の時間」又は探究型授業を通じて、学び得たことや経験・成果を、本学部・学科での学びにどのように活かすかを個人プレゼンテーションできる者。

〈第2期〉次の方式（A-①・②、B、C-①～④）の7項目のうち、いずれかに該当する者。

A 海外経験・語学力活用方式	書類審査・小論文・面接
----------------	-------------

- ① 高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中に6か月以上の海外留学経験等を通じて、国際感覚や国際的視野を身につけた者。
- ② 外国語の能力に優れ次のいずれかを満たしている者。

英語	(1) 実用英語技能検定（CBT及び5-CBTを含む）2級 以上合格 (2) TOEFL® Score iBT:54 PBT:480 以上 (3) TOEIC® L&R Score 520 以上 (4) IELTS™ 4.5 以上 (5) GTEC® (4技能) 930点以上（オフィシャルスコアに限る） (6) CAMBRIDGE PET 以上	(2) CEFR基準 A1 以上
ドイツ語	(1) ドイツ語技能検定 4級 以上合格	(2) DELF A2 以上合格
フランス語	(1) 実用フランス語技能検定 準2級 以上合格	(2) DELE A2 以上合格
スペイン語	(1) スペイン語技能検定 4級 以上合格	(2) DELE A2 以上合格
中国語	(1) 中国語検定 2級 以上合格	(2) 新HSK 5級 以上合格
韓国語	(1) 韓国語能力試験 2級 以上合格	(2) ハングル能力検定試験 4級 以上合格

※その他の言語については、上記レベルと同等の基準で判断する。
※上記出願要件と同等レベル以上が示される場合も出願を認める場合がある。なお、上記基準は出願要件であり、合格を確約するものではない。

B ディスカッション方式	書類審査・グループディスカッション
--------------	-------------------

将来、社会において活躍するために、グループディスカッションを通して集団の中におけるリーダーシップ・積極性・協調性及びコミュニケーション力を実践できる者。

C 文化・芸術・スポーツ等方式	書類審査・小論文・面接
-----------------	-------------

- ① 高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中に文化・芸術の分野において、公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会、地区大会に出場した者、又は都府県大会で入賞した者。
 - ※ 地区大会：北海道大会、東北大会、関東大会、北信越大会、東海大会、近畿大会、中国大会、四国大会、九州大会等
 - ※ 私学大会については、全国大会出場のみを対象とする（地区私学大会以下は対象としない）。
 - ※ すべての記録は、令和6年9月5日（木）までのものを対象とし、公的証明書等（写し可）を必要とする。
- ② 高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中に社会貢献活動、ボランティア活動等において1週間以上又は合計40時間以上取り組み、公的な証明を得られる者。
 - ※ すべての記録は、令和6年9月5日（木）までのものを対象とし、公的証明書等（写し可）を必要とする。
- ③ 高等学校又は中等教育学校後期課程（高等部）在学中にスポーツの分野において、公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会、地区大会に出場した者、又は都府県大会で個人競技はベスト4以上の者、団体競技においてはベスト8以上の成績を収めたチームで指導的役割（部長・キャプテン等）を果たした者、あるいはレギュラー又はそれに準ずる選手（大会登録選手）として活躍した者。
 - ※ 地区大会：北海道大会、東北大会、関東大会、北信越大会、東海大会、近畿大会、中国大会、四国大会、九州大会等
 - ※ 私学大会については、全国大会出場のみを対象とする（地区私学大会以下は対象としない）。
 - ※ すべての記録は、令和6年9月5日（木）までのものを対象とし、公的証明書等（写し可）を必要とする。
- ④ 本学部のスポーツ強化対象競技である硬式野球部、女子硬式野球部について、高等学校在学中3年間、各部に所属し将来有望な選手として、学校長、所属クラブの監督及び顧問の推薦があり、本学部入学後、これらの運動部に入部する者。

〈第3期〉次の方式のうち、いずれかに該当する者。

1 探究型プレゼンテーション方式	書類審査・個人プレゼンテーション
------------------	------------------

高等学校又は中等教育学校等の「総合的な探究の時間」又は探究型授業を通じて、学び得たことや経験・成果を、本学部・学科での学びにどのように活かすかを個人プレゼンテーションできる者。

2 ディスカッション方式	書類審査・グループディスカッション
--------------	-------------------

将来、社会において活躍するために、グループディスカッションを通して集団の中におけるリーダーシップ・積極性・協調性及びコミュニケーション力を実践できる者。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。
※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。

■ 入試日程・選考方法

		日程・提出書類			選考方法
		第1期	第2期	第3期	
書類提出	9/2 (月)～9/6 (金) 郵送必着	9/6 (金)～9/13 (金) 郵送必着	11/1 (金)～11/8 (金) 郵送必着		●書類審査 出願資格・出願要件の充足及びその他の提出書類の審査を行い、出願許可者を決定の上、本人宛に結果を通知します。なお、出願許可者には、出願関係書類を同封します。（この段階まで入学検定料は一切徴収しません）
	① エントリーシート（本学部所定用紙） ② 志望理由書（本学部所定用紙） ③ 課題論文（本学部所定用紙）※課題論文テーマはホームページ上で発表 ④ 探究活動報告書（本学部所定用紙）※出願要件 探究型プレゼンテーション方式のみ ⑤ 活動報告書（本学部所定用紙）※出願要件A、C のみ ⑥ 学校長、所属クラブの監督及び顧問の推薦書（本学部所定用紙）※出願要件C- ④のみ ⑦ 活動報告を証明する書類の写し（A4 サイズ）※出願要件A、C のみ ※①～⑥は第1期・第2期は8/1（木）より、第3期は10/1（火）より本学部ホームページにてダウンロード可能です。				
書類審査結果通知	9/12 (木)	9/30 (月)	11/15 (金)		
出願期間	9/19 (木)～9/26 (木) 郵送必着	10/3 (木)～10/10 (木) 郵送必着	11/18 (月)～11/29 (金) 郵送必着		
	①出願確認票（本学所定用紙、インターネット出願時に印刷） ②出身学校調査書等（開封無効）				
試験日	10/5 (土)	10/19 (土)	12/7 (土)		〈第1期〉 ●探究型プレゼンテーション方式 個人プレゼンテーション 〈第2期〉 ●A 海外経験・語学力活用方式 ① 小論文 ② 面接 ●B ディスカッション方式 グループディスカッション ●C 文化・芸術・スポーツ等方式 ① 小論文 ② 面接 〈第3期〉 ●探究型プレゼンテーション方式 個人プレゼンテーション ●ディスカッション方式 グループディスカッション ※個人プレゼンテーション及びグループディスカッションの詳細はホームページで発表します。
合格発表日	11/1 (金) インターネットによる合否案内		12/17 (火) インターネットによる合否案内		
入学手続締切日	11/11 (月)		1/10 (金)		

※出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

■ 令和6年度 課題論文・小論文のテーマ

学科	区分	テーマ（課題）	
国際総合政策学科	第1期	課題論文	米国の人工知能研究機関「オープンAI」が2022年に公開したAIチャットボット「ChatGPT」は、米国をはじめ様々な国や地域で利用されています。「ChatGPT」などの生成AIをめぐっては現在、有効性と危険性が指摘されていますが、あなたはどのように考えますか。あなたの意見を述べてください。
		小論文 A 方式	2022年前半に円相場は下降傾向に転じ、同年10月には1ドル＝151円台後半（東京外国為替市場）まで下落するなど、32年ぶりの記録的円安となった。そこで、円安が日本にもたらす一般的なメリットならびにデメリットについて、具体例を交えながら論じなさい。 参考：急激に進む円安・ドル高、24年ぶりに円買い介入（『ビジュアル・ニュース解説』 2022.11.21.掲載） https://www.nikkei4946.com/knowledgegebank/visual/detail.aspx?value=313
		小論文 C 方式	国際社会のなかで世界の人々と協働し、現代を取り巻く問題の解決を目指すうえで、あなたがこれまでの活動のなかで得た経験はどのように活かされと考えるですか。具体例を挙げながら、あなたの考えを述べなさい。
	第2期	課題論文	日本政府は、2035年までにガソリン自動車の新車販売を禁止し、100％電動化を目指す方針を示しています。EV（電気自動車）の普及が進めば、環境負荷も軽減されるといわれています。しかし、これまで世界的にもEVの普及を目指す動きがあった一方で、普及を見送るようなニュースもでてきています。EVをめぐって、あなたはどのように考えますか。具体例を挙げて、あなたの意見を述べてください。
国際教養学科	第1期	課題論文	政府の水際対策が緩和され、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが「2類相当」から「5類」に移行したことなどにより、日本国内にはインバウンド（訪日客）の姿が多く見られるようになりました。また、政府は「移民政策」を取らないとしています。現状として日本は多くの外国人を受け入れる「移民国家」、「移民大国」といわれることもあります。こうした状況の中、多様な文化・歴史・言語・習慣などを背景に持つ人々を理解するために、受け入れ側である私たちはどのようなことが求められるでしょうか。具体例を挙げて、あなたの意見を述べてください。
		小論文 A 方式	自動翻訳機があれば外国語は学習する必要がないという意見がありますが、あなたはこの意見に賛成ですか、それとも反対ですか。どちらかを選んでその理由を説明しなさい。
		小論文 C 方式	行き過ぎた「勝利至上主義」があるとして、小学生の柔道全国大会の廃止が2022年に発表された。幼少期から「勝利」に重きを置くことが、子どもやスポーツに与える影響については、さまざまな議論が行われている。具体的な例を挙げながら、あなた自身の考えを論じなさい。
	第2期	課題論文	現代では、SNSの普及・多様化によって簡単に情報を手に入れることができます。しかし、こうした情報の即時性は、時にフェイクニュースの発生や拡大を助長します。そこで、私たちの住んでいる社会をより良く理解するため、また、フェイクニュースやデマ情報を正しく見分けるために、物事を批判的に考える力、いわゆる批判的思考が求められます。私たちが批判的思考を実践するためにはどうすればいいのでしょうか。具体例を挙げて、あなたの意見を述べてください。

- 課題論文は、自分が志望した学科の課題について論文を作成し、その内容にふさわしいタイトルをつけてください。副題をつけてもかまいません。また、参考にした書籍や新聞・雑誌などがあれば、明記してください。なお、課題論文は、必ず黒のペンまたはボールペンを使用し、横書き、1,200字程度で作成してください。
- A方式・C方式は、試験当日、小論文（60分、800字程度）及び面接を行いました。

■ 令和6年度 入試データ

区分	学科	募集人員	審査対象		入学者選抜			競争率 （A/B）	令和5年度 競争率
			対象人数	可	志願者数	受験者数（A）	合格者数（B）		
第1期	国際総合政策学科	30名	68名	68名	67名	64名	64名	1.0倍	1.0倍
	国際教養学科	15名	39名	39名	39名	36名	36名	1.0倍	1.0倍
	計	45名	107名	107名	106名	100名	100名		
第2期	国際総合政策学科	10名	18名	18名	15名	12名	12名	1.0倍	実施せず
	国際教養学科	10名	18名	18名	14名	14名	14名	1.0倍	
	計	20名	36名	36名	29名	26名	26名		

学校推薦型選抜 (指定校制・公募制)

試験の特徴

- 指定校制は大学が指定する高校が対象
- 公募制は全国の高校から広く募集

インターネット出願対象
入学検定料 35,000円



選抜方式

指定校制 (普通科等対象)	指定校制 (全国商業高等学校長協会特別推薦)	公募制
---------------	------------------------	-----

試験内容

書類選考	口頭試問及び面接 (指定校制)	小論文 (公募制)	面接 (公募制)
------	-----------------	-----------	----------

募集人員・出願資格及び要件

指定校制 (普通科等対象)		
国際総合政策学科	35 名	本学の指定する高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みで、第3学年1学期又は前期までの全体の学習成績の状況が指定学校別に定めた学習成績の状況以上の者。
国際教養学科	21 名	
指定校制 (全国商業高等学校長協会特別推薦)		
国際総合政策学科	1 名	以下の出願資格を満たし、全国商業高等学校長協会の推薦を得た者。 ● 全国商業高等学校長協会会員の高等学校で、専門(職業)学科を令和7年3月卒業見込みの者。 ● 第3学年1学期又は前期までの全体の学習成績の状況が4.0以上で、次の①～⑪のいずれかの要件を満たす者。 ① 日商簿記検定2級以上に合格している者。 ② 全商簿記実務検定試験1級に合格している者。 ③ 全商情報処理検定試験1級〔プログラミング部門〕に合格している者。 ④ 全商情報処理検定試験1級〔ビジネス情報部門〕に合格している者。 ⑤ 全商英語検定試験1級に合格している者。 ⑥ 実用英語技能検定(CBT及びS-CBTを含む)準2級以上に合格している者。 ⑦ 基本情報技術者試験に合格している者。 ⑧ ITパスポート試験に合格している者。 ⑨ 第3学年1学期又は前期までの「商業」の学習成績の状況が4.5以上の者。 ⑩ 第3学年1学期又は前期までの「情報」の学習成績の状況が4.5以上の者。 ⑪ 第3学年1学期又は前期までの「英語」の学習成績の状況が4.5以上の者。
国際教養学科	1 名	
公募制		
国際総合政策学科	5 名	次の1又は2に該当する者で①又は②の要件を満たし、合格した場合、本学部に入学することを確約できる者。 1 普通科・総合学科・専門(職業)学科又は本学部がこれに準ずると認めた学科を令和7年3月卒業見込みの者。 2 文部科学省が認定する在外教育施設を2024年3月から2025年3月までに卒業又は卒業見込みの者。 ①第3学年1学期又は前期までの全体の学習成績の状況が3.7以上で次の検定試験のいずれかの基準点を有する者。 (a) 実用英語技能検定(CBT及びS-CBTを含む)準2級以上 (b) GTEC®(4技能)680点以上(オフィシャルスコアに限る) ②第3学年1学期又は前期までの全体の学習成績の状況が3.7以上で外国語の学習成績の状況が4.0以上の者。
国際教養学科	3 名	

● 出願書類の請求・提出について…指定校制の場合は、高等学校を通じて行ってください。公募制の場合は、高等学校を通じて行っても本人が行っても構いません。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。
※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了 (入学時納入金を全額納入) した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額 (諸会費を含む) を返還します。

入試日程・選考方法

	日程・提出書類	選考方法
出願期間	11/1 (金) ~ 11/7 (木) 郵送必着	●指定校制 ① 出身学校長の推薦書 (本学部所定用紙) ② 出願確認票 (本学部所定用紙、インターネット出願時に印刷) ③ 志望理由書 (本学部所定用紙) ④ 出身学校調査書 (開封無効) ⑤ 検定合格等の証明書の写し ^{※1} (A4に縮小・拡大が望ましい)
	●公募制 ① 出身学校長の推薦書 (本学部所定用紙) ② 出願確認票 (本学部所定用紙、インターネット出願時に印刷) ③ 出身学校調査書 (開封無効) ④ 検定合格等の証明書の写し ^{※2} (A4に縮小・拡大が望ましい)	
試験日	11/16 (土)	●指定校制 ① 書類選考 ② 口頭試問及び面接 ●公募制 ① 書類選考 ② 小論文 ③ 面接
合格発表日	12/2 (月) インターネットによる合否案内	
入学手続締切日	12/13 (金)	

※1 全国商業高等学校長協会特別推薦で出願資格①～⑤の者。
※2 公募制で出願資格①の者。
※ 出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

令和6年度 小論文のテーマ

学科	時間	字数	テーマ (課題)
国際総合政策学科	60分	800字程度	若者の海外旅行離れが進んでいるといわれていますが、あなたはその理由についてどのように考えますか。また、どうすれば若者が海外旅行にいくようになると思いますか、あなたの考えを800字以内で述べてください。
国際教養学科			近年、中学生や高校生の制服の「ジェンダーレス化」が進み、スラックスやスカート、リボンやネクタイなど選択の自由が広がっている。こうしたジェンダーレス対応の背景には、性の多様性に配慮したり多様な価値観を尊重しようとする社会の変化などが挙げられる。このような状況に対するあなたの考えを具体的に述べなさい。

令和6年度 入試データ

区分	学科	募集人員	入学者選抜			競争率 (A/B)	令和5年度競争率
			志願者数	受験者数 (A)	合格者数 (B)		
指定校制 普通科等	国際総合政策学科	35 名	66 名	65 名	65 名	1.0 倍	1.0 倍
	国際教養学科	19 名	29 名	29 名	29 名	1.0 倍	1.0 倍
	計	54 名	95 名	94 名	94 名		
公募制	国際総合政策学科	10 名	5 名	5 名	5 名	1.0 倍	1.0 倍
	国際教養学科	5 名	3 名	3 名	3 名	1.0 倍	1.0 倍
	計	15 名	8 名	8 名	8 名		

※指定校制 (全国商業高等学校長協会特別推薦) の志願者はいませんでした。

一般選抜 (A 個別方式・N 全学統一方式・C 共通テスト利用方式)

試験の特徴

- 3つの選抜方式があり、個々の特性に合った方式を選ぶ
- 試験日が異なれば、日本大学の複数の学部・学科へ出願できる

試験内容

学力試験

■ 選抜方式

A 個別方式 (以下A方式) 第1期・第2期・第3期		
●国際関係学部独自の問題による試験 ●学部本校舎以外でも試験を受けられる (第3期を除く) ●3教科3科目型と2教科2科目型を実施 ●第2期は3教科のうち高得点2教科で合否判定 ●第1期・第2期において、外部の英語資格・検定試験のスコアを利用できる	インターネット出願対象 入学検定料 35,000円	
N 全学統一方式 (以下N方式) 第1期		
●日本大学統一の問題による試験 ●第1期は北海道から九州まで全国に試験場を設置 ●1回の受験で日本大学の複数の学部 (学科) を併願できる ●A 個別方式とN 全学統一方式第1期の同一学部・同一学科に同時出願すると、N 全学統一方式第1期の入学検定料が 0円 に	インターネット出願対象 入学検定料 18,000円	
C 共通テスト利用方式 (以下C方式) 第1期・第2期		
●個別学力試験は課さず、大学入学共通テストの得点を利用して合否を判定 ●第1期は3教科3科目型、第2期は2教科2科目型を実施	インターネット出願対象 入学検定料 18,000円	

■ 募集人員

学 科	募集人員					
	A 方式第1期	A 方式第2期	A 方式第3期	N 方式第1期	C 方式第1期	C 方式第2期
国際総合政策学科	70 名	45 名	16 名	15 名	15 名	10 名
国際教養学科	55 名	35 名	14 名	10 名	10 名	5 名

■ 出願資格

A 個別方式・N 全学統一方式・C 共通テスト利用方式
① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者。 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (高等専門学校第3年次修了者等) 及び令和7年3月修了見込みの者。 ③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (学校教育法施行規則第150条)。 (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 (3) 専修学校の高等課程 (修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣の定める日以降に修了した者。 (4) 文部科学大臣の指定した者。 ○ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル (※) を保有する者。 ○ 国際的な評価団体 (WASC、CIS、ACSI、NEASC) の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者。 ○ その他 (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 (廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む) で、令和7年3月31日までに18歳に達する者。 (6) 18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。 (※) …GCEALレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象となります。 ※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。 ※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了 (入学時納入金を全額納入) した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額 (諸会費を含む) を返還します。

■ 障がい等のある方への受験上の配慮について

受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮を希望される場合は、申請 (医師の診断書等をご提出いただきます) に基づき、病気・負傷や障がい等の程度に応じた措置を講じます。

申請する場合は、出願前のできるだけ早い時期に、必ず入試係にお問い合わせください。

詳細につきましては、本学ホームページ (https://www.nihon-u.ac.jp/admission_info/) 又はインターネット出願のガイダンスページをご覧ください。

■ 入試日程

学 科	方 式	出願期間 (郵送必着)	試験日	合格発表日 インターネットによる 合否案内	入学手続 締切日
国際総合政策学科 国際教養学科	A 方式第1期	1/6 (月) ~ 1/22 (水)	2/3 (月) (三島・東京・静岡)	2/10 (月)	2/18 (火)
	A 方式第2期	1/6 (月) ~ 2/14 (金)	2/22 (土) (三島・東京)	2/28 (金)	3/18 (火)
	A 方式第3期	1/6 (月) ~ 2/28 (金)	3/8 (土) (三島)	3/14 (金)	3/25 (火)
	N 方式第1期	1/6 (月) ~ 1/22 (水)	2/1 (土)	2/10 (月)	2/18 (火)
	C 方式第1期	1/6 (月) ~ 1/24 (金)	大学入学共通テスト 1/18 (土)・19 (日)	2/17 (月)	2/25 (火)
	C 方式第2期	1/6 (月) ~ 2/18 (火)	大学入学共通テスト 1/18 (土)・19 (日)	2/28 (金)	3/18 (火)

出願書類は、令和7年1月6日 (月) から郵送 (簡易書留) で受け付けます。試験によって出願締切日が異なりますので確認してください。
A 個別方式の試験場は、第1期は三島・東京・静岡、第2期は三島・東京、第3期は三島となります。

■ 出願書類

- ① 出願確認票 … インターネット上で出願登録を行い、「出願確認票」を印刷してください。
 - ② 出願資格を証明する書類 … 詳細は、一般選抜募集要項で確認してください。併願の場合でも、1通で結構です。追加出願の場合は不要です。
- ※ 出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

■ 科目・配点

A 個別方式				
区分	教科	科目	配点	
第1期 第2期 (3教科 3科目)	国語	「現代の国語、言語文化 (漢文を除く)」	100点	●第1期は、受験した教科すべて (3教科) を合否判定に使用します。 ●第2期は3教科を必ず受験し、そのうち高得点の2教科を合否判定に使用します。 ●左記の得点を標準化得点に換算し、合否判定します。 ●第二志望学科の出願を認めません。
	地理歴史 公民 数学	「歴史総合、日本史探究」, 「歴史総合、世界史探究」, 「公共、政治・経済」, 「数学I、数学II、数学A、数学B (数列)、数学C (ベクトル)」のうちから1科目選択	100点	
	外国語	「英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III」	100点	
第3期 (2教科 2科目)	国語	「現代の国語、言語文化 (漢文を除く)」	100点	●第3期は、受験した教科すべて (2教科) を合否判定に使用します。 ●左記の得点を標準化得点に換算し、合否判定します。 ●第二志望学科の出願を認めません。
	外国語	「英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III」	100点	

● 英語資格・検定試験スコア換算表

国際関係学部A個別方式第1期・第2期において、外部の英語資格・検定試験のスコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができます。スコアを提出した場合は本学部の外国語の試験を受験する必要はありませんが、本学部の外国語の試験を受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用します。なお、各資格・検定試験実施団体の定めるスコア等の有効期限が出願締切日以後のものに限り有効とします。

換算基準	100点に換算	90点に換算	80点に換算	証明書類
実用英語技能検定CSEスコア (CSE2.0)	2,304以上	2,150以上	1,980以上	CSE2.0スコア記載の合格証明書 (合格証書は不可)、英検CSEスコア証明書のいずれか (合格証明書は、和文・英文どちらでも可) の原本又はコピー [注意事項] ・2級以上を受験し、4技能のすべてのスコアを取得していること (合格・不合格は問いません)。 ・方式 (従来型、CBT、S-CBT、S-Interview) は問いません。 ・個人成績表は証明書類として認められません。
TEAP (R/L + W/S)	309以上	267以上	225以上	成績表 (4技能すべてのスコアが記載されているもの1枚に限る) の原本又はコピー
TEAP CBT (R/L + W/S)	600以上	510以上	420以上	成績表 (4技能すべてのスコアが記載されているもの1枚に限る) の原本又はコピー
IELTS™	5.5以上	5.0以上	4.5以上	アカデミック・モジュール成績証明書 (Test Report Form) の原本 [注意事項] ・Academic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用います。
TOEFL iBT®	72以上	57以上	42以上	Test Taker Score Report (Web版不可) の原本 [注意事項] ・TOEFL iBT®のMyBest®スコアは利用できません。 ・TOEFL® PBT及びTOEFL ITP®のスコアは利用することはできません。

- ・外部の英語資格・検定試験のスコアを換算した得点と本学部の外国語の試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定します。
 - ・いずれも4技能合計のスコアです。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行いません。
 - ・外部の英語資格・検定試験の証明書を複数有している場合でも、1つに限り提出してください。
- ※出願にあたっては必ず募集要項をご確認ください。

一般選抜 (A 個別方式・N 全学統一方式・C 共通テスト利用方式)

科目・配点

N 全学統一方式				
区分	教科	科目	配点	
第 1 期 (2~3教科 3科目)	国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科	「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、政治・経済」、「数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)」、「数学I、数学II、数学III、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」、「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」のうちから2科目選択(ただし「理科」間の組合せは不可) ※「地理歴史、公民、数学①」間の組合せ及び「国語、数学②」間の組合せは不可(同時に1科目のみ選択して受験するため)。	200点 (100点× 2科目)	●左記の得点を標準化得点に換算し、合否判定します。 ●左記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、医学部を併願している、「理科」を合否判定に使用する場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用します。 ●試験場については、必ず一般選抜募集要項で確認してください。 ●第二志望学科の出願を認めません。
	外国語	「英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III」	100点	

C 共通テスト利用方式				
区分	教科	科目	配点	
第 1 期 (3教科 3科目)	国語	「国語」	200点	●左記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史・公民」、「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用します。「英語」については、リスニングの成績も利用します。
	地理歴史 公民 数学 理科 情報	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「旧世界史A」、「旧世界史B」、「旧日本史A」、「旧日本史B」、「旧地理A」、「旧地理B」、「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「旧数学I・旧数学A」、「旧数学I」、「旧数学II・旧数学B」、「旧数学II」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」、「旧情報」のうちから1科目選択	100点	
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目選択	200点	
第 2 期 (2教科 2科目)	国語 地理歴史 公民 数学 理科 情報	「国語」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「旧世界史A」、「旧世界史B」、「旧日本史A」、「旧日本史B」、「旧地理A」、「旧地理B」、「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「旧数学I・旧数学A」、「旧数学I」、「旧数学II・旧数学B」、「旧数学II」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」、「旧情報」のうちから1科目選択	200点	●左記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史・公民」、「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用します。「英語」については、リスニングの成績も利用します。「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「情報」については、大学入学共通テストの配点を左記の配点に換算し、合否判定します。
	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目選択	200点	

令和6年度 入試データ

方式	区分	学科	募集人員	入学者選抜			競争率 (A/B)	令和 5年度 競争率	総点	合格者最低点	
				志願者数	受験者数 (A)	合格者数 (B)				令和 6年度	令和 5年度
A 方式	第 1 期	国際総合政策学科	90名	101名	94名	80名	1.2倍	1.2倍	300点	125.1点	130.3点
		国際教養学科	70名	77名	71名	64名	1.1倍	1.2倍	300点	125.9点	130.0点
		計	160名	178名	165名	144名					
	第 2 期	国際総合政策学科	50名	121名	75名	71名	1.1倍	1.0倍	200点	81.3点	80.5点
		国際教養学科	40名	84名	55名	52名	1.1倍	1.0倍	200点	81.3点	80.2点
		計	90名	205名	130名	123名					
	第 3 期	国際総合政策学科	16名	34名	26名	25名	1.0倍	1.1倍	200点	73.0点	75.7点
		国際教養学科	14名	31名	23名	23名	1.0倍	1.0倍	200点	77.7点	73.1点
		計	30名	65名	49名	48名					

N 方式	第 1 期	国際総合政策学科	15名	196名	186名	153名	1.2倍	1.3倍	400点	165.3点	171.6点
		国際教養学科	10名	147名	139名	115名	1.2倍	1.2倍	400点	165.3点	170.8点
		計	25名	343名	325名	268名					

C 方式	第 1 期 (3教科型)	国際総合政策学科	20名	87名	87名	60名	1.5倍	1.4倍	500点	公表せず	
		国際教養学科	15名	92名	92名	72名	1.3倍	1.4倍	500点		
		計	35名	179名	179名	132名					
	第 2 期 (2教科型)	国際総合政策学科	10名	30名	30名	29名	1.0倍	1.3倍	400点	公表せず	
		国際教養学科	5名	26名	26名	22名	1.2倍	1.2倍	400点		
		計	15名	56名	56名	51名					

外国人留学生選抜

インターネット出願対象
入学検定料 25,000円



試験の特徴

- 日本留学試験の成績と面接で選考
- 日本留学試験は3回のうち、いずれか1回の成績を採用

試験内容

日本留学試験	面接（日本語）
--------	---------

募集人員

国際総合政策学科	若干名
国際教養学科	若干名

出願資格

詳細は、外国人留学生選抜募集要項よりご確認ください。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。

※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。

入試日程・選考方法

	日程		選考方法
	第1期	第2期	
出願締切日	10/21 （月） 郵送必着	1/17 （金） 郵送必着	
試験日	11/16 （土）	2/14 （金）	①日本留学試験（日本語及び総合科目〈出題言語は「日本語」〉）の成績を採用 1期：2023年6月、2023年11月、2024年6月のうちいずれか1回 2期：2023年11月、2024年6月、2024年11月のうちいずれか1回 ②面接（日本語による）
合格発表日	12/2 （月） インターネットによる合否案内	2/21 （金） インターネットによる合否案内	
入学手続締切日	12/13 （金）	3/18 （火）	

※ 出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

帰国生選抜

インターネット出願対象
入学検定料 35,000円



試験の特徴

- 帰国生向けの試験
- 日本語の記述試験と面接、英語の試験で選考

試験内容

記述試験（日本語）	外国語（英語）	面接（日本語）
-----------	---------	---------

募集人員

国際総合政策学科	若干名
国際教養学科	若干名

出願資格

詳細は、帰国生選抜募集要項よりご確認ください。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。

※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。

入試日程・選考方法

	日程	選考方法
出願締切日	1/17 （金） 郵送必着	
試験日	2/14 （金）	① 記述試験（日本語） ② 外国語（英語） ③ 面接（日本語による）
合格発表日	2/21 （金） インターネットによる合否案内	
入学手続締切日	3/18 （火）	

※ 出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

一般編入学試験（3年次）第1期・第2期

入学検定料
35,000円



試験の特徴

- 3年次に編入学できる
- 出願の前に、編入学後の単位認定に関する事前審査あり

試験内容

書類選考	小論文	外国語（英語）	面接
------	-----	---------	----

募集人員

国際総合政策学科	若干名
国際教養学科	若干名

出願資格

単位認定に関する事前審査を受けた者で、次の出願資格1～5のうちいずれかの要件を満たす者。

- 1 学校教育法による短期大学（部）を卒業した者、又は令和7年3月卒業見込みの者。
- 2 学校教育法による大学に2年以上在学し、教職課程科目等卒業単位に含まれない科目を除き、62単位以上修得した者、又は修得見込みの者。
- 3 学校教育法における高等専門学校、国立養護教員養成所及び国立工業教員養成所のいずれかを卒業した者、又は令和7年3月卒業見込みの者。
- 4 専修学校の専門課程のうち、修業年限2年以上で総授業時間数1,700時間以上の課程（修了者に対して専門士の称号が付与される）を修了した者、又は修了見込みの者。
- 5 海外の大学及び短期大学（部）を卒業した者、又は卒業見込みの者。

※5の者は事前に出願資格審査を実施しますので、成績証明書、在学証明書又は卒業証明書、シラバスを指定された期日（第1期 令和6年9月20日（金）、第2期 令和6年12月6日（金））までに郵送（締切日必着）してください。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに単位認定資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。

※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに単位認定資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。

入試日程・選考方法

	日程・提出書類		選考方法
	第1期	第2期	
事前審査※	9/17 （火）～ 9/20 （金） 郵送必着	12/2 （月）～ 12/6 （金） 郵送必着	
事前審査結果通知	10/16 （水）	12/20 （金）	
出願期間	11/1 （金）～ 11/7 （木） 郵送必着	1/14 （火）～ 1/22 （水） 郵送必着	
試験日	11/16 （土）	2/14 （金）	① 書類選考 ② 小論文 ③ 外国語（英語） ④ 面接
合格発表日	12/2 （月） 掲示及び当日合格者へ書類を発送	2/28 （金） 掲示及び当日合格者へ書類を発送	
入学手続締切日	12/13 （金）	3/18 （火）	

※事前審査に関する提出書類は8/1（木）より本学部ホームページにてダウンロード可能です。

※出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

一般編入学試験(2年次) 第1期・第2期

入学検定料
35,000円



試験の特徴

- 2年次に編入学できる
- 出願前の事前審査なし

試験内容

書類選考	小論文	外国語(英語)	面接
------	-----	---------	----

募集人員

国際総合政策学科	若干名
国際教養学科	若干名

出願資格

次の出願資格1～5のうちいずれかの要件を満たす者。

- 学校教育法による大学を卒業した者、又は令和7年3月卒業見込みの者。
- 学校教育法による大学に1年以上在学し、教職課程科目等卒業単位に含まれない科目を除き、30単位以上修得した者、又は修得見込みの者。
- 学校教育法における短期大学(部)又は高等専門学校を卒業した者、又は令和7年3月卒業見込みの者。
- 専修学校の専門課程のうち、修業年限2年以上で総授業時間数1,700時間以上の課程(修了者に対して専門士の称号が付与される)を修了した者、又は修了見込みの者。
- 海外の大学及び短期大学(部)を卒業した者、又は卒業見込みの者。

※5の者は事前に出願資格審査を実施しますので、成績証明書、在学証明書又は卒業証明書、シラバスを指定された期日(第1期 令和6年9月20日(金)、第2期 令和6年12月6日(金))までに郵送(締切日必着)してください。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに出席資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。

※出席資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了(入学時納入金を全額納入)した後に、入学時までに出席資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額(諸会費を含む)を返還します。

入試日程・選考方法

	日程・提出書類		選考方法
	第1期	第2期	
出願期間	11/1(金)～11/7(木) 郵送必着	1/14(火)～1/22(水) 郵送必着	
試験日	11/16(土)	2/14(金)	① 書類選考 ② 小論文 ③ 外国語(英語) ④ 面接
合格発表日	12/2(月) 掲示及び当日合格者へ書類を発送	2/28(金) 掲示及び当日合格者へ書類を発送	
入学手続締切日	12/13(金)	3/18(火)	

出願方法

出願を希望する志願者は、入試係までお問い合わせください。出願書類を郵送します。

国際関係学部 教務課(入試係) TEL.055-980-0821

● 日本大学国際関係学部

教育理念

日本大学の教育理念「自主創造」に基づき、「国際社会の理解及び貢献」をその理念とする。

教育研究上の目的

日本大学の教育理念「自主創造」を実践するとともに、国際社会で活躍するために必要な問題解決能力、社会の各分野で提言できる政策能力、高いコミュニケーション能力を兼ね備えた、国際交流や国際社会のさまざまな分野で活躍できる人材を養成する。

教育目標

時代の要請に応じて、学際的な学びを通じて、広い国際的視野と語学的要素を基礎に、国際関係を深く理解する人材育成が目標である。

教育方針

日本大学国際関係学部(学士(国際関係))の「卒業の認定に関する方針」(DP)及び「教育課程の編成及び実施に関する方針」(CP)

○ **ディプロマ・ポリシー(卒業の認定に関する方針)**

日本大学国際関係学部(学士(国際関係))は、日本大学教育憲章に基づき、「日本大学の目的及び使命」を理解し、次表に示す「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」、「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力に基づく本学部(学士(国際関係))における能力を修得した者に「学士(国際関係)」の学位を授与する。

○ **カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成及び実施に関する方針)**

国際関係学部(学士(国際関係))では、日本大学教育憲章(以下、「憲章」という)を基に、専門分野を加味した卒業の認定に関する方針に沿って 国際関係学部の教育課程を編成し実施する。

次表の「憲章」に基づく卒業の認定に関する方針として示された次表の8つの能力(コンピテンシー)を養成するために、初年度次教育、総合教育、外国語教育、健康スポーツ教育、専門教育及び学部共通教育等の授業科目を各能力に即して体系化するとともに、講義・講演・実習等の授業形態を組み入れた多様な学修方法による教育課程を編成し実施する。

また、学修成果の評価は、専門的な知識・技能および態度を修得する授業科目に関しては、授業形態や授業手法に即した多面的な評価方法により、各授業科目のシラバスに明示される 学習到達目標の達成度について判定し、「憲章」に示される日本大学マインドおよび自主創造の8つの能力(汎用的能力)への達成度に関しては、体系的に編成された教育課程に基づく授業科目の単位修得状況、及び学生自身による振り返り等をもとに段階的かつ総合的に判定する。

【日本大学教育憲章】 (「自主創造」の3つの構成要素及びその能力)		【ディプロマ・ポリシー】 (卒業の認定に関する方針)			【カリキュラム・ポリシー】 (教育課程の編成及び実施に関する方針)	
構成要素 (コンピテンス)	能力 (コンピテンシー)	構成要素 (コンピテンス)	DP	能力 (コンピテンシー)	CP	
豊かな知識・教養に 基づく高い倫理観	豊かな知識・教養を 基に倫理観を高める ことができる。	豊かな教養と 国際関係学の知識・ 教養に基づく 高い倫理観	DP1	国際社会に通用する豊かな知識と 幅広い教養力を身に付けることにより、 倫理観を高めることができる。	CP1	総合教育科目、外国語科目、専門教育科目等を通じて、 包括的な知識を修得し、柔軟な発想ができる能力を 培い、国際社会に通用する豊かな知識と幅広い 教養に基づく高い倫理観を養成する。
世界の現状を 理解し、説明する力	世界情勢を理解し、 国際社会が直面している問題を説明 することができる。	国際社会の現状を 理解し、説明する力	DP2	国際的な諸問題を理解し、専門分野 における基本的な知識を身に付け、 世界の現状を説明することができる。	CP2	総合教育科目、専門教育科目等を通じて、国際関係・ 国際文化に関する基本的な学修の能力・方法及び知識を 身に付けることにより、国際社会の現状を説明 できる能力を養成する。
論理的・ 批判的思考力	得られる情報を基 に論理的な思考、批判 的な思考をすることが できる。	国際情勢についての 論理的・批判的思考力	DP3	国際情勢を理解し、国際社会の各 分野で活躍・貢献できる論理的かつ 批判的な思考をすることができ る。	CP3	体系化された専門教育科目から得られる専門知識 に基づき、国際情勢を理解し、国際社会や国際交流 の各分野で活躍するための理論と応用力を身に 付け、論理的かつ批判的に思考できる能力を養成する。
問題発見・解決力	事象を注意深く観察 して問題を発見し、解決策を提案する ことができる。	国際的課題についての 問題発見・解決力	DP4	国際実務の現場で実務に即応した 問題を発見し、解決策を提案する ことができる。	CP4	体系化された専門教育科目から得られる専門知識 に基づき、国際社会が直面している問題を正しく理解 し、実務にも即応した問題解決能力を身に付け、 解決策を提案する能力を養成する。
挑 戦 力	あきらめない気持ち で新しいことに果敢に挑戦することが できる。	国際社会へ立ち向かう 挑戦力	DP5	国際社会の各分野において、あきら めない気持ちで新しいことに果敢 に挑戦し、政策立案を提言し行動 することができる。	CP5	体系化された専門教育科目から得られる専門知識 に基づき、国際社会の各分野において積極的かつ自 主的に立ち向かい、政策立案能力を身に付けること により、個々の解決策を立案し、説明できる能力を 養成する。
コミュニケーション力	他者の意見を聴いて 理解し、自分の考えを伝えることが できる。	国際社会で通用する コミュニケーション力	DP6	多様な価値観を受け入れる気構え と気質を養い、多文化共生・日本 の特質を理解し、国際社会の中で 積極的にコミュニケーションを実 践し、外国語で自分の考えを伝える ことができる。	CP6	ゼミナール並びに総合教育科目、外国語科目、専門 教育科目等を通じて、多様な考えや表現及び文化を 海外研修や地域研究を通して理解し、さらに多文化 共生や日本人の気質・感性・価値観を日本語や外国 語で学び、外国語能力を向上させることにより、国 際社会で積極的に自己の考えを伝えることができる 能力を養成する。
リーダーシップ・ 協働能力	集団のなかで連携 しながら、協働者の 力を引き出し、その 活躍を支援することが できる。	国際社会で 活躍するための リーダーシップ・ 協働能力	DP7	探究心を養い、率先して物事を解 決する力を修得することにより、 国際社会において他者と連携を図 り、協働者の力を引き出し、その 活躍を支援することができる。	CP7	ゼミナールや卒業論文並びに総合教育科目、外国語 科目、専門教育科目等を通じて、幅広い知識と専門 性を身に付けることにより、国際社会の中で、他者と 連携を図り、協働者の力を引き出し、その活躍を支 援できる能力を養成する。
省 察 力	謙虚に自己を見つ め、振り返りを通じ て自己を高めること ができる。	国際社会についての 省察力	DP8	自己を見つめ、学修を通じて、振り 返しを行い、多様な国際社会の中 で自己を向上させることができる。	CP8	総合教育科目並びに自主創造の基礎やライフデザイ ン及び卒業論文に至る4年間の学修を通じて、謙虚 に自己を見つめ、生涯にわたり、社会人としての自 己を高められる能力を養成する。

日本大学国際関係学部アドミッション・ポリシー(入学受入れの方針)

国際関係学部では、日本大学の理念「自主創造」のもと、広く知識を世界にもとめる人材の育成を目的とします。本学部の目指す教育は、自らの価値を高め世界で活躍できるように、知りたいという好奇心、学びたいという探究心に応えます。そこで得た問題解決能力及びコミュニケーション能力は、複雑化する国際社会において、文化の違いや利害関係を乗り越え、様々な人や組織の協働を促します。世界の多様な民族、言語、宗教、文化、社会、環境などをグローバルな視点で学びたい人を広く求めます。

将来、国際社会の様々な分野で活躍するために、海外留学経験や外国語運用能力、集団におけるリーダーシップやコミュニケーション能力の実践、スポーツ・文化活動の成果等、多様な個性を持つ意欲の高い者を広く求めます。

● 入学前に修得しておくことが望まれる学業内容

高等学校教育課程全般の内容はもとより、特に世界及び日本の地理・近現代史の学業内容から異文化への興味を高め、理解を深めていることが望まれます。

国際総合政策学科

私たちの周りで日々起きている経済、環境、紛争などの問題は、今や特定の国や地域のものではなく、その解決にはグローバルな視点が必要とされています。本学科では、こうした問題に直面した時に、素早くその本質を見抜き、解決するための政策を決定し実行することのできる人材を養成します。そのために、国際的な視野を持って、社会で活躍することを目指している人材を求めます。

国際教養学科

人と物と情報がダイナミックに交錯する今日の世界では、異なる言語、文化、宗教間での摩擦が私たちの身近なところで起きており、多文化共生社会の実現が求められています。本学科では、単に「読める」、「書ける」から「使う」、「話せる」外国語運用能力を身に付けるとともに、異文化理解には欠かせない歴史、思想、芸術、宗教などを幅広く学びます。そのために、多文化共生社会で活躍することを目指している人材を求めます。

令和7年度 入学者選抜情報

多彩な入学者選抜

一般選抜

試験科目は1教科1科目。
大学入学共通テストの利用も可能。

pp.84-85

総合型選抜

志望理由書と課題論文で、
あなたの目標を伝えよう。

pp.86-87

学校推薦型選抜

高校時代の頑張りを評価。
公募制は全国の高校から応募可能。

p.88

外国人留学生選抜

日本留学試験を
利用できる。

p.88

>> 入学者選抜カレンダー

	一般選抜A個別方式		一般選抜N全学統一方式		一般選抜C共通テスト利用方式 [大学入学共通テストを利用した選抜]			総合型選抜			学校推薦型 選抜		外国人 留学生 選抜
	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期	第3期	第1期	第2期	第3期	指定校制	公募制	
ビジネス 教養学科	1名	1名	3名	3名	2名	3名	1名	10名	2名	2名	7名	1名	若干名
9月								出願期間 9/2(月)~ 26(木) 郵送必着					
10月								試験日 10/5(土)					出願締切日 10/21(月) 郵送必着
11月								合格発表日 11/1(金) 入学手続 締切日 11/11(月)			出願期間 11/1(金)~ 7(木) 郵送必着 試験日 11/16(土)		試験日 11/16(土)
12月											合格発表日 12/2(月) 入学手続 締切日 12/13(金)		合格発表日 12/2(月) 入学手続 締切日 12/13(金)
1月	出願期間 1/6(月)~ 22(水) 郵送必着	出願期間 1/6(月)~ 2/28(金) 郵送必着	出願期間 1/6(月)~ 2/2(水) 郵送必着	出願期間 1/6(月)~ 2/25(火) 郵送必着	大学入学共通テスト1/18(土)・19(日)			出願期間 1/6(月)~ 24(金) 郵送必着	出願期間 1/6(月)~ 2/10(月) 郵送必着	出願期間 1/6(月)~ 3/3(月) 郵送必着	出願期間 1/17(金)~ 2/7(金) 郵送必着		
2月	試験日 2/3(月) 合格発表日 2/10(月) 入学手続 締切日 2/18(火)		試験日 2/1(土) 合格発表日 2/10(月) 入学手続 締切日 2/18(火)				合格発表日 2/17(月) 入学手続 締切日 2/25(火)	合格発表日 2/21(金)		試験日 2/14(金) 合格発表日 2/21(金)	出願期間 2/18(火)~ 28(金) 郵送必着		
3月		試験日 3/8(土) 合格発表日 3/14(金) 入学手続 締切日 3/25(火)		試験日 3/4(火) 合格発表日 3/14(金) 入学手続 締切日 3/25(火)			入学手続 締切日 3/11(火) 合格発表日 3/14(金) 入学手続 締切日 3/25(火)			入学手続 締切日 3/11(火) 合格発表日 3/14(金) 入学手続 締切日 3/25(火)			

- 2月1日(土)実施の「一般選抜N全学統一方式第1期」、3月4日(火)実施の「一般選抜N全学統一方式第2期」は、同一試験日・同一問題で複数の学部(学科)と併願できます。
- 2月3日(月)実施の「一般選抜A個別方式第1期」は、三島試験場及び東京試験場で実施します。
- 3月8日(土)実施の「一般選抜A個別方式第2期」は、三島試験場で実施します。
- 一般選抜(A個別方式第1期・第2期、N全学統一方式第1期・第2期、C共通テスト利用方式第1期・第2期・第3期)は、第二志望学科の出願を認めません。

※ 食物栄養学科は、令和7年度以降、募集停止となります。

>> 障がい等のある方への受験上の配慮について

受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮を希望される場合は、申請(医師の診断書等をご提出いただきます)に基づき、病気・負傷や障がい等の程度に応じた措置を講じます。申請する場合は、出願前のできるだけ早い時期に、必ず入試係にお問い合わせください。

詳細につきましては、本学ホームページ(https://www.nihon-u.ac.jp/admission_info/)又はインターネット出願のガイダンスページをご覧ください。

一般選抜 A 個別方式・N 全学統一方式・C 共通テスト利用方式

A 個別方式、N 全学統一方式、C 共通テスト利用方式があり、個々の特性に合った方式で受験できます。

>> 出願資格

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)及び令和7年3月修了見込みの者。
- ③高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)。
 - (1)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
 - (2)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - (3)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣の定める日以降に修了した者。
 - (4)文部科学大臣の指定した者。
 - 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル(※)を保有する者。
 - 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者。
 - その他
 - (5)高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)で、令和7年3月31日までに18歳に達する者。
 - (6)18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

(※)…GCEAレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象となります。
※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。
※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了(入学時納入金を全額納入)した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。
その際、入学時納入金から入学金を除いた金額(諸会費を含む)を返還します。

>> 出願書類等

- ①出願確認票 … インターネット上で出願登録を行い、「出願確認票」を印刷してください。
 - ②出願資格を証明する書類 … 詳細は、一般選抜募集要項で確認してください。併願の場合でも1通で結構です。追加出願の場合は不要です。
- ※出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

選考は小論文と面接！

A 個別方式 第1期・第2期

募集人員 **2**名 第1期 1名 第2期 1名

試験の特徴

- 短期大学部三島校舎が独自に実施する一般選抜
- N全学統一方式第1期と同一学部・同一学科に同時出願すると、N全学統一方式第1期の入学検定料が**0円**に

- 合格発表は、「インターネットによる合否案内」を実施します。
- 第1期は三島試験場及び東京試験場、第2期は三島試験場で実施します。
- 第二志望学科の出願を認めません。



入学検定料
35,000円

	出願期間(郵送必着)	試験日	選考方法	合格発表日	入学手続締切日
第1期	1月6日(月)~1月22日(水)	2月3日(月)	小論文 面接	2月10日(月)	2月18日(火)
第2期	1月6日(月)~2月28日(金)	3月8日(土)		3月14日(金)	3月25日(火)

1回の受験で日本大学の複数学科を併願できる！

N 全学統一方式 第1期・第2期

募集人員 **6**名 第1期 3名 第2期 3名

試験の特徴

- 同一試験日・同一問題で、日本大学の全学部全学科から複数学科を併願できる
- A個別方式とN全学統一方式第1期の同一学部・同一学科に同時出願すると、N全学統一方式第1期の入学検定料が**0円**に
- 第1期は2月1日実施の試験なので、早めの入試対策が可能
- 第1期は北海道から九州まで全国に試験会場があり、遠方に行く負担が減る
- 短期大学部三島校舎の受験科目は「1教科1科目」!得意科目を生かして受験できる

- 合格発表は、「インターネットによる合否案内」を実施します。
- 試験場については、必ず一般選抜募集要項で確認してください。
- 第二志望学科の出願を認めません。



入学検定料
18,000円

	出願期間(郵送必着)	試験日	選考方法	合格発表日	入学手続締切日
第1期	1月6日(月)~1月22日(水)	2月1日(土)	筆記試験	2月10日(月)	2月18日(火)
第2期	1月6日(月)~2月25日(火)	3月4日(火)		3月14日(金)	3月25日(火)

大学入学共通テストを利用！

C 共通テスト利用方式 第1期・第2期・第3期

募集人員 **6** 名
第1期 2名
第2期 3名
第3期 1名

試験の特徴

- 個別学力試験は課さず、大学入学共通テストで合否判定
- 受験科目は「1教科1科目」！複数科目受験した場合は、高得点科目で合否判定



入学検定料
18,000 円

- 合格発表は、「インターネットによる合否案内」を実施します。
- 第二志望学科の出願を認めません。

出願期間（郵送必着）		試験日	選考方法	合格発表日	入学手続締切日
第1期	1月6日(月)～1月24日(金)	大学入学共通テスト 1月18日(土)・19日(日)	筆記試験 (大学入学共通テスト)	2月17日(月)	2月25日(火)
第2期	1月6日(月)～2月10日(月)			2月21日(金)	3月11日(火)
第3期	1月6日(月)～3月3日(月)			3月14日(金)	3月25日(火)

>> 募集人員・試験科目

一般選抜には次の方式があり、それぞれ併願できます。

- A 個別方式（以下 A 方式）第1期、第2期
- N 全学統一方式（以下 N 方式）第1期、第2期
- C 共通テスト利用方式（以下 C 方式）第1期、第2期、第3期

方式	募集人員	教科科目数	教科	科目	配点		
A方式	第1期	1名		小論文	100		
				面接	100		
	第2期	1名		小論文	100		
				面接	100		
N方式	第1期	3名	1教科 1科目	国語 地理歴史 公民 数学① 数学② 理科 外国語	100		
				「現代の国語、言語文化(漢文を除く)」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、政治・経済」、「数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)」、「数学I、数学II、数学III、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」、「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」、「英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III」のうちから1科目選択			
	第2期	3名		※上記の得点を標準化得点に換算し、合否判定します。 ※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし医学部を併願していて、「理科」を合否判定に使用する場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用します。			
C方式	第1期	2名	1教科 1科目	国語 地理歴史 公民 数学 理科 外国語 情報	200		
						「国語」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「旧世界史A」、「旧世界史B」、「旧日本史A」、「旧日本史B」、「旧地理A」、「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「旧数学I・旧数学A」、「旧数学I」、「旧数学II・旧数学B」、「旧数学II」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」、「情報I」、「旧情報」、のうちから1科目選択	
	第2期	3名				※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史・公民」、「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目のみを合否判定に使用します。「英語」についてはリスニングの成績は利用しません。「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語(英語)」、「情報」については、大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し、合否判定します。	
	第3期	1名					

>> 令和6年度 入試データ

試験方式	募集人員	志願者数	受験者数 (A)	合格者数 (B)	競争率 (A/B)	令和5年度の競争率	総点	合格者最低点	
								令和6年度	令和5年度
A方式第1期	10名	0名	0名	0名	—	1.0倍	200点	—	140.5点
A方式第2期	3名	2名	2名	2名	1.0倍	1.0倍	200点	135.0点	149.5点
N方式第1期	10名	30名	28名	28名	1.0倍	1.0倍	100点	39.9点	36.0点
N方式第2期	5名	2名	2名	2名	1.0倍	1.0倍	100点	41.0点	35.9点
C方式第1期	3名	5名	5名	5名	1.0倍	1.0倍	200点	公表せず	
C方式第2期	3名	3名	3名	3名	1.0倍	1.0倍	200点	公表せず	
C方式第3期	3名	3名	3名	3名	1.0倍	1.0倍	200点	公表せず	
計	37名	45名	43名	43名					

学ぶ意欲と高い目標を持った人物を採用！

総合型選抜 第1期・第2期・第3期

募集人員 **14** 名
第1期 10名
第2期 2名
第3期 2名

試験の特徴

- 学力試験だけでは測れない意欲や適性を評価
- 既卒生も出願できる



入学検定料
35,000 円

- 合格発表は、「インターネットによる合否案内」を実施します。

出願期間（郵送必着）	試験日	選考方法	合格発表日	入学手続締切日
第1期	9月2日(月)～9月26日(木)	書類審査 面接	11月1日(金)	11月11日(月)
第2期	1月17日(金)～2月7日(金)		2月21日(金)	3月11日(火)
第3期	2月18日(火)～2月28日(金)		3月14日(金)	3月25日(火)

>> 募集人員・出願資格

区分	募集人員	出願資格
第1期	10名	>> 出願資格 次の①～③のいずれかに該当する者。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者。 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（高等専門学校第3年次修了者等）及び令和7年3月修了見込みの者。 ③ 高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者（学校教育法施行規則第150条）。 >> 出願要件 次の①及び②の要件を満たす者。 ① 明確な志望動機がある者。 ② 志望する学科のアドミSSION・ポリシー（p.89）及び教育内容を理解し、本短期大学部を第一志望とし、合格した場合には必ず入学する者。 ※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。 ※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。
第2期	2名	
第3期	2名	

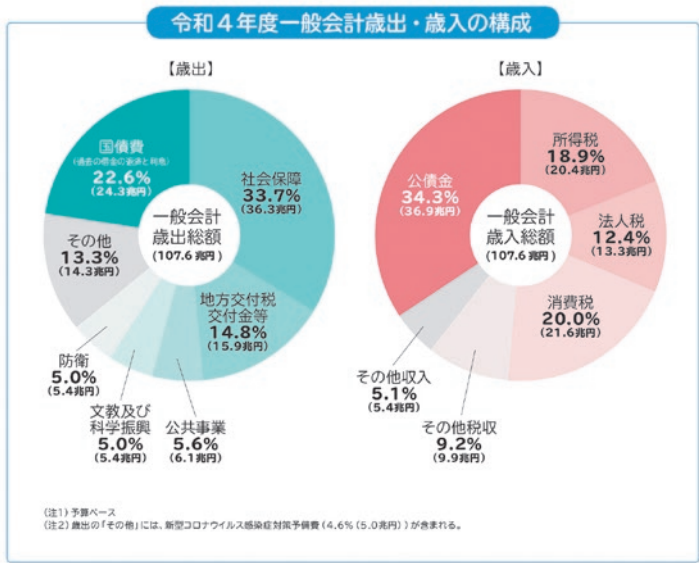
>> 出願書類等

- ① 出願確認票（本学所定用紙、インターネット出願時に印刷） ② 志望理由書（本短期大学部所定用紙）
③ 課題論文（本短期大学部所定用紙）※課題論文テーマはホームページ上で発表 ④ 出身学校調査書等（開封無効）
※出願書類②③は、8月1日（木）より本短期大学部（三島校舎）ホームページにてダウンロード可能です。
書類は全て黒のペンかボールペンで本人の自筆とします。
※出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

>> 令和6年度 課題論文テーマ

自分が志望した学科の課題について論文を作成し、その内容にふさわしいタイトルをつけてください。副題をつけてもかまいません。課題論文は、必ず黒のペンまたはボールペンを使用し、横書き、1,200 字程度で作成してください。なお、参考にした書籍や新聞・雑誌・ホームページなどがあれば、その出典を明記してください。

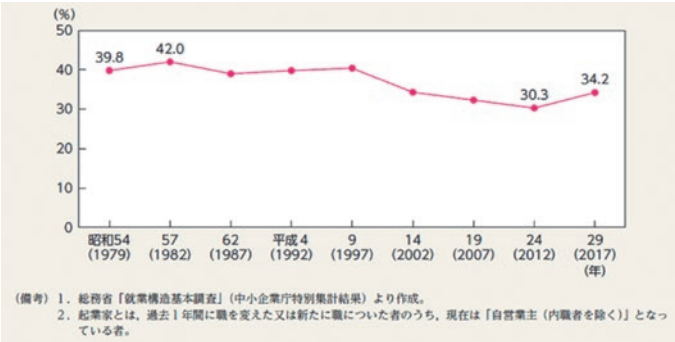
第1期	令和2年度、わが国の消費税収は所得税収を抜き、税目別でトップとなりました。令和4年度においても歳入の20.0％となっています。このように、歳入の柱となる税目が所得税から消費税に移行するに至った背景について説明してください。
-----	---



財務省「もっと知りたい税のこと」令和4年6月

第2期 内閣府男女共同参画局がまとめた令和3年度版の男女共同参画白書に掲載されている資料①および資料②を参考にして、地域活性化の観点から女性の起業は今後どうあるべきか、あなたの考えを述べてください。

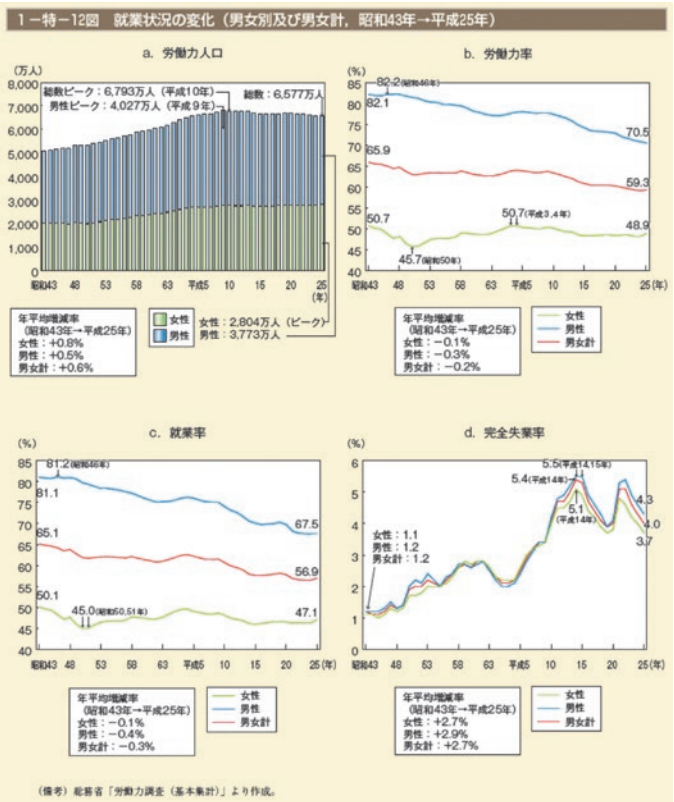
＜資料①＞起業家に占める女性の割合の推移



資料①
内閣府男女共同参画局編「男女共同参画白書 令和3年版」
「第2節 企業における女性の参画」I-2-15図 起業家に占める女性の割合の推移
https://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/r03/zentai/html/zuhyo/zuhyo01-02-15.html

資料②
内閣府男女共同参画局編「男女共同参画白書 平成26年度版」
1-特-12図 就業状況の変化(男女別及び男女計、昭和43年→平成25年)
https://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h26/zentai/html/zuhyo/zuhyo01-00-12.html

＜資料②＞就業状況の変化



第3期 こども家庭庁が子育てに対する意識を変える目的で導入した「こどもファスト・トラック」には、賛否両論の意見が出されています。全国での導入事例を参考に、「こどもファスト・トラック」に対するあなたの考えを述べてください。

第4期 ダイナミック・プライシングとは、消費者の需要と供給の状況を考慮して商品やサービスの価格を柔軟に変動させる価格戦略のことをいいます。ダイナミック・プライシングに関する事例を示すとともに、これを導入するメリットについて説明してください。

>> 令和6年度 入試データ

区 分		第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	計
募集人員		10名	3名	3名	3名	19名
入学者 選 抜	志願者数	7名	0名	3名	3名	13名
	受験者数(A)	6名	0名	3名	3名	12名
	合格者数(B)	6名	0名	3名	3名	12名
競争率(A/B)		1.0倍	—	1.0倍	1.0倍	
令和5年度の競争率		1.0倍	実施せず	1.0倍	—	

出願できるのは 現役生だけ！

学校推薦型選抜 指定校制・公募制

募集人員 8名 指定校制 7名 公 募 制 1名



- 高校での学業成績に加えて、スポーツ・文化・福祉活動などの成果を評価
- 課外活動も評価
- 全国の高校から広く募集

● 合格発表は、「インターネットによる合否案内」を実施します。

指定校制 公募制

出願期間（郵送必着）		試験日	選考方法	合格発表日	入学手続締切日
指定校制	11月1日(金)～11月7日(木)	11月16日(土)	書類選考 口頭試問及び面接	12月2日(月)	12月13日(金)
			書類選考 小論文・面接		

>> 募集人員・出願資格

区分	募集人員	出願資格
指定校制	7名	本短期大学部指定の高等学校または中等教育学校を令和7年3月卒業見込みで、第3学年1学期または前期までの全体の学習成績の状況が、指定学校別に定めた学習成績の状況以上の者。
公募制	1名	① 高等学校または中等教育学校を令和7年3月卒業見込みで、第3学年1学期または前期までの全体の学習成績の状況が3.0以上の者。 ② 合格した場合、本短期大学部に入学することを確約できる者。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。
※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。
その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。

>> 出願書類等

- ① 出身学校長の推薦書（本短期大学部所定用紙）
 - ② 出願確認票（本学所定用紙、インターネット出願時に印刷）
 - ③ 出身学校調査書（開封無効）
- ※出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。

>> 出願書類の請求・提出について

指定校制の場合は、高等学校を通じて行ってください。公募制の場合は、高等学校を通じて行っても本人が行っても構いません。

>> 令和6年度 入試データ

区分		指定校制	公募制	計
募集人員		15名	4名	19名
入学者 選 抜	志願者数	16名	0名	16名
	受験者数(A)	16名	0名	16名
	合格者数(B)	16名	0名	16名
競争率(A/B)		1.0倍	—	
令和5年度の競争率		1.0倍	—	

日本留学試験を利用！

外国人留学生選抜

出願締切日（郵送必着）	試験日	選考方法	合格発表日	入学手続締切日
10月21日(月)	11月16日(土)	日本留学試験※ 面接(日本語)	12月2日(月)	12月13日(金)

>> 募集人員・出願資格

募集人員	出願資格
若干名	出願資格などの詳細については、外国人留学生選抜募集要項をご確認ください。 (上記2次元コードからアクセスできます)

● 合格発表は、「インターネットによる合否案内」を実施します。
※日本留学試験(日本語及び総合科目(出題言語「日本語」))の成績(2023年6月、2023年11月、2024年6月のうちいずれか1回)を採用します。

※出願資格を「見込み」で出願し、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合は、入学が許可されません。
※出願資格を「見込み」で受験し、本学への入学手続を完了（入学時納入金を全額納入）した後に、入学時までに大学入学資格を得られなかった場合、入学許可は取り消しとなります。
その際、入学時納入金から入学金を除いた金額（諸会費を含む）を返還します。
※出願書類に虚偽の記入や改ざん等が発覚した場合は、受験資格を失い、合格後であっても入学資格を取り消します。



入学検定料
35,000円



入学検定料
25,000円

● 日本大学短期大学部（三島校舎）

■ 教育理念

■ 教育研究上の目的

■ 教育目標



■ 教育方針

- 短期大学部ビジネス教養学科（短期大学士（商経学）の「卒業の認定に関する方針」（DP）及び「教育課程の編成及び実施に関する方針」（CP）

ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

日本大学短期大学部ビジネス教養学科（短期大学士（商経学））は、日本大学教育憲章に基づき、「日本大学の目的及び使命」を理解し、次表に示す「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」、「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力に基づく本短期大学部（短期大学士（商経学））における能力を修得した者に、「短期大学士（商経学）」の学位を授与する。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

短期大学部ビジネス教養学科（短期大学士（商経学））では、日本大学教育憲章（以下、「憲章」という）を基に、専門分野を加味した卒業の認定に関する方針に沿ってビジネス教養学科の教育課程を編成し実施する。

「憲章」に基づく卒業の認定に関する方針として示された次表の8つの能力（コンピテンシー）を養成するために、総合教育科目、専門教育科目、外国語科目及び保健体育科目の授業科目を各能力に即して体系化するとともに、講義・講演・実習等の授業形態を組み入れた多様な学修方法による教育課程を編成し実施する。

また、学修成果の評価は、専門的な知識・技能及び態度を修得する授業科目に関しては、授業形態や授業手法に即した多面的な評価方法により、各授業科目のシラバスに明示される学習到達目標の達成度について判定し、「憲章」に示される日本大学マインドおよび自主創造の8つの能力（汎用的能力）への達成度に関しては、体系的に編成された教育課程に基づく授業科目の単位修得状況、及び学生自身による振り返り等をもとに段階的かつ総合的に判定する。

【日本大学教育憲章】 （「自主創造」の3つの構成要素及びその能力）		【ディプロマ・ポリシー】 （卒業の認定に関する方針）			【カリキュラム・ポリシー】 （教育課程の編成及び実施に関する方針）	
構成要素（コンピテンス）	能力（コンピテンシー）	構成要素（コンピテンス）	DP	能力（コンピテンシー）	CP	
豊かな知識・教養に基づく高い倫理観	豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。	豊かな教養と商経学の知識・教養に基づく高い倫理観	DP1	社会人として求められる水準の確かな知識と教養に基づき、倫理観を高めることができる。	CP1	総合教育・外国語・専門教育科目等を通じて培われた知識・教養に基づき、倫理的に判断する能力を育成する。
世界の現状を理解し、説明する力	世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。	世界のビジネスの現状を理解し、説明する力	DP2	国際的視点から、地域社会にとって必要な情報を収集・分析し、自らの考えを説明することができる。	CP2	総合教育科目・専門教育科目等を通じて、グローバル社会における文化の多様性や世界情勢と日本社会との相互関係を理解し、自らの考えを効果的に説明する能力を育成する。
論理的・批判的思考力	得られる情報を基に論理的な思考、批判的な思考をすることができる。	商経学に関する論理的・批判的思考力	DP3	ビジネス教養学科の専門分野を体系的に理解し、論理的な思考・批判的な思考をすることができる。	CP3	体系化された専門教育科目から得られる専門知識を選択・分析し、論理的かつ批判的に自ら考え判断するための能力を育成する。
問題発見・解決力	事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。	ビジネス環境における問題発見・解決力	DP4	ビジネス環境において新たな問題点を発見し、実務に即応した解決策を提案することができる。	CP4	専門教育科目から得られる専門知識に基づき、ビジネス環境における新たな問題点を発見し、解決するための選択肢を提案する能力を育成する。
挑戦力	あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。	ビジネス環境における挑戦力	DP5	新しい知識への拡大を伴った興味を育み、適切な目標と手段を見定め、自己の能力を高めることができる。	CP5	経済学・経営学・商学・国際関係学等の専門教育科目をバランスよく修得することにより、自ら設定した目標に対しやり抜く力、新しいことに果敢に挑戦する力を育成する。
コミュニケーション力	他者の意見を聴いて理解し、自分の考えを伝えることができる。	ビジネス環境におけるコミュニケーション力	DP6	他者との協働とコミュニケーションを通じ、ビジネス環境で自らの意見を説明し伝えることができる。	CP6	総合教育科目や外国語科目において培われたコミュニケーション能力に加え、専門教育科目において修得したビジネス・スキルにより、他者を理解し自らの考えを伝える能力を育成する。
リーダーシップ・協働力	集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。	ビジネス環境におけるリーダーシップ・協働力	DP7	社会人として必要な組織と個人の役割を理解し、組織の一員として目標達成に向け自己をマネジメントできる。	CP7	総合教育科目・専門教育科目等を通じて、ビジネス社会での様々な役割を理解し、組織人として行動するための基礎知識を修得し、他者と協働する能力を育成する。
省察力	謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。	ビジネス環境における省察力	DP8	自己を理解し、自らの価値観を抛り所としたキャリアパスを発見、選択することができる。	CP8	総合教育科目の初年次教育ならびに専門教育科目のキャリア教育に関連する科目を通じて、自己を振り返り、自身の価値観を基礎としたキャリア計画力を育成する。

アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

ビジネス教養学科が求める学生像は、次のとおりです。

- 1 幅広い知識を身につけることに旺盛な意志を持ち、同時に高い倫理観を養い、地域社会への貢献に強い意欲を持つ者。
- 2 ビジネス教養学科の教育課程の専門的な知識と実践的な技能の修得を志し、グローバルな社会での活躍を目指す者。

入学前に修得しておくことが望まれる学業内容

高等学校教育課程全般の基礎的な理解に加え、特に日本の地理、近現代史、公民の学業内容と国際社会の関係に興味と基礎的な理解を持つことが望ましい。



目的および使命
日本大学は
日本精神にもとづき
道統をたつとび
憲章にしたがい
自主創造の気風をやしな
文化の進展をはかり
世界の平和と人類の福祉とに
寄与することを目的とする
日本大学は
広く知識を世界にもとめて
深遠な学術を研究し
心身ともに健全な文化人を
育成することを使命とする

● 日本大学教育憲章

日本大学は、本学の「目的及び使命」を理解し、本学の教育理念である「自主創造」を構成する「自ら学ぶ」、「自ら考える」及び「自ら道をひらく」能力を身につけ、「日本大学マインド」を有する者を育成する。

■ 日本大学マインド

○ 日本の特質を理解し伝える力

日本文化に基づく日本人の気質、感性及び価値観を身につけ、その特質を自ら発信することができる。

○ 多様な価値を受容し、自己の立場・役割を認識する力

異文化及び異分野の多様な価値を受容し、地域社会、日本及び世界の中での自己の立ち位置や役割を認識し、説明することができる。

○ 社会に貢献する姿勢

社会に貢献する姿勢を持続けることができる。

■ 「自主創造」の3つの構成要素及びその能力

○ 自ら学ぶ

豊かな知識・教養に基づく高い倫理観 …… 豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。

世界の現状を理解し、説明する力 …… 世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。

○ 自ら考える

論理的・批判的思考力 …… 得られる情報を基に論理的な思考、批判的な思考をすることができる。

問題発見・解決力 …… 事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。

○ 自ら道をひらく

挑 戦 力 …… あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。

コミュニケーション力 …… 他者の意見を聴いて理解し、自分の考えを伝えることができる。

リーダーシップ・協働力 …… 集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。

省 察 力 …… 謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。

OPEN CAMPUS

来場登録制

同時開催

短期大学部
国際関係学部

短期大学部

7/13 土
10:00 ▶ 15:00
三島駅北口校舎

7/14 日
10:00 ▶ 15:00
三島駅北口校舎

10/12 土
10:00 ▶ 13:00
本校舎

5/25 土
10:00 ▶ 13:00
本校舎

5/14 火
18:30 ▶ 19:30

11/2 土
10:00 ▶ 13:00
本校舎

6/22 土
10:00 ▶ 13:00
本校舎

6/11 火
18:30 ▶ 19:30

1/25 土
10:00 ▶ 13:00
本校舎

7/27 土
10:00 ▶ 13:00
本校舎

7/2 火
18:30 ▶ 19:30

10/15 火
18:30 ▶ 19:30

9/28 土
10:00 ▶ 13:00
本校舎
※国際関係学部のみ 13:00~14:00
総合型選抜模擬面接

2025
3/15 土
10:00 ▶ 11:00

国際関係学部 ONLINE OPEN CAMPUS (事前申込制)

オープンキャンパス開催内容

- 学科概要・カリキュラム説明
- 就職支援体制等説明
- 各種奨学金説明・相談
- 留学支援体制等説明
- 入試概要説明
- 学生生活紹介
- 個別進学相談
- 模擬授業
- キャンパスツアー
- など

国際関係学部／短期大学部

本校舎

富桜祭同時開催
進学相談会

10/26 土 10:00
10/27 日 17:00

短期大学部

対面orオンライン

個別進学相談(事前予約制)

お問い合わせ: ビジネス教養学科 TEL. 055-980-0841

平日 9:00
18:00

ACCESS

主要都市からのアクセス至便！
神奈川県からは在来線で通学可能



※2024年3月現在の平日最短所要時間



日本大学国際関係学部・短期大学部 (三島校舎)

〒411-8555 静岡県三島市文教町2-31-145 (本校舎)
〒411-8588 静岡県三島市文教町1-9-18 (三島駅北口校舎)

TEL.055-986-5500 (代表)

国際関係学部 <https://www.ir.nihon-u.ac.jp/>

短期大学部 (三島校舎) <https://www.ir.nihon-u.ac.jp/jc/>

国際関係学部



短期大学部
(三島校舎)



facebook



Instagram



お問い合わせ・資料請求・キャンパス見学のご予約

本校舎 入試係 TEL.055-980-0821 (入試係直通)

2024年5月発行